

長止、方丈、但三衣、不音、長、二當代、名利、棄、之、如、遺、三目、不視、女人、四身、景、不
落、俗家、五、未、捨、執、受、長、誦、法華經、六、長、讀、大乘經典、普、施、合、靈、七、長、講、華嚴大
經、八、一生、晝夜、不臥、九、不、敵、名、惑、衆、代、善、十、不、退、大、慈、悲、普、救、法、界、觀、遠、靈、形
期、恒、依、願、而、修、行、也、是、豈、愚、癡、僧、乎、而、今、斯、言、謂、衆、生、無、邊、誓、願、度、大、道、心、則
雖、女、流、何、不、視、焉、國、師、弘、願、在、不、汙、梵、行、須、知、コノ願ナクハ、佛法ニナラ
フヘキトコロヤアルト參學スヘシ、コノ願ナキモノハ、付法藏ノ祖師ナ
リトモ、佛法ノ列ニハアルマシキ、カ、トナリ」タトヒニゲヌルトオモフト
アキラメサルニモ、遠ニテモ境ナリ以下ハ參本圓註ニイハク、一本作、縱
明、憶、逃、去、者、遠、也、心、境、者、境、不、如、通、本、好、ト「マタイハク、縱、明、憶、下、境、界、無、方、
雖、西、雖、東、無、地、避、境、界、汝、縱、憶、逃、逝、其、境、自、能、明、去、而、其、遠、遠、境、尙、未、免、境、界、
何、其、解、脫、分、耶、境、界、彌、遠、則、其、染、汙、彌、重、臺、焉、ト」ニゲヌルトオモフトアキ
ラメサルトハ、東ハアシカリケルユエ、西ニカクレヌレバ、ワレテケガヒ
ル境界ハアルマシトオモヒ、アツハレニゲオホセタリトオモヒアキラ
メ、ココヨリカシココ去ルニモアレ、境トホクレバ、トホキニシタガヒ、イ

ヨイヨ心ノ染汙ナルヘシトナリ、ユエニ遠ニテモ境ナリトイヒ、邊境ハ
イヨイヨフカカルベシトイヘリ」

マタ日本國ニヒトツノワラヒコトアリ、イハユルアルヒハ境界ノ
境地ト稱シ、アルヒハ大乘ノ道場ト稱シテ、比丘尼女人等ヲ來入セ
シメス、邪風ヒサシクツタハレテ人ワキマフルコトナシ、稽古ノ人
アラタメス、博達ノ士モカンカフルコトナシ、アルヒハ權者ノ所爲
ト稱シ、アルヒハ古先ノ遺風ト號シテ、サラニ論スルコトナキ、ワラ
ハハ人ノ腸モタエヌヘシ、權者トハナニモノツ、賢人カ聖人カ、神カ
鬼カ、十聖カ、三賢カ、等覺カ、妙覺カ、マタフルキチアラタメサルヘク
ハ、生死流轉ヲハスツヘカラサルカ、イハンヤ大師釋尊ユレ無上正
等覺ナリ、アキラムヘキハコトコトクアキラム、オユナフヘキハコ
トコトクユレチオユナフ、解脫スヘキハミナ解脫セリ、イマノダレ
カホトリニモオヨハン、シカアルニ在世ノ佛會ニ、ミナ比丘、比丘尼、
優婆塞、優婆夷等ノ四衆アリ、八部アリ、三十七部アリ、八萬四千部ア

リ、ミナコレ佛界ヲ結セルコトアラタナル、佛會ナリ、イツレノ會カ
 比丘尼ナキ、女人ナキ、八部ナキ、如來在世ノ佛會ヨリモスクレテ清
 淨ナラン、結界ナハ、ワレラチカフヘキニアラス、天魔界ナルカユエ
 ニ、佛會ノ法儀ハ、自界佗方三世千佛コトナルコトナシ、コトナル法
 アランハ佛會ニアラストシルヘシ、イハユル四果ハ、極位ナリ、大乘
 ニテモ、小乘ニテモ、極位ノ功德ハ、差別セス、シカアルニ比丘尼ノ四
 果ヲ證スルオホシ、三界ノウチニモ、十方ノ佛土ニモ、イツレノ界ニ
 カイタラサラン、タレカコノ行履ヲフサクコトアラン、マタ妙覺ハ、
 無上位ナリ、女人ステニ作佛ス、諸方イツレノモノカ究盡セラレサ
 ラン、タレカコレヲフサキテイタラシメサラント擬セン、ステニ遍
 照於十方ノ功德アリ、界畔イカカセン、マタ天女ナモフサキテイタ
 ラシメサルカ、神女ナモフサキテイタラシメサルカ、天女神女モ、イ
 マタ斷惑ノ類ニアラス、ナホコレ流轉ノ衆生ナリ、犯罪アルトキハ
 アリ、ナキトキハナシ、人女畜女モ、罪アルトキハアリ、罪ナキトキハ

ナシ、天ノミチ神ノミチフサカン人ハタレソ、ステニ三世ノ佛會ニ
 參詣ス、佛所ニ參學ス、佛所佛會ニコトナラン、タレカ佛法ト信受セ
 ン、タタコレ誑惑世間人ノ至愚ナリ、野干ノ窟穴ナ人ニウハハレサ
 ラントナシムヨリモオロカナリ、マタ佛弟子ノ位ハ、菩薩ニモアレ、
 タトヒ聲聞ニモアレ、第一比丘、第二比丘尼、第三優婆塞、第四優婆夷、
 カクノコトシ、コノクラ井、天上人間トモニシレリ、ヒサシクキコエ
 タリ、シカアルナ佛弟子第二ノ位ハ、轉輪聖王ヨリモスクレ、釋提桓
 因ヨリモスクルヘシ、イタラサルトコロアルヘカラス、イハンヤ小
 國邊土ノ國王大臣ノ位ニナラフヘキニアラス、イマ比丘尼イルヘ
 カラストイフ道場ナミルニ、田夫野人農夫樵翁ミタレイル、イハン
 ヤ國王、大臣、百官、宰相タレカイラサルアラン、田夫等ト比丘尼ト、學
 道ヲ論シ得位ヲ論センニ、勝劣ツヒニイカン、タトヒ世法ニテ論ス
 トモ、タトヒ佛法ニテ論ストモ、比丘尼ノイタラントコロエ、田夫野
 人アヘテイタルヘカラス、錯亂ノハナハタシキ、小國ハシメテコノ

アトチノコス、アハレムヘシ、三界慈父ノ長子、小國ニキタリテ、フサ
キテイタラシメサルトコロアリキ、マダカノ境界ト稱スルトコロ
ニスマルヤカラ、十悪ヲオソルルコトナシ、十重ツフサニチカス、タ
タ造罪界トシテ不造罪人チキラフカ、イハンヤ逆罪ヲオモキコト
トス、境界ノ地ニスマルモノ、逆罪モツクリヌヘシ、カクノコトクノ
魔界ハマサニヤフルヘシ、佛化ヲ學スヘシ、佛界ニイルヘシ、マサニ
佛恩ヲ報スルニテアラン、カクノコトクノ古先、ナンチ境界ノ旨趣
チシレリヤイナヤ、ダレヨリカ相承セリシ、ダレカ印チカカウフル、
イハユルコノ諸佛所結ノ大界ニイルモノハ、諸佛モ、衆生モ、大地モ、
虚空モ、繫縛ヲ解脱シ、諸佛ノ妙法ニ歸源スルナリ、シカアレハスナ
ハチコノ界チヒトタヒフム衆生、シカシナカラ佛功德チカウフル
ナリ、不違越ノ功德アリ、得清淨ノ功德アリ、一方チ結スルトキ、スナ
ハチ法界ミナ結セラレ、一重チ結スルトキ、法界ミナ結セラルルナ
リ、アルヒハ水チモテ結スル界アリ、アルヒハ心チモテ結界スルコ

トアリ、アルヒハ空チモテ結界スルコトアリ、カナラス相承相傳ア
リテ、シルヘキコトアリ、イハンヤ境界ノトキ、灑甘露ノノチ、歸命ノ
禮チハリ、乃至淨界等ノノチ、頌云、茲界遍法界、無爲結清淨、コノ旨趣
イマヒコロ境界ト稱スル古先老人、シレリヤイナヤ、オモフニナン
タチ結ノ中ニ遍法界ノ結セラルルコトシルヘカラサルナリ、シリ
ヌナンチ聲聞ノ酒ニエフテ小界チ大界トオモフナリ、チカハクハ
ヒコロノ迷醉スミヤカニサメテ、諸佛ノ大界ノ遍界ニ違越スヘカ
ラス、濟度攝受ニ、一切衆生ミナ化チカウフラン功德チ禮拜恭敬ス
ヘシ、ダレカコレチ得道隨トイハサラン、

トハ 參本圖註ニイハク、日字、作、日、無、本字、蓋、脫誤、ト三十七部等ハ、參本
イハク、四衆八部、可知、三十七等、只是、表法、數也、トコレミナ佛界チ結セル
コト、アラタナル佛會ナリトハ、四衆八部等ノ圍繞セルカユエニ、佛界ハ
結セラルルナリ、四衆等ノアツマレルガユエニ、佛會現成スルチモテ、ア
ラタナリトイヘルナリ、天ノミチ、神ノミチ、アサカン人ハタレゾトハ、結

界ノ境ヲカマヘ、天女神女ノミチヲフサキテ、イタラシメザルモノハ、ナ
ンチニアラスヤ、佛會佛所ハ、男女ノ差別アルコトナシ、コレニコトナル
建立ナレバ、タレカ佛法ト信受セントナリ、「三界慈父ノ長子ハ比丘尼ヲ
サス、」結ノナカニ遍法界ノ結セラルルトハ、一方ヲ結スルトキ、スナハチ
法界ミナ結セラルルニ應スルナリ、「餘ハシルヘシ」

正法眼藏禮拜得髓

延應庚子清明日記觀音導利興聖密林寺

福本殼
下無ヲ

正法眼藏谿聲山色

阿耨菩提ニ傳道受業ノ佛祖オホシ、粉骨ノ先蹤即不無ナリ、斷臂ノ
祖宗マナフヘシ、掩泥ノ毫髮モタカフルコトナカレ、各各ノ脫殻ヲ
ウルニ、從來ノ知見解會ニ拘牽セラレス、曠劫未明ノ事タチマチニ
現前ス、恁麼時ノ而今ハ、吾モ不知ナリ、誰モ不識ナリ、汝モ不期ナリ、
佛眼モ覲不見ナリ、人慮アニ測度センヤ、

トハ、佛祖ハミナ道業傳授ノ面目ナリ、オホシトイヘハトテ、傳授ナキ
モアリトイフニハアラス、「粉骨斷臂掩泥ノ先蹤アレバ、違背セス學得ス
ベシ、學得スルトキ從來ノ慮知念覺ヲ脱落シ、スミヤカニ一段事現前ス
ルナリ」コノ曠劫未明事ノ現前スルトキ、恁麼時ノ而今トイフナリ、「ス
ミヤカニ本分人ナルカユニ、不知ナリ、不識ナリ、不期ナリ、覲不見ナリ、
ユニニ人慮ノ測度ニアラサルナリ、參本イハク、學之、隨之、則解脫己身心、
得竺度大仙身心也、是即不染汗、修證故、道先蹤者也、曠劫未明事、則猶言萬
像之中獨露身也、自己忌自己、佗己亦復爾、非能所彼此、十現成、其唯不知不

見八九成爾也ト

大宋國ニ東坡居士蘇軾トテアリシハ、字ハ子瞻トイフ、筆海ノ眞龍ナリヌヘシ、佛海ノ龍象ヲ學ス、重淵ニモ游泳ス、層雲ニモ昇降ス、アルトキ廬山ニイタリシチナミニ、溪水ノ夜流スル聲ヲキクニ悟道ス、偈ヲツクリテ常總禪師ニ呈スルニイハク、谿聲便是廣長舌、山色無非清淨身、夜來八萬四千偈、佗日如何舉似人、ユノ偈ヲ總禪師ニ呈スルニ、總禪師然之ス、總ハ、照覺常總禪師ナリ、總ハ、黃龍慧南禪師ノ法嗣ナリ、南ハ、慈明楚圓禪師ノ法嗣ナリ、居士アルトキ佛印禪師了元和尚ト相見スルニ、佛印サツクルニ、法衣佛戒等ヲモテス、居士ツチニ法衣ヲ搭シテ修道シキ、居士佛印ニタテマツルニ無價ノ玉帶ヲモテス、トキノ人イハク凡俗所及ノ儀ニアラストシカアレハ聞谿悟道ノ因縁、サラニユレ晚流ノ潤益ナカラシヤ、アハレムヘシイクメクリカ現身說法ノ化儀ニモレタルカコトクナル、ナニトシテカサラニ山色ヲミ谿聲ヲキク、一句ナリトヤセシ、半句ナリトヤセ

無福本作

ツチニ一本作ツ井ニ

福本無上有居士二字

福本法下無ノ字、語作話、升作舛

ン、八萬四千偈ナリトヤセシ、ウラムヘシ山水ニカクレタル聲色アルコト、マタヨロコフヘシ山水ニアラハルル時節因縁アルコト、舌相モ懈倦ナシ、身色アニ存没アラシヤ、シカアレトモアラハルルトキチヤチカシトナラフ、カクレタルトキチヤチカシトナラハン、一枚ナリトヤセシ、半枚ナリトヤセシ、從來ノ春秋ハ、山水ヲ見聞セザリケリ、夜來ノ時節ハ、山水ヲ見聞スルコトワツカナリ、イマ學道ノ菩薩モ山流水不流ヨリ學入ノ門ヲ開スヘシ、ユノ居士ノ悟道セシ夜ハ、ソノサキノ日、總禪師ト無情說法話ヲ參問セシナリ、禪師ノ言下ニ、翻身ノ儀イマダシトイヘトモ谿聲ノキコユルトコロハ、逆水ノ波浪タカク天ヲウツモノナリ、シカアレハイマ谿聲ノ居士チオトロカス、谿聲ナリトヤセシ、照覺ノ流瀉ナリトヤセシ、ウタカフラクハ照覺ノ無情說法ノ語、ヒヒキイマダヤマス、ヒソカニ谿流ノヨルノ聲ニミタレイル、ダレカコレ一升ナリト辨肩セン、一海ナリト朝宗セン、畢竟シテイハハ、居士ノ悟道スルカ、山水ノ悟道スルカ、タ

レノ明眼アランカ、長舌相清淨身ヲ急著眼セサラン

トハ、谿聲山色ノ渾淪ナルカユエニ、人ニ舉似セラレザルナリ「谿聲山色ノ功德無邊ナルニハ、居士ノミニアラズ、晚流ノ潤益アルナリ」現身說法ノ化儀ニモレヌルモノノ山色ヲミ、谿聲ヲキクコトハ、マコトニ愛憐スベキナリ「一句半句八萬四千偈、コレ谿聲ノ闢話話ナリ、影室イハク、此山色ノ姿、谿聲ノ道理カ一句ナルヘキカ、半句ナルベキカ、八萬四千偈ナルヘキカ、詮ハ、イツレノ義ニモアタルヘキナリ、ト」カクルルト、アラハルト、共ニ谿聲山色ナリ、アコヨロコビ、ウラムベキニアラザランヤ常露現前ノ妙體ナルヲモテ、懈怠ナク、存没ナシ、影室イハク、舌相トハ、谿聲ナリ、身色トハ、山色ナリ、此山色谿聲ノ理、懈怠存没ニカカハルヘキモノニアラヌ處ヲ、如此被釋ナリ、ト「チカヤトナラフトハ、親切ナルヲイフ、アラハルト、カクルルト、一枚半枚トモニ、山水ニ親切ナリ、影室イハク、近シトイフモ、遠シトイフモ、カクルルトイフモ、アラハルトイフモ、一枚モ、一枚モ、只谿聲山色ノ理ナルベシ、ト」見聞シ、見聞セザルトモニ、山水ノ全

現ナリ「ラツカトハ、ヤスキタイフ」イマ學道ノ菩薩モ、山水ニ進歩スヘシトナリ、山水トイフヨリ、流不流トツツケタルノミ、流モ不流モ山水ナリ、語ニナツムコトナカレ「禪師ノ言下ニ翻身ノ儀ナカリシモ、マサシク谿聲ノカクレザルナリ、逆水ノ波浪タカク天ヲウツモノナリトハ、カクレザルヲイフ「谿聲ノ居士ヲオドロカストハ、惡水繞壽頭ナリ、ユエニ谿聲ナリトヤセン、流瀉ナリトヤセントイヘリ、照覺ノ無情說法ノ開示モマサシク谿聲ノ波豚ヲナシ去ルカユエニ、照覺ノ流瀉ナリトイフナリトイフナリ」ココヲモテ照覺ノ無情說法語、ヒヒキイマダヤマズ、ヒソカニ谿流ノヨルノコヘニミダレイルトイヘリ、無情說法語ノヒヒキ、スナハチ谿聲ノ滔滔ナルナリ、ヨルノコヘトハ、谿水ノ夜流ヲイヒ、アハセテ谿聲ノ渾淪ナルナリ」コノ能所ナキヲキコヘテ、ダレカコレヲ一水ナリト辨別セン、一海ナリト朝宗セントイフ、朝宗ハ、水ノ本ニ歸スルヲイフ、本末トモニ谿聲ニ歸シテ前後ナキナリ、タダ海ナルヲ海ト認得スルノミナリ」ココニオイテシル、居士ノ悟道スル、スナハチ山水ノ悟道ナルコト

ヲレ、ワレ、ミナ路聲山色ノ面目ナルヲ、タレノ明眼アラマカ、長舌相滑
淨身ヲ急著眼セザラントイヘルナリ、眼睛ノサヘタルヲ明眼トイヒ、急
著眼トイフナリ」

マタ香嚴智閑禪師、カツテ大瀉大圓禪師ノ會ニ學道セシトキ、大瀉
イハク、ナンチ聰明博解ナリ、章疏ノナカヨリ記持セス、父母未生以
前ニアタリテ、ワカタメニ一句ヲ道取シキタルヘシ、香嚴イハシコ
トナモトムルコト數番スレトモ不得ナリ、フカク身心ヲウラミ、年
來タクハフルトコロノ書籍ヲ披尋スルニ、ナホ茫然ナリ、ツヒニ火
ヲモチテ年來ノアツムル書ヲヤキテイハク、畫ニカケルモチヒハ
ウエチフサクニタラス、ワレチカフ此生ニ佛法ヲ會センコトナノ
ソマシ、タタ行粥飯僧トナラントイヒテ、行粥飯シテ年月ヲフルナ
リ、行粥飯僧トイフハ、衆僧ニ粥飯ヲ行益スルナリ、コノクニノ陪饌
伎送ノコトキナリ、カクノコトクシテ大瀉ニマウス、智閑ハ身心昏
昧ニシテ道不得ナリ、和尚ワカタメニイフヘシ、大瀉ノイハク、ワレ

役清本
作促

ナンチカタメニイハシコトヲ辭セス、オソラクハノチニナンチワ
レチウラミン、カクテ年月ヲフルニ、大證國師ノ蹤跡ヲタツチテ、政
當山ニイリテ、國師ノ菴ノアトニ、クサナムスヒテ爲菴ス、竹ヲウエ
テトモトシケリ、アルトキ道路ヲ併淨スルチナミニ、カハラホトハ
シリテ竹ニアタリテヒキチナスチキクニ、豁然トシテ大悟ス、沐
浴シ潔齋シテ、大瀉山ニムカヒテ燒香禮拜シテ、大瀉ニムカヒテマ
ウス、大瀉大和尚、ムカシワカタメニトクコトアラハ、イカテカイマ
コノ事アラシ、恩ノフカキコト父母ヨリモスクレタリ、ツヒニ偈ヲ
ツクリテイハク、一撃亡所知、更不自修治、動容揚古路、不隨悄然機、處
處無蹤跡、聲色外威儀、諸方達道者、咸言上上機、コノ偈ヲ大瀉ニ呈ス、
大瀉イハク、此子徹也」

トハ 父母未生以前トハ、ワレシラザルナリ、影室イハク、香嚴則父母未
生ノ體ナリ、不可求、外香嚴ノ不得ナル姿モ、父母未生ノ理ニハ不可背歟
トワガタメトハ、大瀉チイフニハアラス、一句ノ道取、コノ未生以前ナル

ヲ、ワカタメニ一句ヲ道取シキタルベシトイフナリ「陪候役送トハ、陪ハ
 貳也、加也、膳ハ、具食也ト註シテ料理ノコトナリ、クヒモノノセラスル役
 人ノコトナリ」一手ハ、竹ニ瓦ノアタリテ、ヒビクテイフ、コレ未生以前ノ
 消息ナルヲモテ、能知所知ニアラサレハ、亡所知トイフナリ「更不自修治
 トハ、左右逢源ノユニニ、功做ニノコラサルナリ」動容揚古路トハ、喫粥了
 洗鉢盂、撥林ノ規則ニ違セサルナリ「不墮悄然機トハ、悄ハ靜也、揚古路ナ
 リトイヘドモ、マタ宗因ニアラザルナリ、ツマリ兩頭ニワタラザルヲイ
 フ」コノユニニ、處處無蹤跡、聲色外ノ威儀也「諸方達道者トハ、諸方ハ、ナホ
 十方ノコトシ、諸方ハ達道者ナルガユニニ、暗黙ヲ以テ對セサルナリ」威
 言上上機トハ、威言トテ傍ニイヒテアルニハアラス、ノコリナク上上機
 ナルナリ、達道者上上機ハ、未生前ヲサシテイフノミ」

マタ靈雲志勤禪師ハ、三十年ノ辨道ナリ、アルトキ遊山スルニ、山脚
 ニ休息シテ、ハルカニ人里ヲ望見ス、トキニ春ナリ、桃華ノサカリナ
 ルヲミテ、忽然トシテ悟道ス、偈ヲツクリテ大瀉ニ呈スルニイハク、

三十年來尋劍客、幾回葉落又抽枝、自從一見桃華後、直至今更不疑、
 大瀉イハク、從緣入者、永不退失、スナハチ許可スルナリ、イツレノ入
 者カ從緣セサラン、イツレノ入者カ退失アラン、ヒトリ勤チイフニ
 アラス、ツヒニ大瀉ニ嗣法ス、山色ノ清淨身ニアラサラン、イカテカ
 恁麼ナラン」

トハ、三十年ハ、桃花ノ年月ナリ、ユニニ尋劍客トイフ、更不疑ハ、ハラリ
 ト花ノヒラケタルナリ、葉落モ袖枝モ、ノコラスヒラケタルナリ、ユニニ
 一見桃花トイフ、桃花ノ獨露ナリ、參本イハク尋劍客者、謂、尋討自己寶劍
 之客也、非別尋訪佗、堪振劍客、周公且命劍工、爲桃氏引、頌桃花ト「從緣入者
 永不退失トハ參本イハク、什麼入者等、一十有八字、坐箴、光明言、不對緣而
 照之照、則非照了靈照等、照不對緣、爲照、有不照、化緣、緣是照故、是知一切、因
 緣、則山色清淨身、得大自受用三昧、之謂身外無餘矣」ト緣ノ舉體、コレ入者
 ノ皮肉ナルカユニニ、從緣セザラントイフ、諸法ノ因緣、コレヲガ窟宅ナ
 ルヲモテ、餘所一タチノクベキ方所ナシ、ユニニイツレノ入者カ退失ア

福本
上有
景字

ラントイヘリ」ヒトリ勤チイフニアラストハ、大瀝ノ道ハ、ヒロク諸法ニ
ワタリテイフナリ、靈雲ノ一人ノミタイフニアラストナリ」山色ノ清淨
身ニアラサラントハ、山色ノ諸法清淨身ニアラストナリ、イカダカ恁
麼ナラントハ、從緣入者永不退失ノ語ヲサス、諸法ノ舉體スナハチ清淨
身ナレバコソ、從緣入者等トハイヘルナリ」

長沙岑禪師ニアル僧トフ、イカニシテカ山河大地ヲ轉シテ自己ニ
歸セシメン、師イハク、イカニシテカ自己ヲ轉シテ山河大地ニ歸セ
シメン、イマノ道取ハ、自己ノオノツカラ自己ニテアル、自己タトヒ
山河大地トイフトモ、サラニ所歸ニ罣礙スヘキニアラス」

トハ 問答一條ニ混然無内外和融上下平ナリ、山河大地ハ、ミナ自己ナ
ルガユエニ、轉歸スベキ彼此ハナキナリ」自己ノオノツカラ自己ニテア
ルトハ、自己ノ純一無雜ナルナリ、コノユエニ自己ヲ、タトヒ、山河大地ト
異稱スルトモ、能所ノ論ニアラザレハ罣礙スヘキニアラストナリ」參本
イハク、自己全自己、則無一切諸法自非自己、然則知自己與山河等、渾圓而

非有能歸所歸、分劑而可相互罣礙、故問答一條、道如何轉歸、譬如空投空ト」
瑯琊ノ廣照大師慧覺和尚ハ、南嶽ノ遠孫ナリ、アルトキ教育家ノ講師
子璿トフ、清淨本然云何忽生山河大地、カクノユトクトフニ、和尚シ
メスニイハク、清淨本然云何忽生山河大地、ユエニシリヌ、清淨本然
ナル山河大地ヲ、山河大地トアヤマルヘキニアラス、シカアルヲ經
師カツテユメニモキカサレハ、山河大地ヲ山河大地トシラサルナ
リ」

トハ 一面ノ古鏡ニシテ、大面小面ナキナリ、ノコレル一塵ナシ、山河大
地ノ外ニ、清淨本然ナキナリ」清淨本然ナル山河大地ヲ、山河大地トアヤ
マルヘキニアラストハ、廓然靈徹ナル山河大地ヲ、起骨堆ノ山河大地ト
アヤマルベキニアラストナリ」山河大地ヲ山河大地トシラザルナリ
トハ、山河大地ヲ餘物トセルタイフ、全露法王身ナルコトヲシラザルナ
リ、參本イハク、此知下上山河大地、則是清淨下山河大地、則非本然也、可謂
凡見則不見下、譬如清淨本然、不知清淨本然、於是乎知云何忽生言、則疑著、

道著、春雨、春風、爾、爾、ト」

シルヘシ、山色、谿聲ニアラサレハ、拈華モ開演セス、得隨モ依位セサルヘシ、谿聲、山色ノ功德ニヨリテ、大地有情、同時成道シ、見明星悟道スル諸佛アルナリ、カクノコトクナル皮袋、ユレ求法ノ志氣甚深ナリシ先哲ナリ、

トハ、拈華モ、得隨モ、見明星モ、谿聲、山色ノ功德ノ無邊際ナルナリ、カクノコトクナル皮袋等トハ、參本イハク、且、道、東坡、至、瑯琊、四五位人、求法志氣甚深、先哲也ト」

ソノ先蹤、イマノ人カナラス參取スヘシ、イマモ名利ニカカハラサラン、眞實ノ參學ハカクノコトキノ志氣ヲタツヘキナリ、遠方ノ近來ハ、マコトニ佛法ヲ求覓スル人マレナリ、ナキニハアラス難遇ナルナリ、タマタマ出家兒トナリ離俗セルニニタルモ佛道ヲモテ名利ノカケハシトスルノミオホシ、アハレムヘシカナシムヘシ、ユノ光陰ヲナシマス、ムナシク黑暗業ニ賣買スルコト、イツレノトキカ

コレ出離得道ノ期ナラン、タトヒ正師ニアフトモ、眞龍ヲ愛セサラシ、カクノコトクノタクヒ、先佛コレヲ可憐憫者トイフ、ソノ先世ニ惡因アルニヨリテシカアルナリ、生ナウクルニ爲法求法ノユコロサシナキニヨリテ、眞法ヲミルトキ、眞龍ヲアヤシミ、正法ニアフトキ正法ニイトハルルナリ、コノ身心骨肉カツテ從法而生ナラサルニヨリテ、法ト不相應ナリ、法ト不受用ナリ、祖宗師資、カクノコトク相承シテヒサシクナリ、又、菩提心ハ、ムカシノユメナトクカコトシ、アハレムヘシ寶山ニウマレナカラ寶財ヲシラス、寶財ヲミス、イハシヤ法財ヲエンヤ、

トハ、眞龍ヲ愛セザラントハ、眞龍ヲ愛セザルヘシトナリ、法ト不受用ナリトハ、法ヲ受用スルコトアタハザルナリ、祖宗ノ師資カクノコトク相承シテヒサシクナリトハ、參本イハク、祖宗、一句、十有一字、未練、而見、疑、爛脫、之所、致乎、看、之、尙矣、覺、遠、承、前、其先蹤、文、者、而意味、深長、短慮、豈、能、究、盡、之乎、因ト好矣、影室ノ釋非ナリ」

一本情
下更有
ト字

モシ菩提心ヲオコシテノチ、六趣四生ニ輪轉ストイヘトモ、ソノ輪
轉ノ因縁、ミナ菩提ノ行願トナルナリ、シカアレハ從來ノ光陰ハ、タ
トヒムナシクスコストイフトモ、今生ノイマダスキサルアヒタニ、
イソキテ發願スヘシ、チカハクハワレト一切衆生ト、今生ヨリ乃至
生生チツクシテ、正法チキクコトアラシ、キクコトアラシトキ、正法
チ疑著セシ、不信ナルヘカラス、マサニ正法ニアハントキ、世法チス
テテ、佛法ヲ受持セン、ツヒニ大地有情トモニ成道スルコトチエン
カクノコトク發願セハ、オノツカラ正發心ノ因縁ナラン、コノ心術
懈倦スルコトナカレ、

トハ、心術ハ禮樂記ニ出ツ、心ノヨルトコロナリ」
マタユノ日本國ハ、海外ノ遠方ナリ、人ノココロ至愚ナリ、ムカシヨ
リイマダ聖人ウマレス、生知ウマレス、イハンヤ學道ノ實士マレナ
リ、道心チシラサルトモカラニ、道心チチシフルトキハ、忠言ノ逆耳
スルニヨリテ、自己チカヘリミス、佗人チウラム、オホヨソ菩提心ノ

福本コ
ト下有
ノ字

行願ニハ、菩提心ノ發未發、行道不行道チ、世人ニシラレンコトチオ
モハサルヘシ、シラレサラントイトナムヘシ、イハンヤミツカラ口
稱センヤ、イマノ人ハ實チモトムルコトマレナルニヨリテ、身ニ行
ナク、ココロニサトリナクトモ、佗人ノホムルコトアリテ、行解相應
セリトイハン人チモトムルカコトシ、迷中又迷、スナハチコレナリ、
コノ邪念スミヤカニ拋捨スヘシ、學道ノトキ、見聞スルコトカタキ
ハ、正法ノ心術ナリ、ソノ心術ハ、佛佛相傳シキタレルモノナリ、コレ
チ佛光明トモ、佛心トモ相傳スルナリ、如來在世ヨリ、今日ニイタル
マテ、名利チモトムルチ學道ノ用心トスル、ニニタルトモカラオホ
カリ、シカアリシモ正師ノチシヘニアヒテ、ヒルカヘシテ正法チモ
トムレハ、オノツカラ得道ス、イマ學道ニハ、カクノコトクノヤマフ
ノアラントシルヘキナリ、タトヘハ初心始學ニモアレ、久修練行ニ
モアレ、傳道授業ノ機チウルコトモアリ、機チエサルコトモアリ、慕
古シテナラフ機アルヘシ、訕謗シテナラハサル魔モアラン、兩頭ト

モニ愛スヘカラス、ウラムヘカラス、イカニシテカウレヘナカラシ
ウラミサラン、イハク、三毒ヲ三毒トシレルトモカラマレナルニヨ
リテ、ウラミサルナリ、

トハ、迷中又迷ハ、歸ノゴトクミルヘシ「カクノコトクノヤマフトハ、行
解相應セリトイハシトモトムル等ノ邪念ヲサスナリ」イカニシテ
カウレヘナカラシ、ウラミサラントハ、學道ニハカクノコトクノヤマフ
アリト承ラトクナリ、コノヤマフハ、ウレヘウラムベキノキハマリナリ」
コレチウレヘウラミサルハ、三毒ヲ三毒トシラサルニヨリテナリ、コノ
ヤマフハ、三毒ニヨリテオコレバナリ、參本ノ釋、痒處ニ抓在セザルカコ
トシ」

イハン
ヤ福本
作イハ
ク

イハンヤハシメテ佛道ヲ欣求セシトキノココロサシチワスレサ
ルヘシ、イハク、ハシメテ發心スルトキハ、佗人ノタメニ法ヲモトメ
ス、名利ヲナケスタキタル、名利ヲモトムルニアラス、タタヒトスチ
ニ得道ヲココロサス、カツテ國王大臣ノ恭敬、供養ヲマツコト期セ

ア一本
作

サルモノナリ、シカアルニイマカクノコトクノ因縁アリ、本期ニア
ラス所求ニアラス、人天ノ繫縛ニカカハランコトナ期セサルトコ
ロナリ、シカアルチオロカナル人ハ、タトヒ道心アリトイヘトモ、ハ
ヤク本志チワスレテ、アヤマリテ人天ノ供養チマチテ、佛法ノ功德
イタレリトヨロコフ、國王大臣ノ歸依シキリナレハ、ワカミチノ現
成トオモヘリ、コレハ學道ノ一寃ナリ、アハレムココロチワスルヘ
カラストイフトモ、ヨロコフコトナカルヘシ、ミスヤ、ホトケノノタ
マハク、如來現在猶多怨嫉ノ金言アルコトチ、愚ノ賢チシラス、小畜
ノ大聖チアダムコト理カクノコトシ」

トハ、カクノコトクノ因縁アリトハ、國王大臣ノ供養ヲ受ルチイフ、國
王大臣ノ恭敬供養ハ、人天ノ繫縛ナルナリ「アハレムココロチワスルベ
カラストイフトモ、ヨロコフコトナカルベシ、トハ、アハレムハ、愛憐ノ義
ナリ、利養ヲ愛憐スルノ心チワスルルコトアダハズ、トイフトモ、ヨロコ
フコトナカレトナリ」如來現在猶多怨嫉ノ文ハ、勸誘シテチラハザル魔

モアアソトイフニ應マテ誠ムルナリ、カクノコトクノ魔子ハ、カヘリテ
賢者チキタムコト佛世ナキシカリ、イハシヤ漢季ヲヤ
マタ西天ノ祖師オホク外道ニ乗國王等ノタメニヤフラレタルチ、
コレ外道ノスクレタルニアラス、祖師ニ遠慮ナキニアラス、初祖西
來ヨリノチ、嵩山ニ掛錫スルニ、梁武モシラス、魏主モシラス、トキニ
兩箇ノイヌアリ、イハユル菩提流支三藏ト光統律師トナリ、虛名邪
利ノ正人ニフサカレンコトチオソリテ、アフキテ天日チクラマサ
ント擬スルカコトクナリキ、在世ノ達多ヨリモナホハナハタシ、ア
ハレムヘシナンチガ漢愛スル名利ハ、祖師コレチ糞穢ヨリモイト
フナリ、カクノコトクノ道理、佛法ノ力量ノ究竟セサルニハアラス、
良人チホユルイヌアリトシルヘシ、ホユルイヌチワツラフコトナ
カレウラムルコトナカレ、引導ノ發願スヘシ、汝是畜生發菩提心ト
施設スヘシ、先哲イハク、コレハユレ人面ノ畜生ナリ、マタ歸依供養
スル魔類モアルヘキナリ、前佛イハク、不親近國王、王子、大臣、官長、婆

羅門、居士、マコトニ佛道ヲ學習セン人、ワスレサルヘキ行儀ナリ、菩
薩初學ノ功德ススムニシタカフテカサナルヘシ、マタムカシヨリ
天帝キタリテ行者ノ志氣ヲ試験シ、アルヒハ魔波旬キタリテ、行者
ノ修道チサマタクルコトアリ、コレミナ名利ノ志氣ハナレサルト
キユノ事アリキ、大慈大悲ノフカク、廣度衆生ノ願ノ老大ナルニハ、
コレラノ障礙アラサルナリ、修行ノ力量、オノツカラ國土チウルコ
トアリ、世運ノ達セルニ相似セルコトアリ、カクノコトクノ時節、サ
ラニカレチ辨育スヘキナリ、カレニ瞋睡スルコトナカレ、愚人コレ
チヨロコフ、タトヘハ癡犬ノ枯骨チチフルカコトシ賢聖コレチイ
トフ、タトヘハ世人ノ糞穢チオツルニニタリ、オホヨソ初心ノ情量
ハ、佛道チハカラフコトアタハス、測量ストイヘトモ、アタラサルチ
リ、初心ニ測量セストイヘトモ、究竟ニ究盡ナキニアラス、徹地ノ堂
奥ハ、初心ノ淺識ニアラス、タタマサニ先聖ノ道チフマンコトチ行
履スヘシ、コノトキ尋師訪道スルニ、梯山航海アルナリ、導師チタツ

福本從上無ハ下下之ナリ作有スル

福本無自之上モ一本無ミ上之モ

福本高下有四千二字

大師福本作導師

子知識チチカフニハ、從天降下ナリ、從地涌出ナリ、ソノ接渠ノトコロニ、有情ニ道取セシメ、無情ニ道取セシムルニ、身處ニキキ心處ニキク、若將耳聽ハ、家常ノ茶飯ナリトイヘトモ、眼處聞聲コレ何必不
 必ナリ、見佛ニモ自佛佗佛チモミ、大佛小佛チミル、大佛ニモオトロ
 キオソレサレ、小佛ニモアヤシミワツラハサレ、イハユル大佛小佛
 ナ、シハラク山色谿聲ト認スルモノナリ、コレニ廣長舌アリ、八萬偈
 アリ、舉似迴脫ナリ、見徹獨拔ナリ、コノユエニ、俗イハク、彌高彌堅ナ
 リ、先佛イハク、彌天彌綸ナリ、春松ノ操アリ、秋菊ノ秀アル、即是ナル
 ノミナリ、善知識コノ田地ニイタラントキ、人天ノ大師ナルヘシ、イ
 マタコノ田地ニイタラス、ミタリニ爲人ノ儀チ存セン、人天ノ大賊
 ナリ、春松シラス、秋菊ミサラン、チニノ艸料カアラン、イカカ根源チ
 截斷セン、
 トハ、從天降下、從地涌出トハ、導師チダツチ、知識チチガフ、志ノアサカ
 ラサルカユエニ、步步踏著谿聲山色ナリ、觸目知識ナリ、指頭築破ノ契投

知識ナリ、コレチ從天降下、從地涌出トイフノミ、別ニ形貌ノアラハルル
 ニハアラザルナリ、ツマリイハハ、タワチチカフ、直下ニ降下シ涌出スル
 ナリ」ソノ接渠ノトコロトハ、知識ノ開示スルチイフ「有情ニ道取セシメ
 無情ニ道取セシムルトハ、向ノモノギリニイハセルナリ、未上樹請和尙
 道ナリ、コトサラニ兩片皮チ鼓スルニハアラザルナリ」身處ニキキ、心處
 ニキクトハ、谿聲山色ノ身心ナルナリ、若將耳聽ハ、谿山ノヨノツチナリ、
 眼處聞聲ノトキ、六根脱落ノ谿聲山色ナルカユエニ、何必不必ナリ「聞聲
 ノミ、シカアルニアラス、見佛モマダシカアルナリ、自佗大小ハ、スナハチ
 谿聲山色ナリ、能見所見ハ、ナキニアラス、能所ツカラノ谿聲山色ナルカ
 ヌエニ、オドロキオソレズ、アヤシミワツラハサルナリ、見聞聲色ノ塵埃
 ニアラザルナリ」コレニトハ、聲色チサスナリ、聲色スナハチ廣長舌ナル
 ガユエニ、舉似迴脫ナリ、見徹獨拔ナリ、迴脫ハカカハリナキナリ、シハラ
 ク、イハハ、舉似ハ所見ナリ、見徹ハ能見ナリ、能所ヒトシク如ナルカユ
 エニ、迴脫獨拔トイフ、獨拔モ迴脫ニオナシシ、サハリナキチイフ「彌高彌

堅ハ、即「箇物」非「佗物」ヲイフ、アホクノガ、タカキナリ、キルノガカダキナリ」
 彌天彌輪ハ、スキマナキヲイフ、一如ニシテ二如ナキナリ」ユエニ春松秋
 菊ノ即是ナルナリ、コノ田地ハ、即是ノ田地ナリ」春松シラス秋菊モサラ
 ントハ、春松秋菊ノ即是ヲシラサルヲイフ」ナニノ草料カアラントハ、宗
 旨ナキヲイフ、草料ハ、本分草料ナリ、ユエニ截斷根源ナラサルナリ」

一本佛
下有ニ
字

布一本
作八

マタ心モ肉モ懈怠ニモアリ、不信ニモアランニハ、誠心ヲモハラシ
 テ前佛ニ懺悔スヘシ、恁麼スルトキ前佛懺悔ノ功德力、ワレナスク
 ヒテ清淨ナラシム、コノ功德、ヨク無礙ノ淨信精進ヲ生長セシムル
 ナリ、淨信一現スルトキ、自佗オナシク轉セラルルナリ、ソノ利益ア
 マチク、情非情ニカウフラシムソノ大旨ハ、チカハクハワレタトヒ
 過去ノ惡業オホクカサナリテ、障道ノ因縁アリトモ、佛道ニヨリテ
 得道セリシ、諸佛諸祖、ワレナアハレミテ、業累ヲ解脱セシメ、學道サ
 ハリナカラシメ、ソノ功德法門、アマチク無盡法界ニ充滿彌輪セラ
 ン、アハレミナワレニ分布スヘシ、佛祖ノ往昔ハ、吾等ナリ、吾等カ當

來ハ、佛祖ナラン、佛祖ヲ仰觀スレハ、一佛祖ナリ、發心ヲ觀想スルニ
 モ、一發心ナルヘシ、アハレミチ七通八達センニ、得便宜ナリ、落便宜
 ナリ」

トハ、前佛ニ懺悔ノ功德カトハ、前佛ニ懺悔セシ功德カナリ」ワレラト
 佛祖ト、一如ニシテ二如ナキヲモテ一佛祖ナリ、一發心ナリ」アハレミチ
 無邊際ヲ、七通八達トイフ「便宜ハ、本分事ナリ、得便宜トハ、學人ノ修シテ
 得タルヲイフ」落便宜トハ、便宜トナリ、去テ修證ノ跡、タヘタルヲイフ、初
 心ノ辨道本證ノ全體ナリ、アハレミチノ無邊際ナルニハ、ユケトモキハナ
 ク、トベトモアトナシ、アニ生佛不二ニアラザランヤ」

コノユエニ龍牙ノイハク、昔生未了今須了、此生度取累生身、古佛未
 悟同今者、悟了今人即古人、シツカニコノ因縁ヲ參究スヘシ、コレ證
 佛ノ承當ナリ、カクノコトク懺悔スレハ、カナラス佛祖ノ冥助アル
 ナリ、心念身儀發露白佛スヘシ、發露ノチカラ、罪根ヲシテ銷殞セシ
 ムルナリ、コレ一色ノ正修行ナリ、正信心ナリ、正信身ナリ、

トハ 龍牙偈頌ハ、顯文ノ引證ナリ、コレ古今生佛ノ不二ナリ「證佛ノ承當トハ、證佛ハ、證ノ重言ノゴトシ、ナキ脱落トイハシカコトシ、承當ハ忘前失後ノコトシ、ワレヲスレテ圓明了知ト打ナルナリ」心念身儀ハ、身口意三業ナリ「モロモロノ二邊ヲハナレタルカユニ、一色ノ正修行トイフ」正修行ノトキハ身心トモニ正信ナルナリ

正修行ノトキ、谿聲谿色、山色山聲トモニ八萬四千偈ヲシマサルナリ、自己モシ名利身心ヲ不惜スレハ、谿山マダ恁麼ノ不惜アリ、タトヒ谿聲山色八萬四千偈ヲ現成セシメ、現成セシメサルコトハ、夜來ナリトモ、谿山ノ谿山ヲ舉似スル盡力未便ナランハ、タレカナシチチ谿聲山色ト見聞セン、

トハ 正修行ノトキハ、觸事而具ノユニ、聲色トモニ八萬四千偈ヲオシマサルナリ「名利身心ヲ不惜スレハトハ、名利身心ヲオシマズ抛却スルナリ」シカアレハ名利ヲ抛捨セザルヨリハ現成公案ナラサルナリ「現成セシメ、現成セシメザル、トモニ八萬四千偈ノ渾淪ナルカユニ、夜來

ナリトイヘリ」入也打不入也打ナリトイヘトモ、谿山ノ聲色ヲ舉似スルチカラ至ラサルニハ、谿聲山色ノナンヂトユルシガタキナリ」谿山ノ聲色トハ、谿聲山色ヲヒキクツシタル語ナリ、谿聲山色ヲ自由ニトリマハスチカラナクハトナリ、快龍舟ヲタカカハシムルモノノ、一番カチ了ラノチ、スナハチウルガコトシ、渾淪ニ棗ヲノムコトナカレ」

正法眼藏谿聲山色

爾時延應庚子結制後五日在觀音導利興聖靈林寺示衆

正法眼藏諸惡莫作

古佛曰。諸惡莫作。衆善奉行。自淨其意。是諸佛教。コレ七佛祖宗ノ通戒トシテ、前佛ヨリ後佛ニ正傳ス、後佛ハ前佛ニ相嗣セリ、タタ七佛ノミニアラス、是諸佛教ナリ、コノ道理ヲ功夫參究スヘシ、イハユル七佛ノ法道、カナラス七佛ノ法道ノコトシ、相傳相嗣、ナホ箇裏ノ通消息ナリ、ステニ是諸佛教ナリ、百千萬佛ノ教行證ナリ。

トハ 此偈コレ七佛通戒ノ偈トイフ、正傳相嗣、コレ前後ニ影像ノアマレルナリ、タタ七佛ノミニアラス、百千萬佛モレカアルナリ、是諸佛教ノミニアラス、行證モマタカクノゴトシ、イハユル、一等ノ參學ナリ、七佛ミナ如ナルカユエニ、七佛ノ法道カナラス七佛ノ法道ノコトシ、トイフ、ナキ七佛ノ法道、カナラズ諸惡莫作ノコトシ、トイハ、ンカコトシ、一切諸法、悉皆解脱ナルカユエニ、相傳相嗣、ナホ箇裏ノ通消息ナリ、諸惡莫作ノ全身露現ナリ。

イマイフトコロノ諸惡ハ、善性惡性無記性ノナカニ惡性アリ、ソノ

ナリ
本作
アリ

性コレ無生ナリ、善性無記性等モ、マタ無生ナリ、無漏ナリ、實相ナリ
トイフトモ、コレノ三性ノ真箇ニ、許多般ノ法アリ、

トハ、諸法ハ、ミナ無性ナリ、コレノ三性コレ無性ナリ、無性ハ無漏
ナリ、實相ナリ、三性ノ理箇ハ、スナハチ無性ノ理箇ナリ、コレノ無性ハ、包含
萬有ノユニ、許多般ノ法アルナリ、諸惡ノ莫作ナル道理カクノコトシ、
參本イハク、此是三性理箇、即是取不得捨不得不可得中只麼得、謂之、有許
多般法、須如是參ト

諸惡ハ、此界ノ惡ト、佗界ノ惡ト、同不同アリ、先時ト後時ト、同不同アリ、
天上ノ惡ト、人間ノ惡ト、同不同ナリ、イハンヤ佛道ト世間ト、道惡
道善道無記、ハルカニ殊異アリ、善惡ハ時ナリ、時ハ善惡ニアラス、善
惡ハ法ナリ、法ハ善惡ニアラス、法等惡等ナリ、法等善等ナリ、

トハ、參本イハク、此界爲善、佗界爲惡、反之可知、或叵知其惡其善、爲非、定
一且例、如盜竊家法、則不同、孔子家法ト道善等ノ道ハ、言ナリ、影室參本ト
ナマクシカリ、善惡ハ時ナリ等ハ、善惡ノ無性ヲイフ、參本イハク、等、非、等

均等量、無上正等覺、等、故前道、無漏也、實相也、菩提本、無樹、明鏡亦非、臺、本來
無一物、何處、塵埃ト、善惡ノ法ミナ等ニシテ無性ナリ、マコトニ若、新、坐
相非違其理ナリ、シカアルニ、コレノ無性ノ理ヲ、情謂ニノセテ、僻見ヲオコ
サザルモノ、スクナシ、毀謗三寶オソルベシ

シカアルニ阿耨多羅三藐三菩提ヲ學スルニ、聞教シ修行シ證果ス
ルニ、深ナリ、遠ナリ、妙ナリ、コレノ無上菩提ヲ、或從知識シテキキ、或從
經卷シテキク、ハシメハ諸惡莫作トキユルナリ、諸惡莫作トキユ
エサルハ、佛正法ニアラス、魔說ナルヘシ、シルヘシ諸惡莫作トキユ
ユル、コレ佛正法ナリ、コレノ諸惡ツクルコトナカレトイフ、凡夫ノハ
シメテ造作シテカクノコトクアラシムルニアラス、菩提ノ說トナ
レルヲ聞教スルニ、シカノコトクキユルナリ、シカノコトクキユ
ユルハ、無上菩提ノコトハニテアル道著ナリ、ステニ菩提語ナリユ
エニ語菩提ナリ、無上菩提ノ說著トナリテ聞著セラルルニ轉セラ
レテ、諸惡莫作トキカヒ、諸惡莫作トオコナヒモテユク、諸惡ステニ

諸惡莫作
二

ツクラレスナリユクトコロニ、修行力タチマチニ現成ス、コノ現成ハ、盡地盡界盡時盡法ヲ量トシテ、現成スルナリ、

トハ、教行證トモニ、無上菩提ヲ學スルガユエニ、深遠妙ナリ、修證ニ染汗ナシ「凡夫ノ非法ヲ造作セルヲイマシメテ、ツクルコトナカレトイヘル暗ニハアラス、コノ諸惡莫作ハ、菩提トイフベキコトハテ、諸惡莫作ト稱號スルナリ」シカノコトクキコフルトハ、諸惡莫作ヲサスナリ「ユエニ語菩提ナリトハ、例ノ語跡ヲ派スルノコトバナリ」無上菩提ノ言音トナリテ、諸惡莫作トヒビクルヲ聞著スルチカラニ轉セラレテ、チガヒヲコナヒモテユクナリ」コノ現成ハ莫作ノ現成ナリ、ユエニ地界時法ヲ量トシテ現成ス、アニタダ修行力ノ一隅ノミニカギランヤ」

ソノ量ハ莫作ヲ量トセリ、正當恁麼時ノ正當恁麼人ハ、諸惡ツクリヌヘキトコロニ住シ往來シ、諸惡ツクリヌヘキ縁ニ對シ、諸惡ツクル友ニマシハルニニタリトイヘトモ、諸惡サラニツクラレサルナリ、莫作ノ力量現成スルユエニ、諸惡ミツカラ諸惡ト道著セス、諸惡

ニサタマレル調度ナキナリ、

トハ、莫作量作麼生、迅雷不及掩耳時ト人ト、ミナ恁麼トハ、莫作ヲ量トセルガユエニ、往來シ、對縁シ、交友スルニツクラザルナリ「莫作量現スルカユエニ、諸惡ミツカラ寂止スルナリ」諸惡ニ定性ナキヲモテ、諸惡ニサダマレル調度ナシトイヘリ」

一拈一放ノ道理アリ、正當恁麼時、スナハチ惡ノ人チチカササル道理シラレ、人ノ惡チヤフラサル道理アキラメラル、ミツカラカ心チ舉シテ修行セシム、身チ舉シテ修行セシムルニ、機先ノ八九成アリ、腦後ノ莫作アリ、ナンチカ身心チ拈來シテ修行シ、タレノ身心チ拈來シテ修行スルニ、四大五蘊ニテ修行スルチカラ、驀地ニ見成スルニ、四大五蘊ノ自己ヲ染汗セス、今日ノ四大五蘊マテモ修行セラレモテユク、如今ノ修行ナル四大五蘊ノチカラ、上項ノ四大五蘊チ修行ナラシムルナリ、山河大地日月星辰マテモ修行セシムルニ、山河大地日月星辰、カヘリテワレテ修行セシムルナリ、

マテ清
本作ニ
テ

トハ一拈一放ハ、諸惡ニサダメレハ調度ナキタイフ、惡ヲヤムレハ惡
 ナシ、善ヲ修スレバコレ善ナリ、拈却放過ナンノサハルコトカララフ一
 拈一放コレ莫作ノ道理ナリ、正當恁麼時ハ、莫作ノ力量現成スルトキナ
 リ、人ト惡トノ無影像親密ナルカユニ、オカサズ、ヤアラストイフ、莫作
 量盡ナリ」參本イハク、舉自己下、皆莫作力使然者、須知自佗古今、凡聖人境、
 向上向下一齊、莫作亦如是遍參也、上頭或上頭、共是尊稱果地、言辭也ト機
 先隨後ハ、タダ先後ナリ、先後際斷ナルガユニ、八九成トイヒ、莫作トイ
 フ、八九成ハ無罣礙ノ道得ナリ」自佗ノ身心ヲ舉拈シテ修行シ、修行セシ
 ムルニ染汗アルコトナシ、今マデハ悠悠ト心得アリシモノ、忽チニ修
 行ノ身心現成スルコト、コレミナ莫作ノ八九成ナルカユニ、四大五蘊
 ノ自己ヲ染汗セズトイフ、シカアレバ、修行トアレバトテ、修證兩端ノ染
 汗ニハアラサルナリ」如今ノ修行ナルトハ、因地ナリ、上頭ノ四大五蘊ト
 ハ果地ナリ、因果一如ニシテ二如アルコトナシ、如今モ上頭モミナ修行
 ナルナリ」コレモテ山河大地日月星辰ミナ修行ナリ、因果モ、山河モ、日

月モ、ワレラモ、修行ノ親密ナルヲモテ、山河大地日月星辰カヘリテ、ワレ
 ラテ修行セシムルトイヘリ」

一時ノ眼睛ニアラス、諸時ノ活眼ナリ、眼睛ノ活眼ニテアル諸時ナ
 ルカユエニ、諸佛諸祖ヲシテ修行セシム、聞教セシム、證果セシム、諸
 佛諸祖カツテ教行證ヲシテ染汗セシムルコトナキカユエニ、教行
 證イマタ諸佛諸祖ヲ罣礙スルコトナシ、ユエニ佛祖ヲシテ修
 行セシムルニ、過現當ノ機先機後ニ廻避スル諸佛諸祖ナシ、

トハコレ上ノ山河大地ノ修行ナルヲ承テイフ、一時ノミ眼睛ナルニ
 アラス、諸時ミナ活眼ナリ、上ノ修行ヲココニ眼睛トイフ、一時諸時眼睛
 ナルカユエニ、眼睛活眼ニテアル諸時ナルカユニトイフ」コレモテ、
 佛祖ノ教行證ヲシテ、染汚ナク、罣礙ナカラシム、佛祖モ、教行證モ、三世モ、
 前後モ、活眼睛ノ霹靂ナルカユエニ、佛祖ヲシテ修行セシムルニ、過現當
 ノ先後ニ廻避スル佛祖ナシトイフ」

衆生作佛作祖ノ時節、ヒコロ所有ノ佛祖ヲ罣礙セストイヘトモ、作

佛祖スル道理ヲ十二時中ノ行住坐臥ニツラツラ思量スヘキナリ、
 作佛祖スルニ衆生ヲヤフラスウハハス、ウシナフニアラス、シカア
 レトモ脱落シキタレルナリ、善惡因果ヲシテ修行セシム、イハユル
 因果ヲ動スルニアラス造作スルニアラス、因果、アルキハワレラナ
 シテ修行セシムルナリ、ユノ因果ノ本來面目ステニ分明ナル、コレ
 莫作ナリ、無生ナリ、無常ナリ、不昧ナリ、不落ナリ、脱落ナルカエエニ、
 トハ、生佛不二ナルカユエニ、衆生作佛作祖ノ時節、ヒコロノ佛祖ヲ聖
 礙セストイフ「作佛作祖スル道理トハ、不二ヲイフ、コノ不二ヲ行住坐臥
 ニ、ツラツラ思量スヘシトハ、コレ莫作カノ行住坐臥ニ現成スルナリ」ソ
 ノ思量スルトイフハ、衆生作佛スレトモ、ヤフラス、ムバハズ、ウシナフニ
 アラス、脱落シキタレルナリ、脱落シキタレルガユエニ、善惡因果ヲシテ
 修行セシムルナリ、善惡因果ニ定性ナキ道理アキラケシ「イハユルトハ、
 上ヲ直ニ承テイフ、コノ善惡因果ト、修行ト不二ナルカユエニ、動スルニ
 アラス、造作スルニアラス、ワレラチシテ修行セシムルナリ、アルトキト

ハ、不足ノ辭ナリ」シカフレバ、コノ因果スナハチ本來面目ナルコト、スア
 ニアキラカナリ」コレトハ、善惡因果ヲサス、莫作ナリ無生ナリ等ハ、上ノ
 無生ナリ、實相ナリ等ニ應ワテ、脱落ナルカユエニト、不二ヲ結スルナリ」
 カクノコトク參究スルニ、諸惡ハ一條ニカツテ莫作ナリケルト現
 成スルナリ、コノ現成ニ助發セラレテ、諸惡莫作ナリト見得徹シ坐
 得斷スルナリ、正當恁麼ノトキ、初中後諸惡莫作ニテ現成スルニ、諸
 惡ハ因緣生ニアラス、タタ莫作ナルノミナリ、諸惡ハ因緣滅ニアラ
 ス、タタ莫作ナルノミナリ、諸惡モシ等ナレハ、諸法モ等ナリ、諸惡ハ
 因緣生トシリテ、コノ因緣ノオノレト莫作ナルナミサルハ、アハレ
 ムヘキトモカラナリ、
 トハ、牛沒馬回ノ絶塵埃ト、曹谿鏡ヲ琢磨スルナリ、諸惡ハ一條ニカツ
 テ莫作ナリト現成スルナリトイヘルヲモテ、如來藏ノ染緣起ニアラザ
 ルヲ參學スヘキナリ「莫作一條ノ現成ナルカユエニ、コノ現成ニ助發セ
 ラレテ、一顆明珠ノ百雜碎ナリ、ユエニ諸惡莫作ナリト見得徹、坐得斷ス

ルトイフ、コレヲ弄精魂閑伎倆ト、坐破壤生皮スルモノナリ」コノトキ、初中後莫作ノ現成ナルガユニ、因縁生滅ニアラス、タダ莫作ナルノミナリ」コノユニ、諸惡等等ナリ、諸法等等ナリ、是什麼物恁麼來」諸惡ハ因縁生トノミシリテ、コノ因縁ノ莫作ナルコトヲシラザルニハ、マコトニアハレムベキトモガラナリ、古佛イハク、因縁所生法、我説即是空ト、無生ノ理ヲシルヘキナリ」

佛種從縁起ナレハ、縁從佛種起ナリ諸惡ナキニアラス、莫作ナルノミナリ、諸惡アルニアラス、莫作ナルノミナリ、諸惡ハ空ニアラス、莫作ナル作ナリ、諸惡ハ色ニアラス、莫作ナリ、諸惡ハ莫作ニアラス、莫作ナルノミナリ、タトヘハ春松ハ無ニアラス有ニアラス、ツクラサルナリ、秋菊ハ有ニアラス無ニアラス、ツクラサルナリ、諸佛ハ有ニアラス無ニアラス、莫作ナリ、露柱、燈籠、拂子、拄杖等、アルニアラスナキニアラス、莫作ナリ、自己ハ有ニアラス無ニアラス、莫作ナリ、恁麼ノ參學ハ、見成セル公案ナリ、公案ノ見成ナリ、主ヨリ功夫シ、賓ヨリ功夫ス、

ステニ恁麼ナルニツクラレサリケルナツクリケルトクヤシムモノカレスサラニコレ莫作ノ効夫力ナリ、シカアレハ莫作ニアラハツクラマシト趣向スルハ、アユミナキタニシテ越ニイタラントマタンカコトシ、

トハ、コレ上ノ因縁生ノ莫作ヲ承テイフ、佛種ト縁ト、同身共命ナリ」參本イハク、者法那方齊、若至ト」諸惡莫作ハ、有無空色等ニアラズ、莫作ノ獨立ナルガユニ、莫作ニアラス、莫作ナリトイフ」賓主ミナ莫作ナルガユニ、主ヨリ工夫シ、賓ヨリ工夫スト、イフ」參本イハク、悔過、則莫作、力所助資也、而固、莫作、則奈何、作、趣向、只是無作、而不欲、悔過、不奉、行、善、則可謂、遠、莫作、宗、如、南北一倍相背ト、ミルヘシ、」影室イハク、是ハ諸惡カ莫作ノ理ナラバ、作タラムモ何カクルシカルヘキト云、邪見ヲ發スル輩モアリヌベキ所ヲ如此被、賊ナリト、オモフベシ」

諸惡莫作ハ、井ノ驢ナミルノミニアラス、井ノ井ナミルナリ、驢ノ驢ナミルナリ、人ノ人ナミルナリ、山ノ山ナミルナリ、説箇應底道理ア

ルユエニ、諸惡莫作ナリ、佛眞法身、猶若虛空、應物現形、如水中月ナリ、應物ノ莫作ナルユエニ、現形ノ莫作ナリ、猶若虛空、左拍右拍ナリ、如水中月被水月礙ナリ、コレヲノ莫作、サラニウタカフヘカラサル現成ナリ、

トハ、井ノ躑ヲミ、井ノ井ヲミル、イカナル仔細アリテ、レカルヤナド疑情ニヲタルコトナカレ、一塵モ一法モ餘物アルコトナシ、ココヲモテ、コレヲノ莫作サラニウタカフベカラサル現成ナリトイヘリ、莫作現成月在空、水中無月不中、宗雷鳴、電轟傾、盆雨、東海、鯉魚、羊角、風、ユフダチニ、殘暑ヲハタトラスレケリ、鬼努子カ暑ヲオソルルコト、性ヲ承ルコトノ偏ナルニヨルトイヘドモ、ナソソレハナハダシキ、コレモ莫作ノウタカフベカラサル現成ナラソカ、

衆善奉行、コノ衆善ハ、三性ノナカノ善性ナリ、善性ノナカニ衆善アリトイヘトモ、サキヨリ現成シテ行人ヲマツ、衆善イマダアラス、作善ノ正當恁麼時、キダラサル衆善ナシ、萬善ハ無象ナリトイヘトモ、

作善ノトコロニ計會スルコト、磁鐵ヨリモ速疾ナリ、ソノチカラ毘嵐風ヨリモツヨキナリ、大地山河世界國土、業増上力ナホ善ノ計會ナ聖礙スルコトアタハサルナリ、

トハ、影室イハク、前ヨリ現成シテ、行人ヲマツ衆善イマダアラストハ、衆善ノ外ニ可奉行人ナシ、ユエニ行人ヲマツ衆善イマダアラストハ云ナリ、此ノ衆善ノ正當恁麼ノ時ニ、殘ル衆善ノナキ道理ヲ不來衆善ナシトハ云ナリ、ト「參本イハク、須知不奉行、則其善無顯、辨道話云、此法雖人人分上、豐備而未修、不顯、不證、無得、云云廣說、今亦如此、善性中、自具有衆善、而起信、修之、則千千萬萬皆得之、而不修者、一人多人、總無得之者、所以者何、修證一等、總不二如故爾、ト「マタイハク、毘嵐、此云迅猛風、業増上力者、共業所感是也、簡別報業、故云増上力、計會猶言謀議、算計投會也ト「行人ヲマツ衆善アラストハ、衆善ナル一物アラザルタイフ、盡界ハミナ衆善ナルカニニ、一止一作衆善ニアラサルコトナシ、ココヲモテ作善ノ恁麼時キダラサル衆善ナシ、快便難逢ノ宗ナルカニユエニ、キタルニアトナキナリ、萬

善無像ハ、明珠ノ百雜碎ナリ、採菓モ、汲水モ、ミナコノ作善ニ親切ナルヲ
モテ、作善ノトコロニ計會スルコト速疾等トイフ計會ハ、計度計遇ナリ、
會遇ノミ要用ニテ、計ハ、散文ナリ「萬法ノ作善ニ相逢シテ彼此ナキカニ
ユニスミヤカナルナリ參本ノ解非ナリ」萬善ハ、ナホ萬法ノゴトシ、大地
山河ノ善ノ計會ヲ墨礙セザルコトアキラカナリ」

シカアルニ世界ニヨリテ善ヲ認スルコトオナシカラサル道理、オ
ナシ認得テ善トセルカユエニ、如三世諸佛說法之儀式、オナシトイ
フハ、在世說法タタ時ナリ、壽命身量マタトキニ一任シキタレルカ
ユエニ、說無分別法ナリ、シカアレハスナハチ信行ノ機ノ善ト、法行
ノ機ノ善ト、ハルカニユトナリ、別法ニアラサルカユトシ、タトヘハ
聲聞ノ持戒ハ菩薩ノ破戒ナルカユトシ、

トハ、此界ノ惡ト、佗界ノ惡ト、不同ナルカ如ク、善モマタ不同ナルコト
オホシ、ユエハイカク、人人善ト認得セルヲ、善トセルカユエニ不同ナリ、
三世佛說法儀式ハ、不同ノ引證ナリ」在世モ八十年モアリ、無量壽モアリ、

說法モ、一乘モアリ、三乘モアリ、身量モ、丈六八尺モアリ、八萬由旬モアリ、
コレミナ時世ニ應スルノ三昧ニシテ、諸佛ノカタハイツモオナワク說
無分別法ナリ「信行法行ノコトナリトモ、別法ニアラザルガゴトシトハ
同ヲ結スルナリ、信法コトナレトモ、善ノ上ノ殊異ナルカユエニ別法ニ
アラズ」持戒破戒ノ別異ナルハ、上ノ善ノ不同ヲ譬如シテ結スルナリ」

衆善、コレ因縁生、因縁滅ニアラス、衆善ハ諸法ナリトイフトモ、諸法
ハ衆善ニアラス、因縁ト生滅ト衆善ト、オナシク頭正アレハ尾正ア
リ、衆善ハ奉行ナリトイヘトモ、自ニアラス自ニシラレス、佗ニアラ
ス、佗ニシラレス自佗ノ知見ハ、知ニ自アリ佗アリ、見ノ自アリ佗ア
ルカユエニ、各各ノ活眼睛ソレ日ニモアリ、月ニモアリ、コレ奉行ナ
リ、奉行ノ正當恁麼時ニ、現成ノ公案アリトモ、公案ノ始成ニアラス、
公案ノ久住ニアラス、サラニコレテ本行トイハンヤ、作善ノ奉行ナ
ルトイヘトモ、測度スヘキニハアラサルナリ、イマノ奉行コレ活眼
睛ナリトイヘトモ、測度ニハアラス、法ヲ測度センタメニ現成セル

ニアラス、活眼睛ノ測度ハ、餘法ノ測度トオナシカルヘカラス、衆善有無色空等ニアラス、タタ奉行ナルノミナリ、イツレノトコロノ現成、イツレノトキノ現成モ、カナラス奉行ナリ、コノ奉行ニカナラス衆善ノ現成アリ、奉行ノ現成、コレ公案ナリトイフトモ、生滅ニアラス因縁ニアラス、奉行ノ入住出等モ、マタカクノコトシ、衆善ノナカノ一善、ステニ奉行スルトコロニ、盡法全身、眞實地等トモニ奉行セラルルナリ、コノ善ノ因果、オナシク奉行ノ現成公案ナリ、因ハサキ果ハノチナルニ、アラサレトモ、因圓滿シ果圓滿ス、因等法、果等法等ナリ、因ニマダレテ果感ストイヘトモ、前後ニアラス、前後等ノ道アルカユエニ

トハ、參本イハク、已上一齊、是奉行、正當正位、此、前等後等、先行不到、末後太過ト、衆善ニアマレル諸法ナキヲモテ、衆善ハ諸法ナリトイフトモ、諸法ハ衆善ニアラズトイフ、諸法ハ衆善ニアラストハ、一口吞盡ノ宗ニシテ、衆善ノ外ニ諸法ナキナリ、諸法ヲキラヘル詞ニハアラズ「因縁ト、衆善

ト、生滅ト、是三無差別ナルカユエニ、オナシク頭正尾正トイフ「衆善ハ奉行ナリトイヘトモトハ、上ノ衆善ハ諸法ナリトイフトモト、オナシク爾勢ナリ、ユエニ自佗ニアラス、自佗ニシラレス、自佗ノ知見ハ自佗ノ知見ニシテ、外物ニアラサルヲ知ニ自佗アリ、見ニ自佗アリトイフ「コノ自佗知見、ミナ衆善ノ究極ナルヲモテ、各各ノ活眼睛、日ニモアリ、月ニモアリ、コレ奉行ナリトイフ、影室イハク、日ニモアリ、月ニモアリトイフハ、コレニモアリ、カレニモアリトナリトシカアレハ自佗モ日月モコレ奉行ナリ」奉行ノ恁麼時ニハ、現成ノ公案アレトモ、公案ノ現成ニハアラズ、奉行ノ恁麼時ナリ、ユエニ始成ニアラス、久住ニアラス、本行トイハシヤトイフ「作善ノ奉行ナルガユエニ、測度スベカラザルナリ、一止一作ノ沒蹤迹ナルカユエニ「イマノ奉行コレ活眼睛ナルカユエニ測度ニアラス、法ヲ測度セントメニ現成セルニアラズ、活眼睛ノ測度ナリ、測度モマタ異ニアラサルガユエニ、測度ニ染汙ナシ、コノユエニ餘法ノ測度トオナシカラストイフ」一切處一切時ノ奉行ナルヲモテ、有無色空等ニアラス「奉行ノ

絶遮欄ナルカユニ、餘物ノ起骨堆ナシ、カナラス衆善ノ現成アリ、奉行ノ現成、コレ明白ナルカユニ生滅因縁ニアラス「入住出等モ奉行ナルカユニ、マダカクノゴトシトイヘリ」衆善ノナカノ一善スデニ奉行ナレハ、盡法全身眞實地等、トモニ奉行ニアラザルナシ、ユニ善ノ因果ヲナシク奉行ノ現成公案ナリトイヘリ「因果ニ前後ナキガユニ因果圓滿ナリ、ココヲモ因モ因ノ法モ、果モ果ノ法モ平等ナリトイフ」前後アリトイヘトモ、前後際断ナルカユニ前後等ノ道アリトイヘリ

アリ福
本作ナ
リ

自淨其意トイフハ、莫作ノ自ナリ、莫作ノ淨ナリ、自ノ其ナリ、自ノ意ナリ、莫作ノ其ナリ、莫作ノ意ナリ、奉行ノ淨ナリ、奉行ノ其ナリ、奉行ノ自ナリ「カルカユニ是諸佛教トイフナリ、イハユル諸佛アルヒハ自在天ノコトシ、自在天ニ同不同アリトイヘトモ、一切ノ自在天ハ諸佛ニアラス、アルヒハ轉輪王ノコトクナリ、シカアレトモ一切ノ轉輪聖王ノ諸佛ナルニアラス、カクノコトクノ道理、功夫參學スヘシ、諸佛ハイカナルヘシトモ學セス、イタツラニ苦

辛スルニ相似セリトイヘトモ、サラニ受苦ノ衆生ニシテ行佛道ニアラサルナリ、莫作オヨヒ奉行ハ、驢事未去、馬事到來ナリ、

トハ、自淨其意ハ、莫作奉行ノ自淨其意ナリ「自ノ其ナリ、自ノ意ナリトハ、自ノ獨立周行ナリ、ユニ淨ノ一口吞盡アルベシ、例セバ即心是佛ノ公案現成ナルカコトシ」カルカユニ是諸佛教トイフナリトハ、自淨其意ノ獨露身ヲ承テ、是諸佛教ノ八面絶遮欄ヲアカスナリ、參本イハク、二或如、日下末尼、無有定形トアルヒハ自在天ノゴトク、アルヒハ轉輪王ノコトシ、シカアレドモ自在天轉輪王ハ、諸佛ニアラストハ、諸佛渾淪ナリ、一切如如ノトキ、アマレル一物片塵アリテ、ニセテ、クルモノナキナリ、トヘハ、心月孤圓ノトキ、萬像ミナ吞却セラレテノコトサルカゴトシ、ココヲモテ同不同アレトモミナ如ナリ「諸佛ハイカナル道理ト、工夫參學セザルハ、タマニ受苦ノ衆生ニシテ行佛道ニアラス」莫作奉行ノ中の不犯ヲ結シテ未去到來トイヘリ、參本イハク、未去、故、到來、到來、即未去、非、諸惡莫作、奈、衆善奉行、衆善奉行、是諸惡莫作、如是、至、非行等、結前起後、於、文

明矣、莫作及下、總結通戒、以此結語、須究取前面文、ト、シルベシ

唐ノ白居易ハ、佛光如滿禪師ノ俗弟子ナリ、江西大宗禪師ノ孫子ナリ、杭州ノ刺史ニテアリシトキ、鳥窠ノ道林禪師ニ參シキ、チナミニ居易トフ、如何是佛法大意、道林イハク、諸惡莫作衆善奉行、居易イハク、モシ恁麼ニテアランハ、三歳ノ孩兒モ道得ナラン、道林イハク、三歳孩兒、縱道得、八十老翁、行不得ナリ、恁麼イフニ、居易スナハチ拜謝シテサル、マコトニ居易ハ白將軍カノチナリトイヘトモ、奇代ノ詩仙ナリ、人ツタフラクハ二十四生ノ文學ナリ、アルヒハ文殊ノ號アリ、アルヒハ彌勒ノ號アリ、風情ノキユエサルナシ、筆海ノ朝セサルナカルヘシ、シカアレトモ佛道ニハ初心ナリ、晚進ナリ、イハンヤユノ諸惡莫作、衆善奉行ハ、ソノ宗旨、ユメニモイマタミサルカコトシ、居易オモハクハ、道林ヒトヘニ有心ノ趣向ヲ認シテ、諸惡ヲツクルコトナカレ、衆善奉行スヘシトイフナラントオモヒテ、佛道ニ千古萬古ノ諸惡莫作、衆善奉行ノ、互古互今ナル道理、シラスキカスシ

テ、佛法ノトコロナフマス佛法ノチカラナキカユエニ、シカノコトクイフナリ、タトヒ造作ノ諸惡ヲイマシメ、タトヒ造作ノ衆善ヲススムトモ、現成ノ莫作ナルヘシ、オホヨソ佛法ハ、知識ノホトリニシテハシメテキクト、究竟ノ果上モヒトシキナリ、コレヲ頭正尾正トイヒ、妙因妙果トイヒ、佛因佛果トイフ、佛道ノ因果ハ、異熟等流等ノ論ニアラサレハ、佛因ニアラスハ、佛果ヲ感得スヘカラス、道林コノ道理ヲ道取スルユエニ、佛法アルナリ、

トハ、千古萬古ノ諸惡莫作、衆善奉行ノ互古互今ナル道理トハ、莫作奉行ノ一條鐵ナリ、タトヒ善惡ノ勸戒ナルモ現成ノ莫作ナルベシ、佛法ハ始終アリトイヘドモ、始終佛法ナルガユエニ、ハマメテキクト、果上モヒトシキナリトイフ、始終ニ頭尾ナキカユエニ、頭正尾正ナリ、ココヲモテ因果妙佛トイフ、因果ノ隔歴ナキナリ、コノユエニ異熟等流等ノ論ニアラズトイフ、シカアレバ因果アリトイヘトモ、絶待ノ因果ナルカユエニ、佛因ニアラスハ、佛果ヲ感スヘカラストイフ

諸惡タトヒイクカサナリノ盡界ニ彌綸シ、イクカサナリノ盡法ヲ
吞却セリトモ、コレ莫作ノ解脫ナリ、衆善ステニ初中後善ニテアレ
ハ、奉行ノ性相體力等ヲ如是セルナリ」

トハ 盡界盡法ニアマレル諸惡ナリトモ諸惡モトヨリ全體ナルガユ
ニニ、莫作ノチカラアラハルルトキ、蹤跡ノミルベキナキカユエニ、コレ
莫作ノ解脫ナリトイフ善モマダシカリ、初中後トモニ奉行ノ性相體力
ナリ」コレ善惡ヒトシク道環ニ歸スルノ宗旨ナリ、アヤマリテ自性ヲト
ドメテナガク外道ニ墮スルコトナカレ、

居易カツテコノ蹤跡ヲフマサルニヨリテ、三歳ノ孩兒モ道得ナラ
ントハイフナリ、道得チマサシク道得スルチカラナクシテ、カクノ
コトクイフナリ、アハレムヘシ、居易ナンチ、道甚麼ナルソ、佛風イマ
タキカサルカユエニ、三歳ノ孩兒ナシレリヤイナヤ、孩兒ノ才生セ
ル道理ナシレリヤイナヤ、

トハ 參本イハク、可憐、下、在、使、居易、更學、佛風、者、故、答、居易、備道、什麼、而復

ラッ福
本作ル

嗟^レ嘆^レ可憐^レ佛風未聞^レ故^レ者也、ト餘文シルベシ、二枚ノシレリヤイナヤハ、フ
カクトガメタル語ナリ」

モシ三歳ノ孩兒ナシランモノハ、三世諸佛ヲモシルヘシ、イマダ三
世諸佛ナシラサランモノ、イカテカ三歳ノ孩兒トシラン、對面セル
ハシレリトオモフコトナカレ、對面セサレハシラサルトオモフコ
トナカレ、

トハ コレ居易カ三歳孩兒ヲ輕忽セルオモヒヲ鍼砭スル尊語ナリ、佛
道ニハ生佛不二ヲ談スレハ、孩兒ト佛陀ト、別異ノ談ニアラサルナリ」イ
ハンヤ對面スレバシリ、對面セザレバシラサトオモフハ一向ノ凡見ナ
リ、孩兒ハ對面スレハシリ、諸佛ハ對面セサレバシルベカラストオモヘ
ル意志ヲ阿セラルルナリ、參本モ影室モコノ義アラハレザルガゴトシ、
オモフベシ」

一塵ナシレルモノハ盡界ナシリ、一法ヲ通スルモノハ萬法ヲ通ズ、
萬法ニ通セサルモノハ、一法ニ通セス、通ヲ學セルモノ通徹ノトキ、

萬法ヲモミル一法ヲモミルカユエニ、一塵ヲ學スルモノ、ノカレズ
盡界ヲ學スルナリ、

トハ、コレ上ニ生佛不二ヲトク、チナミニ一多相即ノ宗ヲ示スナリ、一
塵盡界廣狹ニアラサルナリ」

三歳ノ孩兒ハ佛法ナイフヘカラストオモヒ、三歳ノ孩兒ノイハ
コトハ容易ナラントオモフハ至愚ナリ、ソノユエハ、生チアキラ
死チアキラムルハ、佛家一大事ノ因縁ナリ、古德イハク、ナンチカハ
シメテ生下セリシトキ、スナハチ師子吼ノ分アリ、獅子吼ノ分トハ、
如來轉法輪ノ功德ナリ、轉法輪ナリ、又古德イハク、生死去來眞實人
體ナリ、シカアレハ眞實體チアキラメ、師子吼ノ功德アラシマコト
ニ一大事ナルヘシ、タヤスカルヘカラス、カルカユエニ三歳孩兒ノ
因縁行履アキラメントスルニ、サラニ大因縁ナリ、ソレ三世諸佛ノ
行履因縁ト、同不同アルカユエニ、
トハ、コレマタ上ニ準シテ不二ノ宗ナリ、コトナル道理ナシ、マツ初ニ

居易カ僻解ヲ斥ルナリ、次ニ正ク不二ノ義チアカス、イハク、生チアキラ
メ死チアキラムルトハ、生死ノ明明ナリ、ユエニ佛家一大事トイフ、下ノ
生死去來眞實人體トイフ同意ナリ」生下ノトキ師子吼ノ分トハ、涉典錄
ニ永平廣錄卷一十六番ヲ引ク、外ニ典據ナキカ、スデニ古德イハクト擧
ス、アニ自ノ語ヲ引證センヤ、釋迦譜云、菩薩自行七步、擧其右手、作師子吼
云、天上天下唯我獨尊、トナンマトハ一切衆生ヲサス、生下ノトキスナハ
チ師子吼ノ分アリ、アニ不二ニアラサランヤ、轉法輪ニ邊際ナシ、能轉所
轉アリトイヘトモ法輪轉ナリ」眞實體チアキラムルトハ、眞實體ノ擧頭
スルナリ、ナンノ虛妄カコレアラシ、一大事ナルコトウタガウベカラズ」
コノユエニ孩兒ノ行履スナハチ大因縁ナリ、ナンソ諸佛ノ行履ト不同
ナルコトアラシヤ、生佛不二ヲ結シオハレリ」

居易オロカニシテ三歳ノ孩兒ノ道得チカツテキカサレハ、アルラ
ントタニモ疑著セスシテ、恁麼道取スルナリ、道林ノ道聲、雷ヨリモ
顯赫ナルチキカス、道不得チイハントシテハ、三歳孩兒還道得トイ

得下
一本
作

福本吼
ヲ下有
モ字

正法則 疏未 詞

フ、コレ孩兒ノ師子吼ヲキカス、禪師ノ轉法輪ヲモ蹉過スルナリ、禪師アバレミチヤムルニアタハスカサチイフシナリ、三歳ノ孩兒ハタトヒ道得ナリトモ、八十ノ老翁ハ行不得ナラント、イフココロハ三歳ノ孩兒ニ道得ノコトハアリ、コレヲヨクヨク參究スヘシ、八十ノ老翁ニ行不得ノ道アリ、ヨクヨク功夫スヘシ、孩兒ノ道得ハチンチニ一任ス、シカアレトモ孩兒ニ一任セス、老翁ノ行不得ハナンチニ一任ス、シカアレトモ老翁ニ一任セストイヒシナリ、佛法ハカクノコトク辨取シ説取シ宗取スルチ、道理トセリ、

トハ、道林道ノ道得行不得ハ、大意ノ霹靂風雷ナルチモテ、道得ノコトバアリ、行不得ノ道アリ、ヨクヨク參究工夫スベシトイフ、コレ道得ニ得ナク、行不得ニ失ナシ、得失一一ニシテ、莫作ノ宗ニ歸シ去レリ、ココチモラナンチニ一任ス、孩兒老翁ニ一任セストイフ、ナンチハ莫作ヲサス、孩兒老翁ハ情謂チイフ、コレ道得行不得、情謂チモテミルヘカラストナリ、參本允當ナラス、宗取トハ、カクノゴトク脱落ヲ宗趣トシテ參スベシト

ナリ、參本イハク、辨説宗、如次、可知、教行證ト、コレマダ允ナラス
正法眼藏諸惡莫作

延應庚子月夕在興聖靈林寺示衆

正法眼藏

諸惡莫作

十四

正法眼藏有時

古佛言。有時高高峰頂立。有時淡淡海底行。有時三頭八臂。有時丈六八尺。有時柱杖拂子。有時露柱燈籠。有時張三李四。有時大地虛空。イハユル。有時ハ、時ステニコレ有ナリ、有ハミナ時ナリ、丈六金身コレ時ナリ、時ナルカユヘニ、時ノ莊嚴光明アリ、イマノ十二時ニ習學スヘシ、三頭八臂コレ時ナリ、時ナルカユヘニ、イマノ十二時ニ、一如ナルヘシ、十二時ノ長遠短促、イマタ度量セストイヘトモ、コレナ十二時トイフ、去來ノ方迹アキラカナルニヨリテ、人コレヲ疑著セス、疑著セサレトモ、シレルニアラス、衆生モトヨリ、シラサル毎物毎事ヲ疑著スルコト、一定セサルカユヘニ、疑著スル前程、カナラスシモ、イマノ疑著ニ符合スルコトナシ、タタ疑著シハラク時ナルノミナリ、

トハ、時ノ外有ナク、有ノ外時ナキヲモテ、時ステニコレ有ナリ、有ハミナ時ナリトイフ「時ヲ丈六金身ノ莊嚴光明トスルガユニ、時ノ莊嚴光明アリトイヘリ」コノトキハ、イマノ十二時ナルガユニ習學スベシト

イフ「十二時ノ長遠短促ノ下ハ、妨難ヲ避スルナリ、難シテイハク、一切ミ
ナ時ナリトイフ、コレ概論ナルヘシ、オホヨソシルコトアリ、シラザルコ
トアリ、シカアルニ一切ミナ十時ナリトイフ、コレ通説ニアラスヤ」
「選シ
テイハク、オホヨソ人ノ會得セサルコトヲモ、シレリトオモヘルハ、ソノ
コトノツチナルヲモラナリ、十二時ノ長短アル、度量シ會得セストイヘ
トモ、コレヲ十二時トイフ、コレ去來ノ方跡アキラカナルニヨリテ、人コ
レヲ疑著セザルナリ、毎事毎物ヲ疑著スルコト一定セザルナリ、疑著ス
ル前程カナラズシモイマノ疑著ニ符合スルコトナシ、一切ミナ時ナリ
トイフモマダカクノコトシ、シレルコトノミ時ナルニハアラス、三頭八
臂等ノ時ナル、シラズトイヘトモ違背スルコトナシ、アニタダ知不知ノ
時ナルノミナラシヤ、疑著モマダ時ナルノミナリ」
「去來ノ方跡トハ、方ハ
四方ナリ、日ノ東ニ出テ西ニ没スル等跡ハ蹤迹ナリ、長短ノ跡ナリ」
「一定
セザルトハ、ダトヒ方圓ヲ疑著セソニ、方ナラシカトオモヘルニ、圓ナル
コトアリテ、一定セザルナリ、ソノ一定セザルヲ疑著スル前程、カナラス

シモイマノ疑著ニ符合スルコトナシトイヘリ、前ホドハ、今ヨリ以後テ
イフ「去來ノ方跡アキラカナルニヨリテ、人コレヲ疑著セストハ、日ノ東
西ニ出入スル、晝夜ノ長短アル、ヨソツチニ經歷スル所ナルヲモラ、タダ
ナニトナク、シレタルヤウニオモハレテ疑著セサルナリ、ユエニ疑著セ
ザレトモ、シレルニハアラストイヘリ」

ワレヲ排列シテキテ盡界トセリ、コノ盡界ノ頭頭物物ヲ時時ナリ
ト觀見スヘシ、物物ノ相礙セサルハ、時時ノ相礙セサルカトコトシ、ユ
ノユヘニ、同時發心アリ、同心發時アリ、チヨヒ修行成道モ、カクノコ
トシ、ワレヲ排列シテ、ワレコレヲミルナリ、自己ノ時ナル道理、ソレ
カクノコトシ、

トハ、ワレトハ、時ナリ、同時發心同心發時トハ、餘物ノ出頭スルナク、オ
コルモノハ、タダ時ノミナリ、修行成道モマダシカリ「餘面ナキカユエニ、
ワレヲ排列シテワレコレヲミルトイヘリ」
「自己ノ時トハ、時ノ外餘物ナ
キタイフ、時ノ獨立ナリ、餘ハシルヘシ」

カクノ
コトク
ノ影室
作コノ

恁麼ノ道理ナルユヘニ、盡地ニ萬象百艸アリ、一艸一象オノオノ盡地ニアルコトヲ參學スヘシ、カクノコトクノ往來ハ、修行ノ發足ナリ、到恁麼ノ田地ノトキ、スナハチ一艸一象ナリ、會象不會象ナリ、會艸不會艸ナリ、正當恁麼時ノミナルカユヘニ、有時ミナ盡時ナリ、有艸有象トモニ時ナリ、時時ノ時ニ盡有盡界アルナリ、シハラクイマノ時ニモレタル、盡有盡界アリヤナシヤト觀想スヘシ、

トハ、恁麼ノ道理ナルカユニトハ、自己ノ時ナル道理ヲウケタルナリ、萬象百艸一艸一象ノヲノ盡地ニアル、コレ時ナル道理ナリ「カクノコトクノ往來トハ、百艸萬象ノ盡地ニアル、ミナ時ニアユミテハコブテモテ往來トイフ」カクノコトクノ往來ナレバ修行ノ發足コレ時ナリ」恁麼田地ハ時ヲサスナリ「到ハ到頭ナリ、ツマリククリナリ」諸法到頭恁麼田地ノトキ、一艸一象恁麼ナリ、會不會ノ艸象恁麼ナラザルコトナシ、ユエニ正當恁麼時ノミナルカユニ、有時ミナ盡時ナリ、有艸有象トモニ時ナリ、ト、イヘリ「會不會艸象トハ、萬象百艸一艸一象トイフヨリ轉マ

來ルナリ、象ヲカタレハ盡界崩壞シ、艸ヲアグレバ天地懸隔ナリ、シカアルニ會不會ノ二テモテ諸法ニ例スルナリ、アニタダ會不會ノミニカキランヤ、迷象不迷象ナリ、悟草不悟草ナリ「時時ノ時トハ、トキナラザルトキナキテモテナリ、盡有盡界ハ、ミナ時ナリ、コノユエニ、イマノ時ニモレタル盡有盡界アラザルナリ」

シカアルナ、佛法ナラハサル、凡夫ノ時節ニ、アラユル見解ハ、有時ノコトハチキクニオモハク、アルトキハ三頭八臂トナレリキ、アルトキハ丈六八尺トナレリキ、タトヘハ河ナスキ山チスキシカコトクナリト、イマハ、ソノ山河タトヒアルラメトモ、ワレスキキタリテ、イマハ玉殿朱樓ニ處セリ、山河トワレト天ト地トナリトオモフ、トハ、山河トワレト、天ト地ト、ナリトオモフトハ、彼此アヒヘダダレルヲイフ「餘ハシルヘシ」

シカアレトモ、道理コノ一條ノミニアラス、イハユル山チノホリ河チワタリシ時ニワレアリキ、ワレニ時アルヘシ、ワレステニアリ、時

正法藏經卷之三
有時

三

サルヘカラス、時モシ去來ノ相ニアラスハ、上山ノ時ハ有時ノ而今ナリ、時モシ去來ノ相ヲ保任セハ、ツレニ有時ノ而今アル、コレ有時ナリ、カノ上山渡河ノ時、コノ玉殿朱樓ノ時ヲ吞却セサランヤ、吐却セサランヤ、

トハ、コノ一條ノミニアラストハ、上ノ凡見ヲウケテコトハルナリ」上山ノトキハ有時ノ而今ナリトハ、有時ニテ上山スルナリ」上山度河ノ時、玉殿朱樓ノ時ヲ吞却セサランヤトハ、上山ノ時、アラタニ玉殿ノ時ヲアマサザルナリ、彼此ミナ時ナルカユエニ、要ヲアゲタイハハ、山モ玉殿モ、吞却吐却モ時ナルナリ」

三頭八臂ハ、キノフノ時ナリ、丈六八尺ハ、ケフノ時ナリ、シカアレトモソノ昨今ノ道理、タタコレ山ノナカニ直入シテ、千峰萬峰ヲミワタス時節ナリ、スキヌルニアラス、三頭八臂モ、スナハチワカ有時ニテ一經ス、彼方ニアルニニタレトモ而今ナリ、丈六八尺モ、スナハチワカ有時ニテ一經ス、彼處ニアルニニタレトモ而今ナリ、シカアレ

ハ松モ時ナリ、竹モ時ナリ、時ハ飛去スルトノミ解會スヘカラス、飛去ハ時ノ能トノミハ學スヘカラス、時モシ飛去ニ一任セハ間隙アリヌヘシ、有時ノ道ヲ經聞セサルハ、スキヌルトノミ學スルニヨリテナリ、

トハ、三頭八臂モ、丈六尺八モ、キノフモ、ケフモ時ナリ」山中ニ直入シ、千峰萬峰ヲミワタストキナリ、山河ノ外ニハ時アルニハアラザルナリ、山ヲスキ河ヲスキテ外ヘユクニハアラザルナリ、ユエニスキヌルニアラズトイフ「彼ミナ時ナルカユエニ而今トイフ時モシ飛去ニ一任セバ間隙アリヌベシトハ、時モシ飛去ノミト一定セバ、飛去セザルハ時ニアラザルベシ、間隙アリトイフベシ」經聞ノ經ハ、經歷ノ經ナリ」スキヌルトノミ學スルニヨリテ、有時ノ道ヲ經聞セサルナリ」スキヌルトハ、子ヨリ丑ト經歷スルナリ」

要ヲトリタイハハ、盡界ニアラユル盡有ハ、ツラナリナカラ時時ナリ、有時ナルニヨリテ吾有時ナリ、有時ニ經歷ノ功德アリ、イハユル

ニ影室作ハ

ニ清本
作へ

今日ヨリ明日ニ經歷ス、今日ヨリ昨日ニ經歷ス、昨日ヨリ今日ニ經
歴ス、今日ヨリ今日ニ經歷ス、明日ヨリ明日ニ經歷ス、經歷ハソレ時
ノ功德ナルカユヘニ、古今ノ時カサナレルニアラス、ナラビツモレ
ルニアラサレトモ、青原モ時ナリ、黃檗モ時ナリ、江西モ石頭モ時ナ
リ、自佗ステニ時ナルカユヘニ、修證ハ諸時ナリ、入泥入水、チナシク
時ナリ、イマノ凡夫ノ見、チヨヒ見ノ因縁、コレ凡夫ノミルトコロナ
リトイヘトモ、凡夫ノ法ニアラス、法シハラク凡夫ヲ因縁セルノミ
ナリ、コノ時コノ有ハ、法ニアラスト學スルカユヘニ、丈六金身ハ、ワ
レニアラスト認スルナリ、ワレチ丈六金身ニアラスト、ノカレント
スル、マダスナハチ有時ノ片片ナリ、未證據者ノ看看ナリ、

トハ 吾有時ナレバ、佗有時ナリ、凡夫ノ法ニアラストハ、有時ナルチイ
フ「法ニアラスト學スルトハ、凡夫法ニアラザルナリ」丈六金身ハ「アレニ
アラスト認スルトハ、凡夫ノ見ニハシカノコトク認スルナリ」ワレトハ、
有時ナリ」コトモテ「ノカレントスル、スナハチ有時ナリ、未證據者看看

ナリ、餘文シルヘシ

イマ世界ニ排列セル、ムマヒツジチ、アラシムルモ、住法位ノ恁麼ナ
ル昇降上下ナリ、チズミモ時ナリ、トラモ時ナリ、生モ時ナリ、佛モ時
ナリ、コノ時、三頭八臂ニテ、盡界ヲ證シ、丈六金身ニテ盡界ヲ證ス、ソ
レ盡界チモテ盡界ヲ界盡スルチ、究盡スルトハイフナリ、丈六金身
チモテ丈六金身スルチ、發心修行菩提涅槃ト現成スル、スナハチ有
ナリ、時ナリ、盡時チ、盡有ト究盡スルノミ、サラニ剩法ナシ、剩法コレ
剩法ナルカユヘニ、タトヒ半究盡ノ有時モ、半有時ノ究盡ナリ、タト
ヒ蹉過ストミユル形段モ、有ナリ、サラニカレニマカスレハ、蹉過ノ
現成スル前後ナカラ、有時ノ住位ナリ、住法位ノ活潑地ナル、コレ
有時ナリ、無ト動著スヘカラス、有ト強爲スヘカラス、時ハ一向ニス
クルトノミ計功シテ、未到ト解會セス、解會ハ時ナリトイヘトモ、佗
ニヒカルル縁ナシ、去來ト認シテ、住位ノ有時ト見徹セル皮袋ナシ、
イハンヤ透關ノ時アラシヤ、タトヒ住位ヲ認ストモ、タレカ既得恁

正法藏卷之四

有時

五

麼ノ保任ヲ道得セン、タトヒ恁麼ト道得セルコトヒサシキモ、イマ
タ面目現前ヲ摸探セサルナシ、凡夫ノ有時ナルニ一任スレハ、菩提
涅槃モ、ワツカニ去來ノ相ノミナル有時ナリ、

トハ、四方四隅ニ、ムマヒツヲ等ヲ排列シアラシムルナリ、影室イハク
此午未皆住法位ノ道理ナリ、有時ノ道理ナリ、昇降上下トモニ有時ナリ、
ト三頭八臂ニテ盡界ヲ證ストハ、影室イハク、三頭八臂ニテ盡界ヲ證ス
ルトハ、此盡界カ三頭八臂ナル道理ヲ云ナリ、三頭八臂ト盡界ト云ト、更
ニ差別ナキナリ、此道理カ以盡界盡界ヲ界盡スルヲ究盡スルトハ云ナ
リ、分明ニ聞タリ、ト丈六金身ヲモテ丈六金身スルヲ發心修行菩提涅槃
ト現成スルトハ、丈六金身ヲモテ究盡スルトキ、發心等ノ現成スル、スナ
ハチ丈六金身ノ現成スルナリ、ココヲモテスナハチ有ナリ時ナリトイ
ヘリ「丈六金身ヲモテ丈六金身スルヲ下ニ、究盡スルトハイフナリテ
イレテミルベシ、文義周足スルナリ」盡時ヲ盡有ト究盡スルトハ、アラユ
ル盡有ハ時時ナレバナリ、剩法ナキコトシルベシ「剩法コレ剩法トハ、剩

法ハ剩法ニテ打クベキノミ」タトヒ半究盡ノ有時モ、半有時ノ究盡ナ
レバアマレル一法アルベカラサルナリ、ソレコソソレヨ、ミヤキノノハ
ラナリ「住法位ノ活潑地トハ、目前ノ山河大地ナリ」スグルトノミ計功
シテ未到ト解會セズトハ、不到太過ノトモニ中ニアラザルガゴトシ「解
會ハ時ナリトイヘトモ他ニヒカルル縁ナシトハ、時ナルカユエニ、ヒカ
ル縁ナキナリ、佗ハ解會ヲサスナリ」タレカ既得恁麼ノ保任ヲ道得セ
ントハ、スデニ道理ヲ得タルモ道得スルコトカタシトナリ「イマダ面目
現前ヲ摸索セストハ、直下彼此ナク、有時ノ面目ヲ撥開スルナリ」時ハ一
向ニスグルトノミ、計功シテトイフヨリ、摸索セザルニイタル、淺ヨリ深
ニ入ルノ文勢ナリ、影室イハク、時ハ一向ニスグルトノミ計功シテトイ
フヨリ、摸索セザルナシト云マアハ、人ノアシキ見解ヲ出テ被嫌ナリ、ト
摸索セザルハ、凡夫ノ有時ト同様ナレバ、菩提涅槃ト談スルトモ、ワツカ
ニ去來ノ相ノミナル有時ニシテ、佛祖ノ有時ニハアラザルナリ」
オホヨソ羅籠トドマラス、有時現成ナリ、イマ右界ニ現成シ、左方ニ

千下影
室更有
萬字

現成スル、天王天衆、イマモワガ盡カスル有時ナリ、ソノ餘外ニア
水陸ノ衆有時、コレワカイマ盡カシテ現成スルナリ、冥陽ニ有時ナ
ル諸類諸頭、ミナワカ盡カシテ現成ナリ、盡カシテ現成スルナリ、ワ
カイマ盡カシテ現成スルナリ、コレヲナシ、經歷スルコトナシ
ト參學スヘシ、經歷トイフハ、風雨ノ東西スルガコトク學シキタル
ヘカラス、盡カシテ現成スルニアラス、不進退ナルニアラス、經歷ナ
リ、經歷ハ、タトヘハ春ノコトシ、春ニ許多般ノ様子アリ、コレヲ
トイフ、外物ナキニ經歷スルト參學スヘシ、タトヘハ春ノ經歷ハカ
ナラス、春ヲ經歷スルナリ、經歷ハ春ニアラサレトモ、春ノ經歷ナル
カユヘニ、經歷イマ春ノ時ニ成道セリ、審細ニ參來參去スヘシ、
ナリ、ナリ、境ハ外頭ニシテ、能經歷ノ法ハ東ニムキテ百千世界ヲユ
キスキテ、百千劫ヲフルトオモフハ、佛道ノ參學コレノミナ、專一ニ
セサルナリ、

トハ、羅籠ハ繫縛ノコトシ、影室イハク、左右ノ詞フト出來タルヤウニ

キコユ、但有時ノ上ノ左右ナルベシ、佛性ノ上ニ有無ヲ談セシカゴトシ、
只所詮上界天王天衆、水陸ノ衆皆有時也ト云心地ナリ、此ヲガト云我ハ、
吾我ノ我ニアラズ、有時ノ我ナルヘシト、盡カシテ、タダ有時ノチカラニア
マレルナキチイフノミ、冥陽ハ陰陽ナリ、不動轉不進退ナルニアラスト
ハ、動轉進退アルナリ、コノ動轉進退、ミナ經歷ナリ、春ニ許多般ノ様子ア
リトハ、梅柳桃李アル、ミナコレ春ナリ、春ノ經歷ハ、春ヲ經歷スルトハ、春
ノキカニ一物ナル經歷ナキチイフ、經歷ハ、春ノミ經歷ニハアラサレト
モ、春ノトキニハ春ノ經歷ナルカユニ、經歷イマ春ノトキニ成道セリ、
影室イハク、又經歷必春ニカギルベカラズ、然而春ノ時節ニハ春ノ經歷
ナルベシ、經歷イマ春ノ時ニ成道セリトハ、成道ノ詞、目ニ立ヤウナレト
モ、所詮心地ハ春ノトキニ成セリト云心地也ト、東ニムキテトハ、方隅ヲ一
方アケテ示スノミ、東方ニカギレルニハアラズ、經歷ニ彼此往來ヲミル
ハ、佛道ノ參學專一ナラサルカユニノミ、

藥山弘道大師。チナミニ無際大師ノ指示ニヨリテ、江西大宗禪師ニ

影室迭

室更下影
トキ

通本清
本ナカ
下有カ

一本宗
下有ト

清本迭
海モ一
句

參問ス、三乘十二分教。某甲ホボソノ宗旨ナアキラム、如何是祖師西來意。カクノコトクトフニ、大宗禪師イハク、有時、教伊揚眉瞬目、有時、不教伊揚眉瞬目、有時、教伊揚眉瞬目者、是有時、教伊揚眉瞬目者、不是。藥山キキテ大悟シ、大宗ニマフス、某甲カツテ石頭ニアリシ、蚊子ノ鐵牛ニノホレルカコトシ。大宗ノ道取スルトコロ、餘者トオナシカラス、眉目ハ山海ナルヘシ、山海ハ眉目ナルユヘニ、ソノ教伊揚眉山ナミルヘシ、ソノ教伊瞬ハ海ヲ宗スヘシ、是ハ伊ニ慣習セリ、伊ハ教ニ誘引セラル、不是ハ不教伊ニアラス、不教伊ハ不是ニアラス、コレラトモニ有時ナリ、山モ時ナリ、海モ時ナリ、時ニアラサレハ山海アルヘカラス、山海ノ而今ニ時アラストスヘカラス、時モシ壞スレハ山海モ壞ス、時モシ不壞ナレハ、山海モ不壞ナリ、ユノ道理ニ明星出現ス、如來出現ス、眼睛出現ス、拈華出現ス、コレ時ナリ、時ニアラサレハ不恁麼ナリ、

トハ、蚊子ノ鐵牛ニノホレル、コレ有時ナリ。餘者トオナシカラストハ、

影室迭
未來之
來

有時道得ナルヲモテナリ。眉目山海アヒナラヘルニアラス。教伊揚ハ、山ヲミルベシ、教伊瞬ハ、海ヲ察スヘントハ、教伊揚、教伊瞬、スナハチ山海ナルナリ。是ト伊ト佗物ニアラサルヲ、慣習誘引トイヘリ。餘文シルヘシ。

葉縣ノ歸省禪師ハ、臨濟ノ法孫ナリ、首山ノ嫡嗣ナリ、アルトキ大衆ニシメシテイハク、有時、意到、句不到、有時、句到、意不到、有時、意句兩俱到、有時、意句俱不到。意句トモニ有時ナリ、到不到トモニ有時ナリ、到時未了ナリトイヘトモ、不到時來ナリ、意ハ驢ナリ、句ハ馬ナリ、馬ヲ句トシ、驢ヲ意トセリ、到ソレ來ニアラス、不到コレ未來ニアラス、有時カクノコトクナリ、到ハ到ニ罣礙セラレテ、不到ニ罣礙セラレテ、不到ハ不到ニ罣礙セラレテ、到ニ罣礙セラレテ、意ハ意ヲサヘ意ヲミル、句ハ句ヲサヘ句ヲミル、礙ハ礙ヲサヘ礙ヲミル、礙ハ礙ヲ礙スルナリ、コレ時ナリ、礙ハ佗法ニ使得セラルトイヘトモ、佗法ヲ礙スル礙イマタアラサルナリ、我逢人ナリ、人逢人ナリ、我逢我ナリ、出逢出ナリ、コレラモシ時チエサルニハ恁麼ナラサルナリ、マタ意ハ

三法眼義記

有時

八

期

現成公案ノ時ナリ、句ハ向上關候ノ時ナリ、到ハ脱體ノ時ナリ、不到ハ即此離此ノ時ナリ、カクノコトク辨旨スヘシ、有時スヘシ、

トハ 隨事、馬事、未了到來アニ外物ナラシヤ、ミナコノ意句ナルベシ、ユニ意ハ隨ナリ等トイフ「到不到來未、有行形段ナリ」到不到ノ外、剩法アラザルガユニ、里礙セラレ、里礙セラレザルナリ「意ハ意ヲサヘ意ヲミル等ハ、意ハカタリナリ、句ノミナリ、葛藤纏葛藤ナリ」礙ハ礙ヲサヘ礙ヲミル、礙ハ礙ヲ礙スルナリトハ、タダ餘物ナキヲヨクイフノミ「佗法ニ使得セララルトハ、佗法ニサヘラレ、ナヤマサルナリ、コレハ世間法ヲアゲタイフナリ、タトヒ使得セララルモ、使得スナハチコノ礙ナルガユニニ、彼此ノ論ニハアラサルヲモテ、他法ヲ礙スル礙イマダアラストイヘリ「我人出、コレ有時ナリ」現成公案、向上上關候、脱體、即此離此、ミナ時ナリ」向來ノ尊宿トモニ恁麼イフトモ、サラニ道取スヘキトコロナカラシヤ、イフヘシ意句半到也、有時意句半不到也、有時カクノコトクノ參究アルヘキナリ、教伊揚眉瞬目也半有時、教伊揚眉瞬目也錯有時

清本寫
迭半有
下十一
字
影室錯
上更剩
錯字

不教伊揚眉瞬目也半有時、不教伊揚眉瞬目也錯有時、恁麼ノコトク參來參去、參到參不到スル有時ノ時ナリ、

トハ 影室イハク、是ハ已前ノ詞ニ半ノ詞ヲ被書副、有時ノ詞ノ上ニアリツルヲ下ヘナサレタル計ナリ「只同心ナルヘシ、一法究盡スルトキハ、イカニ其詞無盡ニ其面カハルトモ、ソノ理ハタガフベカラザルコトナリ、半詞出クレバトテ不滿ニ對シタル半トハ、不可心得、有時ノ半ナルベシト」餘文シルベシ

正法眼藏有時

仁治元年庚子開冬日、書于興聖審林寺
寬元癸卯夏安居書寫之

懷 井

正法眼藏袈裟功德

佛佛祖祖正傳ノ衣法、マサシク震旦國ニ正傳スルコトハ、嵩嶽ノ高祖ノミナリ、高祖ハ釋迦牟尼佛ヨリ第二十八代ノ祖ナリ、西天二十八傳、嫡嫡アヒツタハレリ、二十八祖、シタシク震旦ニイリテ初祖タリ、震旦國人五傳シテ曹谿ニイタリテ三十三代ノ祖ナリ、コレヲ六祖ト稱ス、第三十三代ノ祖大鑑禪師、コノ衣法ヲ黃梅山ニシテ夜半ニ正傳シ、一生護持シマシマス、イマナホ曹谿山審林寺ニ安置セリ、諸代ノ帝王、アトツキテ内裏ニ奉請シ、供養禮拜ス、神物護持セルモノナリ、唐朝中宗、肅宗、代宗、シキリニ歸内供養シキ奉請ノトキ、奉送ノトキ、コトサテ敕使ヲツカハシ、ミコトノリヲタマフ、代宗皇帝アルトキ、佛衣ヲ曹谿山ニオクリタテマツルミコトノリニイハク、今遣鎮國大將軍劉崇景、頂戴而送、朕爲之國憲、卿可於本寺如法安置、專令僧衆親承宗旨者、嚴加守護、勿令遺墜、マコトニ無量恒河沙ノ三千大千世界ヲ統領センヨリモ、佛衣現在ノ小國ニ王トシテコレヲ見

聞供養シタテマツランハ、生死ノナカノ善生最勝ノ生ナルヘシ、佛
化ノオヨフトコロ、三千界イツレノトコロカ袈裟ナカラン、シカア
リトイヘトモ嫡嫡面授シテ、佛袈裟ヲ正傳セルハ、タタヒトリ嵩嶽
ノ曩祖ノミナリ、傍出ハ佛袈裟ヲサツケラレス、二十七祖ノ傍出、跋
陀婆羅菩薩ノ傳、マサニ肇法師ニオヨフトイヘトモ、佛袈裟ノ正傳
ナシ、震旦ノ四祖大師、マタ牛頭山ノ法融禪師チワタストイヘトモ、
佛袈裟ヲ正傳セス、シカアレハス、ナハチ正嫡ノ相承ナシトイヘト
モ、如來ノ正法、ソノ功德ムナシカラス、千古萬古ミナ利益廣大ナリ、
正嫡相承セラシハ、相承ナキトヒトシカルヘカラス、シカアレハス
ナハチ人天モシ袈裟ヲ受持センハ、佛祖相傳ノ正傳ヲ傳受スヘシ、
印度、震旦、正法像法ノトキハ、在家ナホ袈裟ヲ受持ス、イマ遠方邊土
ノ澆季ニハ剃除鬚髮シテ佛弟子ト稱スル、袈裟ヲ受持セス、イマタ
受持スヘキト信セスシラス、アキラメス、カナシムヘシイハンヤ體
色量チシランヤ、イハンヤ著用ノ法チシランヤ、袈裟ハフルクヨリ

解脫服ト稱ス、業障、煩惱障、報障等ミナ解脫スヘキナリ、龍モシ一縷
チウレハ、三熟チマヌカル、牛モシ一角ニフルレハ、ソノ罪オノツカ
ラ消滅ス、諸佛成道ノトキ、カナラス袈裟ヲ著ス、シルヘシ最尊最上
ノ功德ナリトイフコト、マコトニワレラ邊地ニウマレテ末法ニア
フ、ウラムヘシトイヘトモ、佛佛嫡嫡相承ノ衣法ニアフタテマツル、
イクツハクノヨロコヒトカセン、イツレノ家門カワカ正傳ノコト
ク釋尊ノ衣法トモニ正傳セル、コレニアフタテマツリテ、タレカ恭
敬供養セサラン、タトヒ一日ニ無量恒河沙ノ身命ナステテモ、供養
シタテマツルヘシ、ナホ生生世世ノ值遇頂戴、供養恭敬ヲ發願スヘ
シ、ワレラ佛生國チヘタツルコト、十萬餘里ノ山海、ハルカニシテ通
シカタシトイヘトモ、宿善ノアヒモヨホストコロ、山海ニ擁塞セラ
レス、邊鄙ノ愚蒙キラハルルコトナシ、コノ正法ニアフタテマツリ、
アクマテ日夜ニ修習ス、コノ袈裟ヲ受持シタテマツリ、常恒ニ頂戴
護持ス、タタ一佛二佛ノミモトニシテ、功德チ修セルノミナランヤ、

清本タ
下無フ

ステニ恒河沙等ノ諸佛ノミモトニシテ、モロモロノ功德ヲ修習セ
ルナルヘシ、タトヒ自己ナリトイフトモ、タフトフヘシ隨喜スヘシ、
祖師傳法ノ深恩、チンコロニ報謝スヘシ、畜類ヲホ恩ヲ報ス、人類イ
カテカ恩ヲシラサラン、モシ恩ヲシラスハ、畜類ヨリモ愚ナルヘシ、
コノ佛衣佛法ノ功德、ソノ傳佛正法ノ祖師ニアラサレハ、餘輩イマ
タアキラメスシラス、諸佛ノアトヲ欣求スヘクハ、マサニコレヲ欣
樂スヘシ、タトヒ百千萬代ノノチモ、コノ正傳ヲ正傳トスヘシ、コレ
佛法ナルヘシ、證驗マサニアラタナラン、水ヲ乳ニイルルニ相似ス
ヘカラス、皇太子ノ帝位ニ即位スルカコトシ、カノ合水ノ乳ナリト
モ、乳ヲモチ井ントキハ、コノ乳ノホカニサラニ乳ナカランニハ、コ
レヲモチ井ルヘシ、タトヒ水ヲ合セストモ、アフラナモチ井ルヘカ
ラス、ウルシナモチ井ルヘカラス、サケナモチ井ルヘカラス、コノ正
傳モマダカクノコトクナラン、タトヒ凡師ノ庸流ナリトモ、正傳ア
ランハ、用乳ノヨロシキトキナルヘシ、イハシヤ佛佛祖祖ノ正傳ハ、

皇太子ノ即位ノコトクナルナリ、俗ヲホイハク、先王ノ法服ニアラ
サレハ服セスト、佛子イツクンソ佛衣ニアラサランヲ著セン、後漢
ノ孝明皇帝、永平十年ヨリノチ、西天東地ニ往還スル出家在家、ク
スヲツキテ、タエストイヘトモ、西天ニシテ、佛佛祖祖正傳ノ祖師ニ
アフトイハス、如來ヨリ面授相承ノ系譜ナシ、タタ經論師ニシタカ
フテ、梵本ノ經教ヲ傳來セルナリ、佛法正嫡ノ祖師ニアフトイハス、
佛袈裟相傳ノ祖師アリトカタラス、アキラカニシリヌ、佛法ノ闡與
ニイラサリケリト、イフコトヲ、カクノコトキノヒト、佛祖正傳ノム
チアキラメサルナリ、釋迦牟尼如來正法眼藏無上菩提ヲ、摩訶迦葉
ニ付授シマシマスニ、迦葉佛正傳ノ袈裟トモニ傳授シマシマス、嫡
嫡相承シテ曹谿山大鑑禪師ニイタル、三十三代ナリ、ソノ體色量親
傳セリ、ソレヨリノチ、青原南嶽ノ法孫、シタシク傳法シキタリ、祖宗
ノ法ヲ搭シ祖宗ノ法ヲ制ス、浣洗ノ法オヨヒ受持ノ法、ソノ嫡嫡面
授ノ堂與ニ參學セサレハ、シラサルトコロナリ、

トハ 佛陀跋陀羅、此云覺賢、龍一縷ヲウレハ三熱ヲマスカルトハ、佛說
海龍王經第四金翅鳥品第十六牛車一角ニフルレハ、トハ、參本イハク、
涉典錄引法華文句云、瓔珞經乃至言、龍得一縷、牛角一觸、面山謂、此文不見、
瓔珞經、蓋出佗經、諸記、蓋耳ト、皇太子ノ即位ハ、正傳ニタトユルナリ、谷水
ノ乳ハ大涅槃經ナリ、コレハ凡師ノ庸流ナリトモ、正傳アラシハ正傳ナ
キヨリスケレタルニ引レタリ

袈裟言有三衣五條衣七條衣九條衣等大衣也上行之流唯受此三衣
不畜餘衣唯用三衣供身事足若經營作務大小行來著五條衣爲諸善
事人衆著七條衣教化人天令其敬信須著九條等大衣又在屏處著五
條衣入衆之時著七條衣若入王宮聚落須著大衣又復調和熅熅之時
著五條衣寒冷之時加著七條衣寒苦嚴切加以著大衣故往一時正冬
八夜天寒裂竹如來於彼初夜分時著五條衣夜久轉寒加七條衣於夜
後分天寒轉盛加以大衣佛便作念未來世中不忍寒苦諸善男子以此
三衣足得充身

搭袈裟法

偏袒右肩コレ常途ノ法ナリ通兩肩搭ノ法アリ如來オヨヒ耆年老
宿ノ儀ナリ兩肩ヲ通ストイフトモ胸臆チアラハストキアリ胸臆
チオホフトキアリ通兩肩搭ハ六十條衣以上ノ大袈裟ノトキナリ
搭袈裟ノトキ兩端トモニ左臂肩ニカサチカクルナリ前頭ハ左端
ノウヘニカケテ臂外ニタレタリ大袈裟ノトキ前頭チ左肩ヨリ通
シテ背後ニイダシタレタリ、コノホカ種種ノ著袈裟ノ法アリ久參
咨問スヘシ梁陳隋唐宋アヒツタハレテ數百歳ノアヒタ大小兩乘
ノ學者オホク講經ノ業チナケステテ究竟ニアラストシリテ、スス
ミテ佛祖正傳ノ法チ習學セントスルトキカナラス從來ノ弊衣チ
脱落シテ佛祖正傳ノ袈裟チ受持スルナリマサシクコレ捨邪歸正
ナリ如來ノ正法ハ西天スナハチ法本ナリ古今ノ人師オホク凡夫
ノ情量局量ノ小見チタツ佛界衆生界ソレ有邊無邊ニアラサルカ
ユエニ大小乘ノ教行人理イマノ凡夫ノ局量ニイルヘカラスシカ

アルニ、イタツラニ、西天ヲ本トセス、震旦國ニシテ、アラタニ局量ノ
小見ヲ今案シテ、佛法トセル道理、シカアルヘカラス、シカアレハス
ナハチ、イマ發心ノトモカラ、袈裟ヲ受持スヘクハ、正傳ノ袈裟ヲ受
持スヘシ、今案ノ新作袈裟ヲ受持スヘカラス、正傳ノ袈裟トイフハ、
少林曹谿正傳シキタレル、如來ノ嫡嫡相承ナリ、一代モ虧闕ナシ、ソ
ノ法子法孫ノ、著シキタレル、コレ正傳袈裟ナリ、唐土ノ新作ハ、正傳
ニアラス、イマ古今ニ西天ヨリキタレル、僧徒ノ所著ノ袈裟、ミナ佛
祖正傳ノ袈裟ノコトク著セリ、一人トシテモ、イマ震旦新作ノ律學
ノトモカラノ、所製ノ袈裟ノコトクナルナシ、クラキトモカラ、律學
ノ袈裟ヲ信ス、アキラカナルモノハ抛却スルナリ、オホヨソ、佛佛祖
祖相傳ノ袈裟ノ功德、アキラカニシテ、信受シヤスシ、正傳マサシク
相承セリ、本様マノアタリツタハレリ、イマニ現在セリ、受持シアヒ
嗣法シテイマニイタル、受持セル祖師トモニコレ證契傳法ノ師資
ナリ、シカアレハスナハチ、佛祖正傳ノ作袈裟ノ法ニヨリテ作法ス

ヘシ、ヒトリコレ正傳ナルカユエニ、凡聖人天龍神、ミナヒサシク證
知シキタレルトコロナリ、コノ法ノ流布ニウマレアヒテ、ヒトタヒ
袈裟ヲ身體ニオホヒ、刹那須臾モ受持セン、スナハチコレ決定成無
上菩提ノ護身符子ナラン、一句一偈ヲ身心ニソメン、長劫光明ノ種
子トシテ、ツヒニ無上菩提ニイタル、一法一善ヲ身心ニソメン、亦復
如是ナルヘシ、心念モ刹那生滅シ無所住ナリ、身體モ刹那生滅シ無
所住ナリトイヘトモ、所修ノ功德、カナラス熟脱ノトキアリ、袈裟マ
タ作ニアラス無作ニアラス、有所住ニアラス、無所住ニアラス、唯佛
與佛ノ究盡スルトコロナリトイヘトモ、受持スル行者、ソノ所得ノ
功德、カナラス成就スルナリ、カナラス究竟スルナリ、モシ宿善ナキ
モノハ、一生二生乃至無量生ヲ經歷ストイヘトモ、袈裟ヲミルヘカ
ラス、袈裟ヲ著スヘカラス、袈裟ヲ信受スヘカラス、袈裟ヲアキラメ
シルヘカラス、イマ震旦國日本國ナミルニ、袈裟ヲヒトタヒ身體ニ
著スルコトウルモノアリ、エサルモノアリ、貴賤ニヨラス、愚智ニヨ

ラス、ハカリシリヌ宿善ニヨレリトイフコト、シカアレハスナハチ
袈裟ヲ受持センハ、宿善ヨロコフヘシ、積功累徳ウタカフヘカラス、
イマタエサランハチカフヘシ、今生イソキ、ソノハシメテ下種セン
コトナ、イトナムヘシ、サハリアリテ、受持スルコトエサランモノハ、
諸佛如來佛法僧ノ三審ニ、慚愧懺悔スヘシ、佗國ノ衆生イクハクカ、
チカフラン、ワカクニモ震旦國ノコトク、如來ノ衣法、マサシク正傳
親臨セマジト、オノレガ、クニニ正傳セサルコト、慚愧フカカルラン、
カナシムウラミアルラン、ワレラナニノサイハヒアリテカ、如來世
尊ノ衣法正傳セル法ニアフタテマツレル、宿殖般若ノ大功德力ナ
リ、イマ末法惡時世ハ、オノレカ正傳ナキチハチス、佗ノ正傳アルチ
ソチム、オモハクハ魔黨ナラン、オノレカイマノ所有所住ハ、前業ニ
ヒカレテ眞實ニアラス、タタ正傳ノ佛法ニ歸敬セン、スナハチオノ
レカ學佛ノ實歸ナルヘシ、オホヨソシルヘシ袈裟ハコレ諸佛ノ恭
敬歸依シマシマストコロナリ、佛身ナリ、佛心ナリ、解脫服ト稱シ、福

幢清本作幡

一本ナシ下有絹ヲキヲフヲ布ヲトナシ十

清本ヨ下無ル

田衣ト稱シ、無相衣ト稱シ、無上衣ト稱シ、忍辱衣ト稱シ、如來衣ト稱
シ、大慈大悲衣ト稱シ、勝幢衣ト稱シ、阿耨多羅三藐三菩提衣ト稱ス、
マサニカクノコトク受持頂戴スヘシ、カクノコトクナルカユエニ
ココロニシタカフテ、アラタムヘキニアラス、ソノ衣財、マダ絹布ヨ
ロシキニシタカフテモチ井ル、カナラスシモ、布ハ清淨ナリ、絹ハ不
淨ナルニアラス、布チキラフテ絹ナトル所見ナシ、ワラフヘシ、諸佛
ノ常法、カナラス糞掃衣チ上品トス、糞掃ニ十種アリ、四種アリ、イハ
ユル火燒牛嚼鼠嚙死人衣等、五印度人如此等衣棄之、巷野事同糞掃
名糞掃衣、行者取之、洗洗縫治用以供身、ソノナカニ絹類アリ、布類ア
リ、絹布ノ見チナケステテ糞掃チ參學スヘキナリ、糞掃衣ハ、ムカシ
阿耨達池ニシテ浣洗セシニ、龍王讚歎雨華禮拜シキ、小乘教師、マダ
化絲ノ説アリ、ヨルトコロナカルヘシ、大乘人ワラフヘシ、イツレカ
化絲ニアラサラン、ナンチ化チキクミミナ信ストモ、化チミル目チ
ウタカフ、シルヘシ糞掃チヒロフナカニ、絹ニ相似ナル布アラシ、布

清本
作ク

ニ相似ナル絹アラン、土俗萬差ニシテ、造化ハカリカタシ、肉眼ノヨクシルトコロニアラス、カクノコトキノモノナエタラン、絹布ト論スヘカラス、糞掃ト稱スヘシ、タトヒ人天ノ糞掃ト生長セルアリトモ、有情ナラジ、糞掃ナルヘシ、タトヒ松菊ノ糞掃ト生長セルアリトモ、非情ナラジ、糞掃ナルヘシ、糞掃ノ絹布ニアラス、金銀珠玉ニアラサル道理ヲ信受スルトキ、糞掃現成スルナリ、絹布ノ見解イマタ脱落セサレハ、糞掃也、未夢見在ナリ、アル僧カツテ古佛ニトフ、黃梅夜半ノ傳衣、コレ布ナリトヤセン、絹ナリトヤセン、畢竟シテナニモノナリトカセン、古佛イハク、コレ布ニアラス、コレ絹ニアラス、シルヘシ、袈裟ハ絹布ニアラサル、コレ佛道ノ立訓ナリ、商那和修尊者ハ、第三ノ付法藏ナリ、ウマルルトキヨリ衣ト俱生セリ、コノ衣、スナハチ在家ノトキハ俗服ナリ、出家スレハ袈裟トナル、マタ鮮白比丘尼、發願施氎ノノチ、生生ノトコロ、オヨヒ中有、カナラス衣ト俱生セリ、今日釋迦牟尼佛ニアフタテマツリテ、出家スルトキ、生得ノ俗衣、スミ

清本
ル作ス

ヤカニ轉シテ袈裟トナル、和修尊者ニオナシ、アキラカニシリヌ、袈裟ハ絹布等ニアラサルコト、イハンヤ佛法ノ功德、ヨク身心諸法ヲ轉スルコト、ソレカクノコトシ、ワレラ出家受戒ノトキ、身心依正、スミヤカニ轉スル道理、アキラカナレト、愚蒙ニシテシラサルノミナリ、諸佛ノ常法、ヒトリ和修鮮白ニ加シテ、ワレラニ加セサルコトナキナリ、隨分ノ利益、ウタカフヘカラサルナリ、カクノコトクノ道理、アキラカニ功夫參學スヘシ、善來得戒ノ披體ノ袈裟、カナラスシモ布ニアラス、絹ニアラス、佛化難思ナリ、衣裏ノ寔珠ハ、算沙ノ所能ニアラス、諸佛ノ袈裟ノ體色量ノ、有量無量、有相無相、アキラメ參學スヘシ、西天東地、古往今來ノ祖師、ミナ參學正傳セルトコロナリ、祖祖正傳ノアキラカニシテ、ウタカフトコロナキチ見聞シナカラ、イタツラニコノ祖師ニ正傳セサランハ、ソノ意樂ユルシカタカラン、愚癡ノイタリ不信ノユエナルヘシ、實ナステテ虚チモトメ、本チステテ末チチカフモノナリ、コレ如來チ輕忽シタテマツルナラン、菩提

正法眼藏

袈裟功德

七

清本裝
下之ニ
作テ

心ヲオコサントモカラ、カナラス祖師ノ正傳ヲ傳受スヘシ、ソレラ
アヒカタキ佛法ニ、アフタテマツルノミニアラス、佛袈裟正傳ノ法
孫トシテ、コレヲ見聞シ、學習シ、受持スルコトヲエタリ、スナハチコ
レ如來ヲミタテマツルナリ、佛說法ヲキクナリ、佛光明ニテラサル
ルナリ、佛受用ヲ受用スルナリ、佛心ヲ單傳スルナリ、佛隨ヲエタル
ナリ、マノアタリ、釋迦牟尼佛ノ袈裟ニ、オホハレタテマツルナリ、釋
迦牟尼佛、マノアタリソレニ袈裟ヲサツケマシマスナリ、佛ニシタ
カフタテマツリテ、コノ袈裟ハウケタテマツレリ、

トハ、搭袈裟ノ儀傳衣ニ記スルカゴトシ「オホク凡夫ノ情量局量ノ小
見ヲタツテ、參本譯文ニイハク、多立凡夫情量局量小見ト、タツハ、斷ナリ、
斷ト立ト、氷炭アヒ反セリ、參本非ナリ」二句一偈ヲ身心ニソメントイフ
ヨリ下、傳衣ニ記スルカゴトシ「蠶掃ヲ阿耨達池ニ浣洗ストハ、涉典錄ニ、
大寶積經一百三十四寶梁聚會蠶掃衣比丘品ヲ引、周那沙彌ト、須跋陀梵
士トノ緣ナリ」耳ヲ信シテ目ヲウダカフトハ、傳衣ニ記スルカゴトシ「鮮

白比丘尼トハ、涉典錄ニ、撰集百緣經第八ヲ引ケリ、參本百緣經ヲ引、マタ
賢愚因緣經四号四廿ヲ引

浣袈裟法

袈裟ヲタタマス、淨桶ニイレテ、香湯ヲ百沸シテ袈裟ヲヒタシテ、一
時ハカリオク、マタノ法、キヨキ灰水ヲ百沸シテ袈裟ヲヒタシテ、湯
ノヒヤヤカニナルヲマツ、イマハヨノツチニ灰湯ヲモチ井ル、灰湯
コユニハアクノユトイフ、灰湯サメヌレハ、キヨクスミタル湯ヲモ
テ、タヒタヒコレヲ浣洗スルアヒタ、兩手ニイレテ、モミアラハス、フ
マス、アカノソコホリ、アフラノソコホルヲ期トス、ソノノチ沈香栴
檀香等ヲ冷水ニ和シテコレヲアラフ、ソノノチ淨竿ニカケテホス、
ヨクホシテノチ、摺襪シテタカク安シテ、燒香散華シテ、右邊數百シ
テ禮拜シタテマツル、アルヒハ三拜、アルヒハ六拜、アルヒハ九拜シ
テ、胡跪合掌シテ、袈裟ヲ兩手ニササゲテ、クチニ偈ヲ誦シテノチ、タ
チテ如法ニ著シタテマツル

世尊告大眾言。我往昔在。喜藏佛所。時爲大悲菩薩。爾時大悲菩薩摩訶薩。在喜藏佛前。而發願言。世尊。我成佛已。若有衆生。入我法中。出家著袈裟者。或犯重戒。或行邪見。若於三寤。輕毀不信。集諸重罪。比丘比丘尼。優婆塞。優婆夷。若於一念中。生恭敬心。尊重僧伽。梨衣。生恭敬心。尊重世尊。或於法僧。世尊。如是衆生。乃至一人。不於三乘。得受記莳。而退轉者。則爲欺誑。十方世界。無量無邊。阿僧祇等。現在諸佛。必定不成。阿耨多羅三藐三菩提。世尊。我成佛已來。諸天龍鬼神。人及非人。若能於此。著袈裟者。恭敬供養。尊重讚歎。其人若得見此。袈裟少分。即得不退於三乘中。若有衆生。爲飢渴所逼。若貧窮。鬼神下賤。諸人。乃至餓鬼。衆生。若得袈裟少分。乃至四寸。即得飲食充足。隨其所願。疾得成就。若有衆生。共相違反。起怨賊想。展轉鬪諍。若諸天龍鬼神。乾闥婆。阿修羅。迦樓羅。緊那羅。摩睺羅伽。狗。辨。荼。毘。舍。遮。人。及非人。共鬪諍時。念此袈裟。依袈裟力。尋生悲心。柔軟之心。無怨賊心。宗滅之心。調伏善心。還得清淨。有人若在兵甲鬪訟斷事之中。持此袈裟少分。至此輩中。爲自護。故供養恭敬。尊重是諸人等。無能侵

弄清本作

清本無衣字

毀觸燒。輕弄。常得勝。佗過此諸難。世尊。若我袈裟不能成就。如是五事。聖功德者。即爲欺誑。十方世界。無量無邊。阿僧祇等。現在諸佛。未來不應成就。阿耨多羅三藐三菩提。作佛事也。沒失善法。必定不能破壞。外道善男子。爾時喜藏如來。申金色。右臂摩。大悲菩薩。頂讚言。善哉善哉。大丈夫。汝所言者。是大珍寤。是大賢善。汝成阿耨多羅三藐三菩提。已。是袈裟衣服。能成就此五聖功德。作大利益。善男子。爾時大悲菩薩摩訶薩。聞佛讚歎。已。心生歡喜。踊躍無量。因佛申此金色之臂。長指合縷。其手柔軟。猶如天衣。摩其頭。已。其身即變。狀如童子。二十歲人。善男子。彼會大眾。諸天龍神。乾闥婆人。及非人。叉手恭敬。向大悲菩薩。供養種種華。乃至伎樂。而供養之。復種種讚歎。已。默然而住。如來在世。ヨリ今日ニイタルマテ。菩薩聲聞ノ經律ノナカヨリ。袈裟ノ功德ヲエラヒアクルトキ。カナラス。ユノ五聖功德ヲムチトスルナリ。マコトニソレ。袈裟ハ三世諸佛ノ佛衣ナリ。ソノ功德無量ナリトイヘトモ。釋迦牟尼佛ノ法ノナカニシテ。袈裟ヲエタランハ。餘佛ノ法ノナカニシテ。袈裟ヲエンニモス。

清本無

清本無
皆字

クレタルヘシ、ユエイカントナレハ、釋迦牟尼佛ムカシ因地ノトキ、
 大悲菩薩摩訶薩トシテ、審藏佛ノミマヘニテ、五百大願ヲタテマシ
 マストキ、コトサラユノ袈裟ノ功德ニオキテ、カクノコトク誓願ヲ
 オコシ、マシマス、ソノ功德サラニ無量不可思議ナルヘシ、シカアレ
 ハスナハチ、世尊ノ皮肉骨髓、イマニ正傳スルトイフハ、袈裟衣ナリ、
 正法眼藏ヲ正傳スル祖師、カナラス袈裟ヲ正傳セリ、ユノ衣ヲ傳持
 シ頂戴スル衆生、カナラス二三生ノアヒタニ得道セリ、タトヒ戲笑
 ノタメ利益ノタメニ身ニ著セル、カナラス得道ノ因縁ナリ、
 龍樹祖師曰、復次佛法中、出家人雖破戒墮罪畢、得解脫、如優盜羅華
 比丘尼、本生經中、說佛在世時、此比丘尼得六神通、阿羅漢入貴人舍、常
 讚出家法、語諸貴人婦女言、姊妹可出家、諸貴婦女言、我等少容、盛美持
 戒爲難、或當破戒、比丘尼言、破戒便破、但出家問言、破戒當墮地獄、云何
 可破、答言、墮地獄便墮、諸貴婦女皆笑之、言、地獄受罪、云何可墮、比丘尼
 言、我自憶念、本宿命時、作戲女、著種種衣服、而說舊語、或時著比丘尼衣、

清本無
心字

清本無
惡人二
字又無
此字

清本無
比丘尼
三字
清本生
下無ニ

以爲戲笑、以是因縁、故迦葉佛時、作比丘尼時、自恃貴姓、端正心、生憍慢、
 而破戒、破戒罪、故墮地獄、受種種罪、受罪畢、竟值釋迦牟尼佛、出家
 得六神通、阿羅漢道、以是故、知出家受戒、雖復破戒、以縁、故得阿羅
 漢道、若但作惡、無戒、因縁、不得道也、我乃昔時、世世隨地獄、從地獄出、爲
 惡人、惡人死、還入地獄、都無所得、今以此證、知出家受戒、雖復破戒、以是
 因縁、可得道果、コノ蓮華色比丘尼、阿羅漢得道ノ初因、サラニ佗ノ
 功ニアラス、タタコレ袈裟ヲ戲笑ノタメニ、ソノ身ニ著セシ功德ニ
 ヲリテ、イマ得道セリ、二生ニ迦葉佛ノ法ニアフタマツリテ、比丘
 ニトナリ、三生ニ釋迦牟尼佛ニアフタマツリテ、大阿羅漢トナリ、
 三明六通ヲ具足セリ、三明トハ、天眼宿命漏盡ナリ、六通トハ、神境通、
 他心通、天眼通、天耳通、宿命通、漏盡通ナリ、マコトニソレ、タタ作惡人
 トアリシトキハ、ムナシク死シテ地獄ニイル、地獄ヨリイテテ、マタ
 作惡人トナル、戒ノ因縁アルトキハ、禁戒ヲ破シテ地獄ニオチタリ
 トイヘトモ、ツヒニ得道ノ因縁ナリ、イマ戲笑ノタメ袈裟ヲ著セル、

清本無
モシ

ナホコレ三生ニ得道ス、イハンヤ無上菩提ノタメニ、清淨ノ信心ヲ
オコシテ袈裟ヲ著セン、ソノ功德成就セサラメヤハ、イカニイハン
ヤ、一生ノアヒタ、受持シタテマツリ、頂戴シタテマツラン功德、マサ
ニ廣大無量ナルヘシ、モシ菩提心ヲオコサン人、イソキ袈裟ヲ受持
頂戴スヘシ、コノ好世ニアフテ、佛種ヲウエサラン、カナシムヘシ、南
州ノ人身ヲウケテ、釋迦牟尼佛ノ法ニアフタテマツリ、佛法嫡嫡ノ
祖師ニウマレアヒ、單傳直指ノ袈裟ヲウケタテマツリヌヘキチ、ム
ナシクスコサンカナシムヘシ、イマ袈裟正傳ハ、ヒトリ祖師正傳ユ
レ正嫡ナリ、餘師ノ肩ヲヒトシクスヘキニアラス、相承ナキ師ニシ
タカフテ、袈裟ヲ受持スル、ナホ功德甚深ナリ、イハンヤ嫡嫡面授シ
キタレル、正師ニ受持セン、マサシキ如來ノ法子法孫ナラン、マサニ
如來ノ皮肉骨髓ヲ正傳セルナルヘシ、オホヨソ袈裟ハ、三世十方ノ
諸佛正傳シキタレルコト、イマタ斷絶セス、三世十方ノ諸佛菩薩聲
聞緣覺、オナシク護持シキタレルトコロナリ、袈裟ヲツクルニハ、

清本無
西天ノ
屈胸布
ナリハ
字

布ヲ本トス、蠶布ナキカコトキハ、細布ヲモチ井ル、蠶細ノ布トモニ
ナキニハ、絹素ヲモチ井ル、絹布トモニナキカコトキハ、綾羅等ヲ、モ
チ井ル、如來ノ聽許ナリ、絹布綾羅等ノ類、スヘテナキクニニハ、如來
マタ皮袈裟ヲ、聽許シマシマス、オホヨソ袈裟ハ、ソメテ青黃赤黑紫
色ナラシムヘシ、イツレモ色ノナカノ壞色ナラシム、如來ハツチニ
肉色ノ袈裟ヲ御シマシマセリ、コレ袈裟色ナリ、初祖相傳ノ佛袈裟
ハ、青黑色ナリ、西天ノ屈胸布ナリ、イマ曹谿山ニアリ、西天二十八傳
シ、震旦五傳セリ、イマ曹谿古佛ノ遺弟、ミナ佛衣ノ故實ヲ傳持セリ、
餘僧ノオヨハサル、トコロナリ、オホヨソ、衣ニ三種アリ、一者糞掃衣、
二者毳衣、三者衲衣ナリ、糞掃ハ、サキニシメスカコトシ、毳衣者、鳥獸
細毛、コレヲナツケテ糞トス、行者若無糞掃、可得取之、爲衣衲衣者、朽
故破弊縫衲、供身不著世間好衣、
具壽耶波離請世尊曰、大德世尊、僧伽胝衣條數有幾、佛言、有九、何謂、爲
九、謂九條、十一條、十三條、十五條、十七條、十九條、二十一條、二十三條、二

十五條。其僧伽胝衣。初之三品。其中壇隔。兩長一短。如是應持。次三品。三長一短。後三品。四長一短。過是條外。便成破衲也。鄔波離復白。世尊。曰。大德世尊。有幾種僧伽胝衣。佛言。有三種。謂上中下。上者。豎三肘。橫五肘。下者。豎二肘。半。橫四肘。半。二內名中。鄔波離復白。世尊。曰。大德世尊。嗚咀羅僧伽衣。條數有幾。佛言。但有七條。壇隔兩長一短。鄔波離復白。世尊。曰。大德世尊。七條復有幾種。佛言。有其三品。謂上中下。上者。三五肘。下者。各減半肘。二內名中。鄔波離復白。佛言。大德世尊。安咀婆娑衣。條數有幾。佛言。有五條。壇隔一長一短。鄔波離復白。世尊。言。安咀婆娑衣。復有二種。何為三品。謂上中下。上者。三五肘。中下同前。佛言。安咀婆娑衣。復有二種。何為二。一者。豎二肘。橫五肘。二者。豎二橫四。僧伽胝者。譯為重複衣。嗚咀羅僧伽者。譯為上衣。安咀婆娑者。譯云。下衣。又云。內衣。又云。僧伽梨衣。謂大衣也。又云。入王宮衣。說法衣。鬱多羅僧。謂七條衣也。又云。中衣。入衆衣。安陀會。謂五條衣也。又云。小衣。行道作務衣。云。三衣。ガナラス護持スヘシ、マタ僧伽胝衣ニ、六十條袈裟アリ、カナラス受持スヘシ、オホヨソ、

八萬歲ヨリ百歳ニイタルマテ、壽命ノ増減ニシタカフテ、身量ノ長短アリ、八萬歳ト、一、百歳ト、コトナルコト、アリトイフ、マタ平等ナルヘシトイフ、ソノナカニ、平等ナルヘシトイフ、ナ正傳トス、佛ト、人ト、身量ハルカニ、コトナリ、人身ハ、ハカリツヘシ、佛身ハ、ツヒニ、ハカルヘカラス、コノユエニ、迦葉佛ノ袈裟、イマ釋迦牟尼佛著シマシマスニ、長ニアラス、ヒロキニアラス、イマ釋迦牟尼佛ノ袈裟、彌勒如來著シ、マシマスニ、ミチカキニアラス、セハキニアラス、佛身ノ長短ニアラサル道理、アキラカニ觀見シ、決斷シ、照了シ、警察スヘキナリ、梵王ノダカク色界ニアル、ソノ佛頂ナミタマツラス、目連ハルカニ、光明旛世界ニイタル、ソノ佛聲チキハメス、遠近ノ見聞ヒトシ、マコトニ不可思議ナル、モノナリ、如來ノ一切ノ功德、ミナカクノコトシ、コノ功德チ念シタマツルヘシ、袈裟チ裁縫スルニ、割截衣アリ、揲葉衣アリ、攝葉衣アリ、縵衣アリ、トモニコレ作法ナリ、ソノ所得ニシタカフテ、受持スヘシ、佛言、三世佛袈裟、必定却刺、ソノ衣財チエンコト、

マダ清淨ヲ善ナリトス、イハユル糞掃衣ヲ最上清淨トス、三世ノ諸佛トモニコレテ清淨トシマシマス、ソノホカ、信心檀那ノ所施ノ衣、マダ清淨ナリ、アルヒハ淨財ヲモテ、イチニシテカフ、マダ清淨ナリ、作衣ノ日限アリトイヘトモ、イマ末法澆季ナリ、遠方邊邦ナリ、信心ノモヨホストコロ、裁縫ヲエテ、受持センニハ、シカジ、在家ノ人天ナレトモ、袈裟ヲ受持スルコトハ、大乘最極ノ秘訣ナリ、イマハ梵王釋王トモニ袈裟ヲ受持セリ、欲色ノ勝躰ナリ、人間ニハ勝計スヘカラス、在家ノ菩薩、ミナトモニ受持セリ、震旦國ニハ、梁武帝、隋煬帝トモニ袈裟ヲ受持セリ、代宗、肅宗トモニ袈裟ヲ著シ、僧家ニ參學シ、菩薩戒ヲ受持セリ、ソノ餘ノ居士婦女等ノ、受袈裟、受佛戒ノトモカラ古今ノ勝躰ナリ、日本國ニハ、聖德太子、袈裟ヲ受持シ、法華勝鬘等ノ諸經講說ノトキ、天雨寶華ノ奇瑞ヲ感得ス、ソレヨリコノカタ、佛法ワカクニ流通セリ、天下ノ攝籙ナリトイヘトモ、スナハチ人天ノ導師ナリ、佛ノツカヒトシテ、衆生ノ父母ナリ、イマワカクニ、袈裟ノ體

色量トモニ訛謬セリトイヘトモ、袈裟ノ名字ヲ見聞スル、タタコレ聖德太子ノオホンチカラナリ、ソノトキ、邪ヲクタクキ、正ヲタテスハ、今日カナシムヘシ、ノチニ聖武皇帝、マダ袈裟ヲ受持シ、菩薩戒ヲウケマシマス、シカアレハスナハチ、タトヒ帝位ナリトモ、タトヒ臣下ナリトモ、イソキ袈裟ヲ受持シ、菩薩戒ヲウクヘシ、人身ノ慶幸、コレヨリモスクレタルアルヘカラス、有言在家受持袈裟一名單縫二名俗服乃未用却刺而縫也、又言在家趣道場時具三法衣、楊枝、澡水、食器、坐具、應如比丘修行淨行、古德ノ相傳カクノコトシ、タタシイマ佛祖單傳シキタレルトコロ、國王、大臣、居士、士民ニサツクル袈裟ミナ却刺ナリ、盧行者ステニ佛袈裟ヲ正傳セル勝躰ナリ、オホヨソ袈裟ハ、佛弟子ノ標幟ナリ、モシ袈裟ヲ受持シテハリナハ、毎日ニ頂戴シタテマツルヘシ、頂上ニ安シテ、合掌シテコノ偈ヲ誦ス、大哉解脫服、無相福田衣、披奉如來教、廣度諸衆生、シカウシテノチ著スヘシ、袈裟ニオキテハ、師想塔想ヲナスヘシ、浣衣頂戴ノトキモ、コノ偈ヲ誦スル

ナリ

佛言。剃頭著袈裟。諸佛所加護。一人出家者。天人所供養。アキラカニ
 シリヌ。剃頭著袈裟。ヨリユノカタ。一切諸佛ニ加護セラレタマツ
 ルナリ。ユノ諸佛ノ加護ニヨリテ。無上菩提ノ功德圓滿スヘシ。ユノ
 人ナハ。天衆人衆トモニ供養スルナリ。世尊告。智光比丘。言。法衣得十
 勝利。一者。能覆其身。遠離羞耻。具足慚愧。修行善法。二者。遠離寒熱。及以
 蚊蟲惡獸毒蟲。安穩修道。三者。示現沙門出家相貌。見者歡喜。遠離邪心。
 四者。袈裟。即是人天審幢之相。尊重敬禮。得生梵天。五者。著袈裟時。生審
 幢。想。能滅衆罪。生諸福德。六者。本制袈裟。染令壞色。離五欲。想。不生貪愛。
 七者。袈裟。是佛淨衣。永斷煩惱。作良田。故八者。身著袈裟。罪業消除。十善
 業道。念念增長。九者。袈裟。猶如良田。能善增長菩薩道。故十者。袈裟。猶如
 甲冑。煩惱毒箭。不能害。故智光當知。以此因緣。三世諸佛。緣覺。聲聞。清淨
 出家。身著袈裟。三聖同坐。解脫審牀。執智慧。劔。破煩惱。魔。共入一味。諸涅
 槃界。爾時。世尊而說。偈。言。智光比丘。應善聽。大福田。衣十勝利。世間衣服。

制清本
作製

通本頁
下有福
字

樂一本
作益

增欲染。如來法服。不如是法服。能遮世羞耻。慙愧圓滿。生福田。遠離寒熱
 及毒蟲。道心堅固。得究竟。示現出家。離貪欲。斷除五見。正修行。瞻禮袈裟
 審幢相。恭敬生於梵王。福。佛子。披衣生塔。想。生福滅罪。感人天。肅容致敬。
 眞沙門。所爲不染。諸塵俗。諸佛稱讚。爲良田。利樂群生。此爲最。袈裟神力
 不思議。能令修植菩提。行道芽。增長如春苗。菩提妙果。類秋實。堅固金剛。
 眞甲冑。煩惱毒箭。不能害。我今畧讚。十勝利。歷劫廣說。無有邊。若有龍身。
 披一縷。得脫金翅鳥王。食。若人渡海。持此衣。不怖龍魚。諸鬼難。雷電霹靂。
 天之怒。披袈裟者。無恐畏。白衣若能親捧持。一切惡鬼。無能近。若能發心。
 求出家。厭離世間。修佛道。十方魔宮。皆振動。是人速證法王身。ユノ十
 勝利。ヒロク佛道ノモロモロノ功德ヲ具足セリ。長行偈頌ニアラユ
 ル功德。アキラカニ參學スヘシ。披閱シテ。スミヤカニ。サシオクコト
 ナカレ。句句ニムカヒテ。久參スヘシ。ユノ勝利ハ。タタ袈裟ノ功德ナ
 リ。行者ノ猛利恒修ノチカラニアラス。佛言。袈裟神力。不思議イタツ
 ラニ。凡夫賢聖ノハカリシルト。コロニアラス。オホヨソ速證法王身。

中阿含經第五卷水論經曰舍利子告諸比丘諸賢為汝說五除惱法云何為五或有一人身不淨口

淨則但念口善不念身惡猶如阿練若比丘見糞聚中敝衣大便小便餘不淨及除睡及之左所染汗左執右舒截取不淨處及不穿者以下云云略之

ノトキ、カナラス袈裟ヲ著セリ、袈裟ヲ著セサルモノノ、法王身ヲ證セルコト、ムカシヨリイマダアラサルトコロナリ。○ソノ最第一清淨ノ衣財ハ、コレ糞掃衣ナリ、ソノ功德アマチク大乘小乘ノ經律論ノナカニ、アキラカナリ、廣學ニ咨問スヘシ、ソノ餘ノ衣財、マダカチアキラムヘシ、佛佛祖祖、カナラスアキラメ、正傳シマシマストコロナリ、餘類ノオヨフヘキニアラス、

中阿含經曰復次諸賢或有一人身淨行口意不淨行若慧者見設生患惱應當除之諸賢或有一人身不淨行口意淨行若慧者見設生患惱應當除之當云何除諸賢猶如阿練若比丘持糞掃衣見糞掃中所棄弊衣或大便汗或小便唾及餘不淨之所染汗見已左手執之右手舒張若非大便小便唾及餘不淨之所汗處又不穿者便裂取之如是諸賢或有一人身不淨行口意淨行莫念彼身不淨行但當念彼口意之淨行若慧者見設生患惱應如是除コレ阿練若比丘ノ拾糞掃衣ノ法ナリ四種ノ糞掃アリ、十種ノ糞掃アリ、ソノ糞掃チヒロフトキ、マツ不穿

ノトコロチエラヒトル、ツキニハ大便小便、ヒサシクソミテ、フカクシテ、浣洗スヘカラサラン、マダトルヘカラス、浣洗シツヘカラシムレナトルヘキナリ、
十種糞掃
一牛嚼衣。二鼠嚙衣。三火燒衣。四月水衣。五產婦衣。六神廟衣。七塚間衣。八求願衣。九王職衣。十往還衣。コレノ十種ヒトノスツルトコロナリ、人間ノモチ弁ルトルコロニアラス、コレチヒロフテ、袈裟ノ淨財トセリ、三世諸佛ノ讚歎シマシマストコロ、モチ弁キタリ、マシマストコロナリ、シカアレハスナハチ、コレノ糞掃衣ハ、人天龍等ノ、オモクシ擁護スルトコロナリ、コレチヒロフテ、袈裟ナツクルヘシ、コレ最第一ノ淨財ナリ、最第一ノ清淨ナリ、イマ日本國、カクノコトクノ糞掃衣ナシ、タトヒモトメントストモ、アフヘカラス、邊地小國カナシムヘシ、タタ檀那所施ノ淨財、コレチモチ弁ルヘシ、人天ノ布施スルトコロノ淨財、コレチモチ弁ルヘシ、アルヒハ淨命ヨリ、ウルトコロノモノ

法華經疏 袈裟功德 十五

ナモテ、市ニシテ貿易セラシ、マタコレ袈裟ニツクリツヘシ、カクノ
コトキノ糞掃、オヨヒ淨命ヨリエタルトコロハ、絹ニアラス、布ニア
ラス、金銀珠玉、綾羅錦繡等ニアラス、タタコレ糞掃衣ナリ、コレ糞掃
ハ弊衣ノタメニアラス、美服ノタメニアラス、タタコレ佛法ノタメ
ナリ、コレヲ用著スル、スナハチ三世諸佛ノ皮肉骨髓ヲ正傳セルナ
リ、正法眼藏ヲ正傳セルナリ、コレノ功德サラニ、人天ニ問著スヘカラ
ス、佛祖ニ參學スヘシ、

正法眼藏袈裟功德

予在宋ノソノカミ、長連牀ニ功夫セシトキ、齊肩ノ隣單ヲミルニ、開
靜ノトキコトニ、袈裟ヲササケテ頂上ニ安シ、合掌恭敬シ一偈ヲ默
誦ス、ソノ偈ニイハク、大哉解脫服、無相福田衣。披奉如來教、廣度諸衆
生。トキニ予未曾見ノオモヒヲ生シ、歡喜身ニアマリ、感涙ヒソカニ
オチテ衣襟ヲヒタス、ソノ旨趣ハ、ソノカミ阿舍經ヲ披閱セシトキ、
頂戴袈裟ノ文ヲミルトイヘトモ、ソノ儀則イマダアキラメス、イマ

マノアタリミル、歡喜隨喜シ、ヒソカニオモハク、アハレムヘシ、郷土
ニアリシトキ、ナシユル師匠ナシ、ススムル善友アラス、イクハクカ、
イタツラニスクル光陰ヲ、ナシマサル、カナシマサラメヤハ、イマノ
見聞スルトコロ、宿善ヨロコフヘシ、モシイタツラニ郷間ニアラハ、
イカテカ、マサシク佛衣ヲ相承着用セル、僧室ニ隣肩スルコトヲエ
ン、悲喜ヒトカタナラス、感涙千萬行、トキニヒソカニ發願ス、イカニ
シテカ、ワレ不肖ナリトイフトモ、佛法ノ嫡嗣トナリ、正法ヲ正傳シ
テ、郷土ノ衆生ヲアハレムニ、佛祖正傳ノ衣法ヲ見聞セシメン、カノ
トキノ發願イマムナシカラス、袈裟ヲ受持セル在家出家ノ菩薩オ
ホシ、歡喜スルトコロナリ、受持袈裟ノトモカラ、カナラス日夜ニ頂
戴スヘシ、殊勝最勝ノ功德ナルヘシ、一句一偈ノ見聞ハ、若樹若石ノ
因縁モアルヘシ、見聞アマチク九道ニカキラサルヘシ、袈裟正傳ノ
功德ハ、十方ニ難遇ナラム、ワツカニ一日一夜ナリトモ、最勝最上ナ
ルヘシ、大宋嘉定十七年癸未冬十月中ニ、高麗僧二人アリテ、慶元府

ニキタレリ、一人ハ智玄トナツケ、一人ハ景雲トイフ、コノ二人シキ
リニ佛經ノ義ヲ談ストイヘトモ、サラニ文學ノ士ナリ、シカアレト
モ袈裟ナシ鉢盂ナシ、俗人ノコトシ、アハレムヘシ、比丘形ナリトイ
ヘトモ、比丘法ナシ、小國邊地ノ、シカアラシムルナラン、日本國ノ比
丘形ノトモカラ、他國ニユカントキ、マタカノ智玄等ニ、ヒトシカラ
ン、釋迦牟尼佛、十二年中頂戴シテ、サシオキ、マシマササリキ、ステニ
遠孫ナリ、コレヲ學スヘシ、イタツラニ、名利ノタメニ、天ヲ拜シ神ヲ
拜シ、王ヲ拜シ、臣ヲ拜スル頂門ヲメクラシテ、佛衣頂戴ニ回向セン、
ヨロコフヘキナリ、

トキニ仁治元年庚子開冬日在觀音導利興聖審林寺示衆

編者曰ク藏海師異本ニヨリテ此卷ニ註セラレシカハ其ノ註スルト
コト現今流布ノ本ト其次第ヲ異ニセリ故ニ左ノ諸項ノ如キ強クニ
之ヲ現今流布ノ祖山本ノ文ニ符入スルコトヲ爲サズ姑ク疑ヲ存レ
テ後賢ヲ俟ツ

○袈裟所謂有三衣○スクレタルアルヘカラス、

トハ 三衣一時ハ、涉典錄ニ僧祇律ヲ引ケリ、參本イハク、已上全文見
大乘義章第十五号、大同小異、ト佛衣長短ニアラストハ、參本イハク、
彌勒下生經、及大論ト梵王モ佛頂ヲミマテマツラス、トハ、參本イハク、
大寶積經第十密迹金剛力士會云、應持菩薩、欲量如來身限、自變其身、高
三百三十六萬里、見如來身五百四十三萬兆、垓二萬里、於是、以神足力、上
方去百億恒沙、諸佛國土、有佛世界、名蓮華莊嚴、乃至行彼、永不見世尊頂、
不知高頂廣遠幾何、云云往檢、又止觀云、一一相好、凡聖不得其邊、梵天不
見其頂、目蓮、不窮其塵、目蓮佛聲ヲキハメストハ、涉典錄大寶積經卷
第十、密迹金剛力士會ヲ引據ス

○有人言在家受持○佛祖ニ參學スベシ、

トハ 有人言トハ、涉典錄ニ摩訶止觀卷二之一ヲ出ス、イハク、言單縷
者、不許却刺若却刺者、即是大僧受持之衣ト參本イハク、光國述而僧服
正檢年庚戌十五上末左云、所謂單縷單者、非複之謂、是則一重割截却刺之
者、名爲單縷、反對多論、四云、重縷三衣、可知、又云、俗服者則是縷衣也、上ト

佛言剃頭者袈裟トハ、參本イハク、佛言所出未考ト

○世尊告大衆言○不著世間好衣ナリ、

トハ、龍樹祖師云ハ、大論第十三青黃赤黑紫色トハ、四分律第十六云、
得新衣、應三種壞色、一一中隨意壞、若青若黑若木蘭、ト有部毘奈耶三十
九云、得新衣、當作三種染壞色、若青若泥若赤隨、一而若、不爾者得罪、ト五
分卷九云、衆多比丘、行遇賊、剝脫衣、盜時、遇人追、賊索諸衣物、染衣白衣、著
一處、比丘不自護衣、佛言得新衣、應三種色作、若、不爾、得罪、前四分、有部
唯制染淨五分、點淨、兼明染壞、點、猶記驗也、有部尼陀那卷五、苾芻衣物爲
記驗、爾若爲、紐結、或墨、點淨、及餘、記驗、方乃持之、四分、五十制、滌像及輪標
識、云云ト、青黃赤黑紫色ナラシムトハ、白衣ニエラベルノミ、衣ノ正色
ニハアラズ、衣ノ正色ハ、肉色コレナリ、ユエニ如來ツチニ肉色ノ袈裟
ヲ御シマシマセリトイフ

○洗袈裟法○ヨロコブヘキナリ、

トハ、文ノコトシ、

正法眼藏傳衣

佛佛正傳ノ衣法、マサニ震旦ニ正傳スルコトハ、少林ノ高祖ノミナ
リ、高祖ハスナハチ、釋迦牟尼佛ヨリ第二十八代ノ祖師ナリ、西天二
十八代嫡嫡アヒツタハレリ、震旦ニ六代マノアタリ正傳ス、西天東
地都廬三十三代ナリ、第三十三代ノ祖大鑑禪師、コノ衣法ヲ黃梅ノ
夜半ニ正傳シ、生前護持シキタル、イマナホ曹谿ノ寶林寺ニ安置セ
リ、諸代ノ帝王、アヒツキテ、内裏ニ請入シテ供養ス、神佛護持セルモ
ノナリ、唐朝ノ中宗肅宗代宗、シキリニ歸内供養シキ、請スルニモ、オ
クルニモ、勅使ヲツカハシ、詔ヲタマフ、スナハチコレオモクスル儀
ナリ、代宗皇帝アルトキ、佛衣ヲ曹谿山ニオクル詔ニイハク、今遣鎮
國大將軍劉崇景頂戴而送、朕爲之國寶、卿可於本寺安置、令僧衆親承
宗旨者嚴加守護、勿令遺墜、シカアレバ、スナハチ、數代ノ帝者トモニ
クニノ重寶トセリ、マコトニ無量恒河沙ノ三千世界ヲ統領センヨ
リモ、コノ佛衣、クニニタメタルハ、コトニスクレタル大寶ナリ、卞璧

正法眼藏私記
二準スベカラザルモノナリ、タトヒ傳國璽トナルトモ、イカテカ傳佛ノ奇寶トナラン、大唐ヨリコノカタ、瞻禮セル縮白、カナラズ信法ノ大機ナリ、宿善ノタスクルニアラズヨリハ、イカテカ、コノ身ヲモチテ、マノアタリ、佛佛正傳ノ佛衣ヲ瞻禮スルコトアラン、信受スルコトアタハザランハ、ミツカラナリトイフトモ、ウラムベシ、佛種子ニアラザルコトナ、俗ナホイハク、ソノ人ノ行李ヲミルハ、スナハチソノ人ヲミルナリ、イマ佛衣ヲ瞻禮セシハ、スナハチ佛ヲミタテマツルナリ、百千萬ノ塔ヲ起立シテ、コノ佛衣ニ供養スベシ、天上海中ニモココロアランハ、オモクスベシ、人間ニモ轉輪聖王等ノマコトナシリ、スグレタルナシランハ、オモクスベキナリ、アハレムベシ、ヨニ國主トナレルヤカラ、ワガクニニ重寶ノアルナシラザルコト、マニ道士ノ教ニマトハサレテ、佛法ヲ廢セルオホシ、ソノトキ袈裟ナカケス、圓頂ニ葉巾ヲイタダク、講スルトコロハ、延壽長年ノ方ナリ、唐朝ニモアリ、宋朝ニモアリ、コレヲノタクヒハ、國主ナリトイヘ

トモ、國民ヨリモイヤシカルヘキナリ、シツカニ觀察シツベシ、ワガクニニ、佛衣トトマリテ現在セリ、衣佛國土ナルベキカトモ思惟スベキナリ、舍利等ヨリモスクレタルベシ、舍利ハ輪王ニモアリ、獅子ニモアリ、人ニモアリ、乃至辟支佛等ニモアリ、シカアレトモ、輪王ニハ袈裟ナシ、獅子ニ袈裟ナシ、人ニ袈裟ナシ、ヒトリ諸佛ノミニ袈裟アリ、フカク信受スベシ、イマノ愚人、オホク舍利ハオモクストイヘトモ、袈裟ヲシラス、護持スベキトシレルモノマレナリ、コレスナハチ、先來ヨリ袈裟ノオモキユトナキケルモノマレナリ、佛法正傳イマダキカザルカユエニ、シカアルナリ、ツラツラ、釋尊在世ヲオモヒヤレバ、ワツカニ二千餘年ナリ、國寶神器ノイマニツタハレルモ、コレヨリモスギテ、フルクナレルモオホシ、コノ佛法佛衣ハチカクアラタナリ、若田若里ニ展轉センユト、タトヒ五十轉轉ニナレリトモ、ソノ益コレ妙ナルベシ、ガレナホ功德アラタナリ、コノ佛衣カレトオナジカルヘカラス、カレハ正嫡ヨリ正傳セズ、コレハ正嫡ヨリ正

傳セリ、シルベシ四句偈ヲキクニ得道ス、一句子ヲキクニ得道ス、四句偈オヨビ一句子、ナニトシテカ恁麼ノ靈驗アル、イハユル佛法ナルニヨリテナリ、

トハ、タトヒ傳國靈トナルトモ、イカテカ傳佛ノ奇寶トナラントハ、傳國靈トナルモ、傳佛ノ奇寶トナルニハオトレリトナリ、圓頂ニ葉巾ヲイタダクトハ、己亥寫本、布巾ニツクル、涉典錄ニ、圓頂黃巾道士ト貼シテ、黃巾賊ヲ引ク、オモフニ葉巾ハ、冠ノ類ナラン、參本イハク、熱想以下、看之、容易、則不可解、今爲之、故、私爲科段、謂、始、至、新也、且、格量、新故、平、異、俗、展轉以下、單、就、佛法中、比、論、勝、劣、其、異、俗、格量、中、其、文、穩、密、不、顯、著、比、勝、劣、而、應、深、思、知、展轉、者、不、定、義、也、謂、不、住、留、一、處、流、演、觸、處、又、謂、展、不、卷、縮、轉、回、還、義、五、十、展轉、妙、經、隨、喜、功、德、是、也、故、云、其、益、應、妙、此、是、言、理、且、含、貶、刺、看、者、可、知、若、田、若里、文、亦、出、妙、經、第、六、應、與、彼、展、轉、是、也、應、字、可、知、彼、不、此、正、分、別、依、文、而、授、此、亦、不、可、固、執、如、是、情、息、不、可、不、知、乃、至、聞、四、句、下、微、穩、通、正、傳、衣、法、新、勝、國寶、神、器、故、云、云、ト、ミ、ル、ベ、シ、

イマ一頂衣九品衣、マサシク佛法ヨリ正傳セリ、四句偈ヨリモ劣ナルヘカラス、一句法ヨリモ驗ナカルヘカラス、コノユエニ、二千餘年ヨリコノカタ、信行法行ノ諸機、トモニ隨佛學者、ミナ袈裟ヲ護持シテ身心トセルモノナリ、諸佛ノ正法ニクラキダグヒハ、袈裟ヲ崇重セザルナリ、イマ釋提桓因オヨビ阿那跋達多龍王等、トモニ在家ノ天主ナリトイヘトモ、龍王ナリトイヘトモ、袈裟ヲ護持セリ、シカアルニ、剃頭ノダグヒ、佛子ト稱スルトモカラ、袈裟ニオキテハ受持スベキモノトシラズ、イハンヤ體色量ヲシランヤ、イハンヤ着用ノ法ヲシランヤ、イハンヤソノ威儀、ユメニモイマダミザルトコロナリ、袈裟ヲバ、フルクヨリイハク、除熱惱服トナヅク、解脫服トナヅク、オホヨソ功德ハカルベカラザルナリ、龍鱗ノ三熱、ヨク袈裟ノ功德ヨリ解脫スルナリ、諸佛成道ノトキ、カナラズユノ衣ヲモチ井ルナリ、マコトニ邊地ニムマレ、末法ニアフトイヘトモ、相傳アルト、相傳ナキト、タクラブルコトアラバ、相傳ノ正嫡ナルヲ信受護持スヘシ、イ

ツレノ家門ニカ、ワカ正傳ノゴトク、マサシク釋迦ノ衣法トモニ正傳セル、ヒトリ佛道ノミニアリ、ユノ衣法ニアハシトキ、タレカ恭敬供養チユルクセン、タトヒ一日ニ無量恒河沙ノ身命チステテモ供養スベシ、生生世世值遇頂戴チモ發願スベシ、ワレラ佛生國チヘダツルコト、十萬餘里ノ山海ノホカニムマレテ、邊方ノ愚蒙ナリトイヘトモ、ユノ正法チキキテ、ユノ袈裟チ一日一夜ナリトイヘトモ、受持シ、一句一偈ナリトイヘトモ、參究スル、コレタタ一佛二佛チ供養セル福德ノミニハアルベカラズ、無量百千億ノホトケチ供養奉觀セル福德ナルベシ、タトヒ自己ナリトイヘトモ、タフトブベシ、愛スベシ、オモクスベシ、祖師傳法ノ大恩、チンゴロニ報謝スベシ、畜類チホ恩チ報ス、人類イカデカ恩チシラザラン、モシ恩チシラズハ、畜類ヨリモ劣ナルベシ、畜類ヨリモ愚ナルベシ、ユノ佛衣ノ功德、ソノ傳佛正法ノ祖師ニアラザル餘人ハ、ユメニモイマダシラザルナリ、況ンヤ體色量チアキラムルニオヨバンヤ、諸佛ノアトチシタフベク

ハ、マサニコレチシタフベシ、タトヒ百千萬代ノノチモ、ユノ正傳チ正傳センハ、マサニ佛法ナルベシ、證驗コレアラタナリ、俗チホイハク、先王ノ服ニアラザレハ服セス、先王ノ法ニアラザレハ、オコナハズ、佛道モマタシカアルナリ、先佛ノ法服ニアラザレハ、モチ井ルベカラズ、モシ先佛ノ法服ニアラザランホカハ、ナニチ服シテカ、佛道チ修行セン、諸佛ニ奉勤セン、コレチ服セザランハ、佛會ニイタリガタカルベシ、後漢孝明皇帝、永平年中ヨリユノカタ、西天ヨリ東地ニ來到スル僧侶クビスチツギテタエス、震旦ヨリ印度ニオモムク僧侶、ママニキユユレトモ、タレ人ニアイテ、佛法チ面接セリケルトイハス、タダイタツラニ、論師オヨビ三藏ノ學者ニ留學セル名相ノミナリ、佛法ノ正嫡チキカス、ユノユエニ佛衣正傳スベキトイヒツタヘルニモオヨハス、佛衣正傳セリケル人ニアヒアフトイハス、傳衣ノ人チ見聞ストカタラス、ハカリシリヌ、佛家ノ閩奧ニイラサリケルト、イフコトチ、コレラノタグヒハ、ヒトヘニ衣服トノミ認シテ、佛

法ヲ尊重ナリトシラス、マユトニアハレムベシ、佛法藏相傳ノ正嫡ニ、佛衣モ相傳相承スルナリ、法藏正傳ノ祖師ハ、佛衣ヲ見聞セザルナキムチハ、人中天上アマチクシレルトコロナリ、シカアレバスナハチ、佛袈裟ノ鉢色量ヲ正傳シキタリ、正ク見聞シキタリ、佛袈裟ノ大功德ヲ正傳シ、佛袈裟ノ身心骨髓ヲ正傳セルコト、タダマサニ正傳ノ家業ノミニアリ、モロモロノ阿笈摩教ノ家風ニハ、シラサルトコロナリ、オノオノ今案ニ自立セルハ、正傳ニアラズ、正嫡ニアラス、ワカ大師釋迦牟尼如來、正法眼藏無上菩提ヲ、摩訶迦葉ニ附授スルニ、佛衣トモニ傳授セリシヨリ、嫡々相承シテ、曹谿山大鑑禪師ニイタルニ、三十三代ナリ、ソノ鉢色量ヲ親見親傳セルコト、家門ヒサシクツタハレテ、受持イマニアラタナリ、スナハチ五宗ノ高祖、オノオノ受持セル、ソレ正傳ナリ、アルヒハ五十餘代、アルヒハ四十餘代、オノオノ師資ミタルコトナク、先佛ノ法ニヨリテ搭シ、先佛ノ法ニヨリテ製スルコトモ、唯佛與佛ノ相傳シ、證契シテ、代代チフルニ、オナ

九條十
一條十
三條ト
モ一本
ニ二長
一短ニ
作ル

シクアラタナリ、嫡嫡相傳スル佛訓ニイハク、
 九條衣 三長一短(或四長一短)十一條衣 三長一短(或四長一短)
 十三條衣 三長一短(或四長一短)十五條衣 三長一短
 十七條衣 三長一短 十九條衣 三長一短
 廿一條衣 四長一短 廿三條衣 四長一短
 廿五條衣 四長一短 二百五十條衣 四長一短
 八萬四千條衣 八長一短
 イマ略シテ擧スルナリ、コノホカ諸般ノ袈裟アルナリ、トモニコレ僧伽梨衣ナルベシ、アルヒハ在家ニシテモ受持シ、アルヒハ出家ニシテモ受持ス、受持スルトイフハ、着用スルナリ、イタツラニ、タタミモチタランズルニアラザルナリ、タトヒカミヒゲチソレトモ、袈裟ヲ受持セズ、袈裟ヲニクミイトヒ、袈裟ヲオソルルハ、天魔外道ナリ、百丈大智禪師イハク、宿殖ノ善種ナキモノハ、袈裟チイムナリ、袈裟チイトフナリ、正法チオソレイトフナリ、

トハ 參本イハク、一頂衣、涉典錄引證、百一羯磨、一所說、四依法、中、糞掃衣、
恐、不允當、衣、蓋、糞掃共、是頭正尾正、北海老龍雖來、決以糞掃衣、爲一頂衣、而
標、以一頂衣、其意在斯、予也邪解、謂僧伽梨、於五七條、爲最頂上、其上中下、各
分三品、則九品衣、一頂九品、猶如眼目、異名同躰、又謂一頂衣、傳衣、異號乎、如
來大師十二年中、頂僧伽梨衣、不暫放捨、豈非是一頂衣乎、莫錯、唯認二十五
條、以爲一頂衣、應知、總九品衣、稱一頂衣、云云ト「タイハク、七十五條、作三
長一短、四長一短」次、二品同、作三長一短、或曰四長一短、十五條、二十五條、作
四長一短、是以宗門大衣使針工、縫裁之、則據隔、製條條澁雜、蓋依十隨律四
十八、云僧伽梨若干條、之所致乎、又多論第四、示正儀、云若下僧伽梨、三長、中
僧伽梨、四長二長、上僧伽梨、二長三長、得受持、若行來、得罪、通本、如功德、局、故
今從通本、云云ト「タイハク、二百已下、已亥及通本同、但通本、或作八長八
短、本、今、如、應、永、己、亥、寫、本、從、作、八、長、一、短、云、云ト「タイハク、諸般袈裟者、一
切諸法、畢竟解脫、豈非是、加沙乎、雖然、如是、慎、勿、渾、淪、吞、大、藥、須、切、參、究、佛、祖、
ト」

佛言、若有衆生、入我法中、或犯重罪、或墮邪見、於一念中、敬心尊重僧伽
梨衣、諸佛及我、必於三乘、授記此人、當得作佛、若天、若龍、若人、若鬼、若能
恭敬此人、袈裟少分功德、即得三乘不退不轉、若有鬼神及諸衆生、能得
袈裟乃至四寸、飲食充足、若有衆生、共相違反、欲墮邪見、念袈裟力、依袈
裟力、尋生悲心、還得清淨、若有人在兵陣、持此袈裟少分、恭敬尊重、當得
解脫、シカアレバシリヌ、袈裟ノ此德ソレ無上不可思議ナリ、コレナ
信受護持スルトコロニ、カナラズ得受記アルベシ、得不退アルベシ、
タタ釋伽牟尼佛ノミニアラス、一切諸佛マタカクノゴトク宣說シ
マシマスナリ、シルベシタダ諸佛ノ體相、スナハチ袈裟ナリ、カルガ
ユエニ佛言當墮惡道者、厭惡僧伽梨、シカアレハスナハチ、袈裟ヲ見
聞セントコロニ、厭惡ノ念オコランニハ、當墮惡道ノワカミナルヘ
シト、悲心ヲ生ズベキナリ、慚愧懺悔スベキナリ、イハンヤ釋迦牟尼
佛ハジメテ王宮ナイテテ、山ニイラントセシトキ、樹神チナミニ僧
伽梨衣一條ヲ舉シテ、釋迦牟尼佛ニマナス、コノ衣ヲ頂戴スレハ、モ

口モロノ魔燒ナマヌカルルナリ、トキニ釋迦牟尼佛コノ衣ヲウケ
テ頂戴シテ十二年ヲフルニ、シバラクモオカストイフ、コレ阿含經
等ノ説ナリ、アルヒハイフ、袈裟ハコレ吉祥服ナリ、コレヲ服用スル
モノ、カナラズ勝位ニイタル、オホヨソ世界ニコノ僧伽梨衣ノ現前
セザル時節ナキナリ、一時ノ現前ハ長劫中ノ事ナリ、長劫中ノ事ハ、
一時來ナリ、袈裟ヲ得スルハ、佛標幟ヲ得スルナリ、コノユエニ諸佛
如來ノ袈裟ヲ受持セザル、イマダアラズ、袈裟ヲ受持セントモカラ
ノ、作佛セザラザルナリ、

トハ、佛言若有衆生等ハ、悲花經第八諸菩薩本受記品、取要ノ文ナリニ
時長劫ハ、僧伽梨衣ノ現前時節ナリ、

搭袈裟法 偏祖有肩ハ常途ノ法ナリ、通兩肩搭ノ法モアリ、兩端ト
モニ左ノ臂肩ニカサチカクルニ、前頭ヲ表面ニカサチ後頭ヲ裏面
ニカサチルコト、佛威儀ノ一時アリ、コノ儀ハ諸聲聞衆ノ見聞シ相
傳スルトコロニアラズ、諸阿笈摩教ノ經典ニ、モラシトクニアラズ、

オホヨソ佛道ニ袈裟ヲ搭スル威儀ハ、現前セル傳正法ノ祖師カナ
ラズ受持セルトコロナリ、受持カナラズコノ祖師ニ受持スベシ、佛
祖正傳ノ袈裟ハ、コレスナハチ佛正傳ミタリニアラス、先佛後佛
ノ袈裟ナリ、古佛新佛ノ袈裟ナリ、道ヲ化シ、佛ヲ化ス、過去ヲ化シ、現
在ヲ化シ、未來ヲ化スルニ、過去ヨリ現在ニ正傳シ、現在ヨリ未來ニ
正傳シ、現在ヨリ過去ニ正傳シ、過去ヨリ過去ニ正傳シ、現在ヨリ現
在ニ正傳シ、未來ヨリ未來ニ正傳シ、未來ヨリ現在ニ正傳シ、未來ヨ
リ過去ニ正傳シテ、唯佛與佛ノ正傳ナリ、コノユエニ祖師西來コノ
カタ、大唐ヨリ大宋ニイタル、數百歳ノアヒタ、講經ノ達者、オノレガ
業ヲ見徹セルモノオホク、敎家律等ノトモガラ、佛法ニイルトキ、從
來舊巢ノ弊衣ナル袈裟ヲ抛却シテ、佛道正傳ノ袈裟ヲ正受スルナ
リ、カノ因縁スナハチ、傳廣續普燈等ノ錄ニツラナレリ、

トハ、兩端トモニヒダリノ臂肩ニカサチカクルニトハ、袈裟ヲタタミ
テ左臂ニカケタルナリ、前頭ヲ表面ニカサチ、後頭ヲ裏面ニカサヌルト

ハ、兩端トモニ左臂ニカケタルスガタヲ釋セルナリ、兩端トモニタタミ
テ左臂ニカケタルスガタ、カクアルナリ「前頭ハ、胸前ノ袈裟ナリ、紐ヲ安
スルカタチ前頭トイフ、前頭表面ニカサナリアルナリ」後頭ハ、左肩上ノ
袈裟ナリ、後頭カサナリテ、裏面ニアルナリ、先佛後佛袈裟ヲ正傳セリ、袈
裟ヲモテ佛道ヲ興隆スルカニエニ、道ヲ化シ、佛ヲ化ストイフ、袈裟ニア
ラザレハ三世ノ往來アルコトナシ、涉典錄イハク、居頂續傳燈錄序云、某
體、按、吳僧道原於宋景德間、修傳燈錄三十卷、真宗特命翰林學士楊億等、載
正、而序之、目曰景德傳燈錄、自是禪宗衰盛相傳得法者益繁、衍仁宗天聖中、
則有駙馬都尉李遵勗著廣燈錄、建中清國初、則有佛國白禪師爲續燈錄、淳
熙十年淨慧明禪師纂聯燈會要、嘉泰中雷菴受禪師述普燈錄、宋季靈隱大
川濟公以前五燈爲書頗繁、迺會粹成五燈會元、竊謂景德傳燈錄、至矣、繼此
四燈之錄、寧免得此、而遺彼乎、會元爲書其用心固善、然不能尊景德傳燈爲
不刊之典、復取而編入之、是爲重複矣、ト

教律局量ノ小見ヲ解脱シテ、佛祖正傳ノ大道ヲタフトミシ、ミナ佛

祖トナレリ、イマノ人モムカシノ祖師チマナフベシ、袈裟ヲ受持ス
ベクハ、正傳ノ袈裟ヲ正傳スベシ、信受スベシ、僞作ノ袈裟ヲ受持ス
ベカラズ、ソノ正傳ノ袈裟トイフハ、イマ少林曹谿ヨリ正傳セルハ、
コレ如來ヨリ嫡嫡相承スルコト、一代モ虧闕セザルトコロナリ、コ
ノユエニ道業マサシク稟受シ、佛衣シタシク手ニイレルニヨリテ
ナリ、佛道ハ佛道ニ正傳ス、閑人ノ傳得ニ一任セザルナリ、俗諺ニイ
ハク、千聞ハ一見ニシカズ、千見ハ一經ニシカズ、コレチモテカヘリ
ミレハ、千見萬聞タトヒアリトモ、一得ニシカズ、佛衣正傳セルニシ
クベカラザルナリ、正傳アルチウタカフベクハ、正傳チユメニモミ
ザランハ、イヨイヨウタカフベシ、佛經チ傳聞センヨリハ、佛衣正傳
セラシハ、シタシカルベシ、千經萬得アリトモ、一證ニシカジ、佛祖ハ
證契ナリ、教律ノ凡流ニナラフベカラズ、オホヨソ祖門ノ袈裟ノ功
徳ハ、正傳マサシク相承セリ、本様マノアタリツタハレリ、受持シア
ヒ嗣法シテイマニタエス、正受セルヒト、ミナコレ證契傳法ノ祖師

ナリ、十聖三賢ニモスグル、奉觀恭敬シ、禮拜頂戴スベシ、ヒトタビコ
ノ佛衣正傳ノ道理、ユノ身心ニ信受セラレン、スナハチ值佛ノ兆ナ
リ、學佛ノ道ナリ、不堪受是法ナランハ、悲生ナルベシ、

トハ、偽作ノ袈裟トハ、涉典錄イハク、是、祖師實南山道宣所撰章服儀也、
云云、ト、俗談ニイハクトハ、參本イハク、趙充國傳、百聞、不如一見、兵難偷度、
云云ト、

ユノ袈裟ヲヒトタビ身體ニオホハン、決定成菩提ノ護身符子ナリ
ト深肯スベシ、一句一偈ヲ信心ニソメツレハ、長劫ノ光明ニシテ、虧
闕セズトイフ、一法ヲ身心ニソメンモ、亦復如是ナルベシ、カノ心念
モ無所住ナリ、我有ニカカハレストイヘトモ、ソノ功德ステニシカ
アリ、身體モ無所住ナリトイヘトモ、シカアリ、袈裟モ無所從來ナリ、
亦無所去ナリ、我有ニアラズ、他有ニアラストイヘトモ、所持ノトコ
ロニ現住シ、受持ノ人ニ加ス、所得功德モマタカクノコトクナルベ
シ、作袈裟ノ作ハ、凡聖等ノ作ニアラズ、ソノ宗旨、十聖三賢ノ究盡ス

ルトコロニアラズ、宿殖ノ道種ナキモノハ、一生二生乃至無量生ヲ
經歷ストイヘトモ、袈裟ヲミズ、袈裟ヲキカズ、袈裟ヲシラズ、イカニ
イハンヤ受持スルコトアランヤ、ヒトタビ身體ニフルル功德モ、ウ
ルモノアリ、エザルモノアリ、ステニウルハ、ヨロコブヘシ、イマダエ
ザランハ、チガフベシ、ウベカラザランハ、カナシムベシ、大千界ノ内
外ニ、タダ佛祖ノ門下ノミニ、佛衣ツタハレルコト、人天トモニ見聞
普知セリ、佛衣ノ様子ヲアキラムルコトモ、タダ祖門ノミナリ、餘門
ニハシラズ、コレナシラザランモノノ、自己ヲウラミザランハ、愚人
ナリ、タトヒ八萬四千ノ三昧陀羅尼ヲシレリトモ、佛祖ノ衣法ヲ正
傳セス、袈裟ノ正傳ヲアキラメザランハ、諸佛ノ正嫡ナルベカラス、
他界ノ衆生ハ、イクハクカチガフラン、震旦國ニ正傳セルガコトク、
佛衣マサシク正傳センコトヲ、オノレガクニ正傳セザルコト、ハ
ヅルオモヒアルラン、カナシムココロフカカルラン、マコトニ如來
世尊ノ衣法正傳セル法ニ值遇スル、宿殖般若ノ大功德種子ニヨル

ナリ、イマ末法惡時世ハオノレガ正傳ヲキユトナハダズ、正傳ヲソ
チム魔儻オホシ、オノレガ所有所住ハ眞實ノオノレニアラザルナ
リ、タダ正傳ヲ正傳セン、ユレ學佛ノ直道ナリ、オホヨソシルベシ、袈
裟ハユレ佛身ナリ、佛心ナリ、マタ解脫服ト稱シ、福田衣ト稱シ、忍辱
衣ト稱シ、無相衣ト稱シ、慈悲衣ト稱シ、如來衣ト稱シ、阿耨多羅三藐
三菩提衣ト稱スルナリ、マサニカクノユトク受持スベシ、イマ現在
大宋國ノ律學ト名稱スルトモガラ、聲聞ノ酒ニ醉狂スルニヨリテ、
オノレガ家門ニシラヌイエテ傳來スルユトク慚愧セズ、ウラミス、
覺知セス、西天ヨリ傳來セル袈裟ヒサシク漢唐ニツタハレルユト
チアラタメテ、小量ニシタカフル、ユレ小見ニヨリテシカアリ、小見
ノハヅベキナリ、モシイマナンヂガ小量ノ衣チモチ井ルガゴトキ
ハ、佛威儀オホク虧闕スルユトアラシ、佛儀ヲ學傳セルユトノアマ
チカラザルニヨリテ、カクノユトクアリ、如來ノ身心タダ祖門ニ正
傳シテ、カレラガ家業ニ流散セザルユトアキラカナリ、モシ萬一モ

佛儀チシラバ、佛衣チヤブルベカラズ、文ナホアキラメズ、宗イマダ
キクベカラズ、又ヒトヘニ麤布チ衣財ニサタムユト、フカク佛法ニ
ソムク、ユトニ佛衣チヤブレリ、佛弟子キルベキニアラズ、ユエハイ
カン、布見チ舉シテ、袈裟チヤブレリ、アハレムベシ、小乘聲聞ノ見、マ
サニ迂曲ナルユトチ、ナンヂカ布見ヤフレテノチ、佛衣現成スヘキ
ナリ、

トハ、 心念モ身軀モ無所住ニシテ、刹那生滅スルカユエニ、身心ニソメ
タル一法一善等、長劫ノ光明トナリテ虧闕セザルナリ、袈裟モマダシカ
リ、去來アルユトナキカユエニ、所持ノトコロニ現前シ、受持ノ人ニ加被
スルナリ、袈裟ヲ受持シテ得ルユトコロノ功德、一句一偈ヲ身心ニソメ
ルガ、虧闕セザルニオナシシ、ユエニ所得功德モマダカクノユトクナル
ベシトイヘリ、「モシ身心無所住ナラズシテ、我有ニカカハルユトアラハ、
一法一善ノ身心ニソムユトアルマシキナリ、我有ニカカハレストハ、身
心ノ無所住ナルカユエニ、一法一善ヲガモノトシテ、トドメラレザル

チイフ、作袈裟ノ法バ、凡聖等ノ作ニアラズトハ、コレマダ南山ノ偽作ヲ
斥ルナリ、「シラヌイニテ傳來スルトハ、南山ノ天人ニ就テ袈裟ノ製ヲト
ヒシコトヲ阿セラルルナリ、」布見ヲ舉シテ袈裟ヲヤブルトハ、絹布ノ見
ヲオコスハ、情謂ニシテ袈裟參學ニ疎遠ナルカユニニ袈裟ヲヤブレリ
トイヘリ、

イフトコロノ絹布ノ用ハ、一佛二佛ノ道ニアラズ、諸佛ノ大法トシ
テ糞掃チ上品清淨ノ衣財トセルナリ、ソノナカニ、シバラク十種ノ
糞掃チツラヌルニ、絹類アリ、布類アリ、餘帛ノ類モアリ、絹類ノ糞掃
チトルベカラザルカ、モシカクノユトクナラバ、佛道ニ相違ス、絹ス
テニキラハバ、布マダキラフベシ、絹布キラフベキ、ソノユエナニ
カアル、絹絲ハ殺生ヨリ生セルトキラフ、オホキニワラフベキナリ、
布ハ生物ノ縁ニアラザルカ、情非情ノ情イマダ凡情ヲ解脱セズ、イ
カデカ佛袈裟ヲ知ラン、又化絲ノ説チキタシテ、亂道スルコトアリ、
又ワラフベシ、イツレカ化ニアラザル、ナンデ化チキクミ、チ信ス

トイヘトモ、化チミル目チウタガフ、目ニ耳ナシ、耳ニ目ナキカコト
シ、イマノ耳目イツレノトコロニカアル、シバラクシルベシ、糞掃チ
ヒロフナカニ、絹ニニタル布アリ、布ノコトクナル絹アラン、コレチ
モチ井ニハ、絹トナツクベカラズ、布ト稱スヘカラス、マサニ糞掃
ト稱スベシ、糞掃ナルガユエニ、糞掃ニシテ絹ニアラズ、布ニアラザ
ルナリ、タトヒ人天ノ糞掃ト生長セルアリトモ、有情トイフベカラ
ス、糞掃ナルベシ、タトヒ松菊ノ糞掃トナレルアリトモ、非情トイフ
ベカラズ、糞掃ナルヘシ、糞掃ノ絹布ニアラス、珠玉チハナレタル道
理チシルトキ、糞掃衣ハ現成スルナリ、糞掃衣ニハムマレアフナリ、
絹布ノ見イマダ零落セザルハ、イマダ糞掃チ夢也未見ナリ、タトヒ
庵布チ袈裟トシテ、一生受持ストモ、布見チオホエランハ、佛衣正傳
ニアラザルナリ、又數般ノ袈裟ノナカニ、布袈裟アリ、絹袈裟アリ、皮
袈裟アリ、トモニ諸佛ノモチ井ルトコロ、佛衣佛功德ナリ、正傳セル
宗旨アリ、イマダ斷絶セズ、シカアルチ凡情イマダ解脱セザルトモ

ガラ、佛法ヲカロクシ、佛語ヲ信セズ、凡情ニ隨他去セント擬スル、附
 佛法ノ外道トイフツベシ、壞正法ノダグヒナリ、アルヒハイフ、天人
 ノオシヘニヨリテ、佛衣ヲアラタムト、シカアラバ天佛ヲチカフベ
 シ、又天ノ流類トナレルカ、佛弟子ハ佛法ヲ天人ノタメニ宣説スベ
 シ、道ヲ天人ニトフベカラズ、アハレムベシ、佛法ノ正傳ナキハ、カク
 ノゴトクナリ、天衆ノ見ト佛子ノ見ト、大小ハカルニコトナルコト
 アレドモ、天クダリテ法ヲ佛弟子ニトフラフ、ソノユエハ佛見ト天
 見トハルカニコトナルガユエナリ、律家聲聞ノ小見ヲ、ステテマナ
 プコトナカレ、小乗ナリトシルベシ、佛言殺父殺母ハ懺悔シツヘシ、
 謗法ハ懺悔スベカラズ、オホヨソ小見狐疑ノ道ハ、佛ノ本意ニアラ
 ズ、佛法ノ大道ハ小乗オヨブトコロナキナリ、諸佛ノ大戒ヲ正傳ス
 ルコト、附法藏ノ祖道ノホカニハ、アリトシルモノナシ、ムカシ黃
 梅ノ夜半ニ、佛ノ衣法ステニ六祖ノ頂上ニ正傳ス、マコトニコレ傳
 法傳衣ノ正傳ナリ、五祖ノ人ナシルニヨリテナリ、四果三賢ノヤカ

ラ、オヨビ十聖等ノダグヒ、敎家ノ論師經師等ノダグヒハ、神秀ニサ
 ズクヘシ、六祖ニ正傳スベカラズ、シカアレドモ、佛祖ノ佛祖ヲ選ス
 ルニ、凡情路ヲ超越スルカユエニ、六祖ステニ六祖トナレルナリ、シ
 ルベシ、佛祖嫡嫡ノ知人知己ノ道理、ナホサリニ測量スヘキトコロ
 ニアラザルナリ、ノチニアル僧、スナハチ六祖ニトフ、黃梅ノ夜半ノ
 傳衣コレ布ナリトヤセン、絹ナリトヤセン、帛ナリトヤセン、畢竟シ
 テコレナニモノトカセシ、六祖イハクコレ布ニアラズ、コレ絹ニア
 ラス、コレ帛ニアラス、曹谿高祖ノ道カクノコトシ、シルヘシ佛衣ハ
 絹ニアラス、布ニアラス、屈昫ニアラサルナリ、シカアルチ、イタツラ
 ニ絹ト認シ、布ト認シ、屈昫ト認スルハ、謗佛法ノタクヒナリ、イカニ
 シテカ佛袈裟ヲシラン、イハンヤ善來得戒ノ機縁アリ、カレラガ所
 得ノ袈裟、サラニ絹布ノ論ニアラザルハ、佛道ノ佛訓ナリ、マタ商那
 和修ノ衣ハ、在家ノ時ハ俗服ナリ、出家スレハ袈裟トナル、ユノ道理
 シツカニ思量功夫スベシ、見聞セザルガゴトクシテ、サシオクヘキ

ニアラズ、イハンヤ佛佛祖正傳シキタレル宗旨アリ、文字カゾフ
ルタダヒ、覺知スベカラズ、測量スベカラス、マユトニ佛道ノ千變萬
化、イカデカ庸流ノ境界ナラン、三昧アリ、陀羅尼アリ、算沙ノトモガ
ラ、衣裏ノ寶珠ナミルベカラズ、イマ佛祖正傳セル袈裟ノ體色量チ、
諸佛ノ袈裟ノ正本トスベシ、ソノ例スデニ西天東地古往今來ヒサ
シキナリ、正邪チ分別セシ人、スデニ超證シキ、祖道ノホカニ、袈裟チ
稱スルアリトモ、イマタ枝葉トユルス、本祖アラズ、イカデカ善根ノ
種子チキ、ザサン、イハンヤ果實アラシヤ、ワレラ、イマ廣劫已來イマ
ダアハザル佛法チ見聞スルノミニアラズ、佛衣チ見聞シ、佛衣チ學
習シ、佛衣チ受持スルコトチエタリ、スナハチユレマサシク佛チ見
タテマツルナリ、佛音聲チキク、佛光明チハナツ、佛受用チ受用ス、佛
心チ單傳スルナリ、得佛隨ナリ」

トハ、化チキクミミチ信ストイヘドモ、化チミル目チウタカフトハ、天
人ニ就テ化赫ノ説チキクルノミチ信シテ、一切ノ法ノ化ナル道理チミ

ル目チ信ゼストナリ、「目ニ耳ナシ、耳ニ目ナシトハ、耳聞ノミチ信シテ、眼
見チ信ゼザル偏見チ阿スルナリ、「イマノ耳目イウレノトコロニカアル
トハ、イマノ耳目ハ化ニアラズヤト、フカクトガメタル詞ナリ、「商那和修
譯言「自然服」ト正邪チ分別セシ人ステニ超證シキトハ、佛法ノ正邪チ分
別スルコトアタハザルモノ超證スルコトチキナリ、」

袈裟チツクル、衣財カナラズ清淨ナルチモチ并ル、清淨トイフハ、淨
信檀那ノ供養スルトコロノ衣財、アルヒハ市ニテ買得スルモノ、ア
ルヒハ天衆ノオクルトコロ、アルヒハ龍神ノ淨施、アルヒハ鬼神ノ
淨施、アルヒハ國王大臣ノ淨施、アルヒハ淨皮、カクノコトク衣財、共
ニモチ并ルベシ、マタ十種ノ糞掃衣チ清淨ナリトス、イハユル 十
種糞掃衣、

一者牛嚼衣、	二者鼠嚙衣、	三者火燒衣、	四者月水衣、
五者產婦衣、	六者神廟衣、	七者塚間衣、	八者求願衣、
九者王職衣、	十者往還衣、		

コノ十種ヲ、コトニ清淨ノ衣財トセルナリ、世俗ニハ拋捨ス、佛道ニハモチ非ル、世間ト佛道ト、ソノ家業ハカリシルベシ、シカアレバ、スナハチ、清淨ヲモトメントキハ、コノ十種ヲモトムヘシ、コレヲエテ、淨ヲシリ、不淨ヲ辨肯スヘシ、心ヲシリ身ヲ辨肯スヘシ、コノ十種ヲエテ、タトヒ絹類ナリトモ、タトヒ布類ナリトモ、ソノ淨不淨ヲ商量スベキナリ、コノ糞掃衣ヲモチ非ルコトハ、イタツラニ弊衣ニヤツレタランガタメト學スルハ至愚ナルベシ、莊嚴奇麗ナランカタメニ、佛道ニ用着シキタレトコロナリ、佛道ニヤツレタル衣服トナランコトハ、錦繡綾羅金銀珍珠等ノ衣服ノ不淨ヨリキタレルヲ、ヤツレタルトハイフナリ、オホヨソ此土他界ノ佛道ニ、清淨奇麗ヲモチ非ルニハ、コノ十種ソレナルベシ、コレ淨不淨ノ邊際ヲ超越セルノミニアラズ、漏無漏ノ境界ニアラズ、色心ヲ論ズルコトナカレ、得失ニカカハレザルナリ、タダ正傳受持スルハコレ佛祖ナリ、佛祖タルトキ正傳稟受スルカユエニ、佛祖トシテ、コレヲ受持スルハ、身ノ

現不現ニヨラズ、心ノ舉不舉ニヨラス、正傳セラレユクナリ、タダマサニコノ日本國ニハ、近來ノ僧尼、ヒサシク袈裟ヲ着セザリツルコトナカナシムヘシ、イマ受持センコトヲヨロコブベシ、在家ノ男女ナホ佛戒ヲ受持センハ、五條七條九條ノ袈裟ヲ着スベシ、イハンヤ出家人イカデカ着セザラン、ハジメ梵王六天ヨリ、姪男姪女奴婢ニイタルマデモ、佛戒ヲウクベシ、袈裟ヲ着スベシトイフ、比丘比丘尼コレヲ着セザランヤ、畜生ナホ佛戒ヲウクベシ、袈裟ヲカクベシトイフ、佛子ナニトシテカ佛衣ヲ着セザラン、シカアレバ佛子トナラシハ、天上人間國王百官ヲトハズ、在家出家奴婢畜生ヲ論セズ、佛戒ヲ受持シ、袈裟ヲ正傳スベシ、マサニ佛位ニ正入スル直道也、

トハ、淨ヲシリ不淨ヲ辨肯スベシトハ、淨不淨ヲワキマヘシルナリ、心ヲシリ身ヲ辨肯スルトハ、淨不淨ヲ辨肯スルナリニ心身ヲ糞掃衣ニ辨肯スベキコトヲ提示スルナリ、畢竟シテ淨不淨身心トモニコノ衣ニ辨肯スヘキナリ、辨肯ハラチチアケルトナリ、ユエニ下文ニ淨不淨ノ邊

際ヲ超越セリトイヘリ、身ノ現不現ニヨラズ心ノ舉不舉ニヨラス正傳セラレ、ユクトハ、身心コノ衣ニ正傳セラレユクカニヘニ舉不舉現不現ニヨラザルナリ、餘文シルベシ

予在宋ノソノカミ、長連床ニ功夫セシトキ、齊肩ノ隣單ヲミルニ、毎曉開靜ノトキ、袈裟ヲササケテ頂上ニ安置シ、合掌恭敬シキ、一偈ヲ默誦ス、トキニ予未曾見ノオモヒヲナシ、歡喜ミニアマリ、感涙ヒソカニオチテ、衣襟ヲウルホス、阿舍經ヲ披閱セシトキ、頂戴袈裟ノ文ヲミルトイヘトモ、不分曉ナリ、イマハ、マノアタリミル、歡喜隨喜シ、ヒソカニオモハク、アハレムベシ郷土ニアリシニハ、オシフル師匠ナシ、カタル善友ニアハズ、イクハクカ、イタツラニスグル光陰ヲオシマザル、カナシマサラメヤ、イマユレヲ見聞ス、宿善ヨロコブベシ、モシイタツラニ本國ノ諸寺ニ交肩セバ、イカタカマサシク佛衣ヲ着セル僧寶ト隣肩ナルユトナエン、悲喜ヒトカタニアラズ、感涙千萬行、トキニヒソカニ發願ス、イカニシテカハ、不肖ナリトイフトモ、

佛法ノ正嫡ヲ正傳シテ、郷土ノ衆生ヲアハレムニ、佛々正傳ノ永法ヲ見聞セシメン、カノトキノ發願イマムナシカラズ、袈裟ヲ受持セル在家出家ノ菩薩オホシ、歡喜スルトユロナリ、受持袈裟ノトモガラ、カナラズ日夜ニ頂戴スベシ、殊勝最勝ノ功德ナルベシ、一句一偈ヲ見聞スルコトハ、若樹若石ノ因縁モアルベシ、袈裟正傳ノ功德ハ、十方ニ難遇ナラン、大宋嘉定十七年癸未冬十月中、三韓ノ僧二人アリテ慶元府ニキタレリ、一人ハイハク智玄、一人ハ景雲、コノ二人トモニシキリニ佛經ノ儀ヲ談ス、アマツサヘ文學ノ士ナリ、シカアレトモ、袈裟ナシ、鉢盂ナシ、俗人ノゴトシ、アハレムヘシ、比丘形ナリトイヘトモ、比丘法ヲキコト、小國邊地ノユエナルベシ、我朝ノ比丘形ノトモガラ、他國ニユカントキ、カノ二僧ノユトクナラン、釋迦牟尼佛ステ二十二年中頂戴シテ、サシオキマシマサルナリ、ステニ遠孫トシテコレヲ學スベシ、イタツラニ名利ノタニニ天ヲ拜シ、神ヲ拜シ、王ヲ拜シ、臣ヲ拜スル頂門ヲ、イマ佛衣頂戴ニ迴向セン、ヨロコ

フヘキ大慶ナリ

トハ、文處シルベシ、

正法眼藏傳衣

トキニ仁治元年庚子開冬日記于觀音導利興聖寶林寺 入宋傳

法沙門 道元

袈裟浣濯之時、須用衆未香和水、灑乾之後、疊收安置高處、以香花而供養之三拜、然後踞跪、頂戴合掌、致信唱此偈、

大哉解脫服、無相福田衣、披奉如來教、廣度諸衆生、

三唱而後立地披奉

トハ、參本イハク、應永己亥五月十二、謄寫落成、本立地、下有、如字不可讀、此是七十三四言、都在結題、左冲、今如右、予在宋、章、自有二本、今拜謄、則隨其一本、請勿訝、文異、須知ト、

袈裟 參本日、真諦三藏、雜記云、加沙、是外國三五七等衣、都名、緞薩婆多論、註云、此言染衣、立應音義、袈裟、韻集音加沙、音本從毛、作毳毼、二形、葛洪、字苑、始改、

從衣、案外國通稱袈裟、此云不正色、具正音、云迦羅沙曳、此云染衣、音苑四分六云、諸草木中、皮葉花果等、不成五味、難以爲食者、則名加沙味、此物染衣、其色濁赤、故梵本之五濁、濁亦名袈裟、天竺比丘、多用此色、或言緇衣者、當是初譯之見、其色濁、因以名也、起音上、真諦云、加沙此云赤血色衣、義淨南海傳第二云、北方剽利諸人、多名法衣、爲袈裟、乃是赤色之義、云云、往檢已上、總名、別名、安陀會等、三名是也、ト、

正法眼藏山水經

而今ノ山水ハ、古佛ノ道現成ナリ、トモニ法位ニ住シテ、究盡ノ功德
ヲ成セリ、空劫巴前ノ消息ナルカユエニ、而今ノ活計ナリ、朕兆未萌
ノ自己ナルカユエニ、現成ノ透脫ナリ、山ノ諸功德高廣ナルヲモテ、
乘雲ノ道徳、カナラス山ヨリ通達ス、順風ノ妙功、サダメテ山ヨリ透
脫スルナリ」

トハ、究盡ノ功德ヲ成セリトハ、コノ山水ノ功德一切法ヲ究盡シテ、ツ
クサズトイフコトナリトナリ」ソノ究盡ハ、空劫以前ノ消息、而今ノ活計、
朕兆未萌ノ自己、現成ノ透脫コレナリ、ナソノ遺餘カコレアラソ、究盡ト
イハザルヘクソヤ「自己トハ、朕兆未萌、コレ山水ノ自己ナリ」透脫トハ、現
成セル諸法、コレ山水ノ透脫ナリ」乘雲トハ、莊子天地ニイハク、乘彼白雲
至于帝鄉ト「順風トハ、莊子在宥ニイハク、黃帝順下風膝行而進ト」コノ道
徳妙功アルミナ山ノ功德ノ現成セルナリ」

大陽山楷和尚示衆云、青山常運歩、石女夜生兒。山ハ、ソナハルヘキ

功德ノ虧闕スルコトナシ、コノユエニ常安住ナリ、常運歩ナリ、ソノ運歩ノ功德、マサニ審細ニ參學スヘシ、山ノ運歩ハ、人ノ運歩ノコトクナルヘキカユエニ、人間ノ行歩ニオナシクミエサレハトテ、山ノ運歩ナウタカフコトナカレ、イマ佛祖ノ説道、ステニ運歩ヲ指示ス、コレソノ得本ナリ、常運歩ノ示衆、ヲ究辨スヘシ、運歩ノユエニ常ナリ、青山ノ運歩ハ、其疾如風ヨリモスミヤカナレトモ、山中人ハ、不覺不知ナリ、山中トハ、世界裏ノ華開ナリ、山外人ハ、不覺不知ナリ、山ヲミル眼目アラサル人ハ、不覺不知、不見不聞這箇道理ナリ

トハ、山河大地、オヨビ暑往寒來等、山所具ノ功德ナリ、運歩モ安住モ、トモニ平常ナリ、人ノ運歩スル、コレ山ノ運歩スルナリ、得本トハ、本分トイハシガコトシ、如風ヨリモスミヤカナリトハ、迅雷不及掩耳ノコトシ、如風ノ運歩ナルカユエニ、スミヤカナリ、山中山外ノ大隔ナルカユエニ、不覺不知ナリ、世界裡ノ花開トハ、世界ヲ花ニヒラクナリ、山ヲミル眼目ナキハ、蹤迹ノコラザルカユヘナリ、モノユエニ不見不聞這箇道理ナリ

究福本作窮

モシ山ノ運歩ヲ疑著スルハ、自己ノ運歩ヲモイマタシラサルナリ、自己ノ運歩ナキニハアラス、自己ノ運歩イマタシラサルナリ、アキラメサルナリ、自己ノ運歩ヲシランカコトギ、マサニ青山ノ運歩ヲモシルヘキナリ、青山ステニ有情ニアラス、非情ニアラス、自己ステニ有情ニアラス、非情ニアラス、イマ青山ノ運歩ヲ疑著センコトウヘカラス、イク法界ヲ量局トシテ、青山ヲ照鑑スヘシトシラス、青山ノ運歩、オヨヒ自己ノ運歩、アキラカニ檢點スヘキナリ、退歩退歩トモニ檢點アルヘシ、未朕兆ノ正當時、オヨヒ空王那畔ヨリ、進歩退歩ニ、運歩シハラクモヤマサルコト檢點スヘシ、運歩モシ休スルコトアラハ、佛祖不出現ナリ、運歩モシ究極アラハ、佛法不到今日ナラン、進歩イマタヤマス、退歩イマタヤマス、進歩ノトキ退歩ニ乖向セス、退歩ノトキ進歩ヲ乖向セス、コノ功德ヲ山流トシ、流山トス

トハ、自己ノ運歩、コレ山ノ運歩ナルカユエニ、シラレズ、アキラメザルナリ、自己ト青山ト、情非ノ論ニアラス、山トワレトノ絶待ナルカユエニ、

運歩ノ疑著センコトウヘカラストイヘリ「青山ニ局量ナキカユエニ、照鑑スヘシトシラザルナリ」青山ノ運歩自己ノ運歩、自己ノ運歩ナルガユエニアキラカニ檢照スベシトイヘリ「未除兆ノトキ、空王那、昨運歩シバラクモヤマザルナリ」佛祖ノ出現コレ運歩ナリ「進退アリトイヘトモ、山ノ活計ナルガユエニ、乖向セサルナリ」コノ山究盡ノ功德ヲ成スルカユエニ、四時ノナカルルコレ山ナリ、日月ノユクコレ山ナリ、山流流山タダ語ヲ打カエザタルノミ、異義ナシ」

青山モ運歩ヲ參究シ、東山モ水上行ヲ參學スルカユエニ

トハ 參本ニイハク、承前起後「ト非ナリ」コレ上ノ句ニツラナリ、山脚ノ無邊際ヲ示スナリ、水上ノ前波後波、コレヲ東山ノ脚足ト參學スルナリ」コノ參學ハ山ノ參學ナリ、山ノ身心ヲアラタメス、山ノ面目ナカラ、廻途參學シキタレリ、青山ハ運歩不得ナリ、東山水上行不得ナルトテ誹謗スコルトナカレ」

トヲ福
本作ト
山ヲ

セハ老僧參學ノゴトシ「諸法ハ山ノ身心、山ノ面目ナルガユエニ、アラタメス、面目ナガラ廻途參學シキタレリトイヘリ、廻途ハ今時ニ運歩スルタイプ、參本ニイハク、通本剩、一个山字有之、今從應永己亥、寫本、而誤等國字、故文意大隱、今推、義意、以等字讀、トコレ大ニ心ヲモチヒタルナリ、シカアレドモ、通本ノ布置ニテモ、義ヲ害スルコトナシ、タダ山字カサナレルカゴトクニ、チボユルノミ」

低下ノ見處ノイヤシキユエニ、青山運歩ノ句ヲアヤシムナリ、小聞ノツタナキニヨリテ、流山ノ語ヲオトロクナリ、イマ流水ノ言モ、七通入達セストイヘトモ、小見小聞ニ沈溺セルノミナリ」

トハ 流山ノ語ヲオドロカバ、流水ノコトバモオドロクベシ、シカアルニ、オドロカザルハ、七通入達セルユエニ、オドロカストイフニハアラズ、タダヨノツチニ、水ハナガルルモノナリト、アダニ見聞セル凡慮ニヤスンズルノミ、ユエニ小見小聞ニ沈溺セルノミナリトイヘリ」

シカアレハ所積ノ功德ヲ舉セルチ、形名トシ命脈トセリ、運歩アリ

小聞清
本作少
聞

流行アリ、山ノ山兒ヲ生スル時節アリ、山ノ佛祖トナル道理ニヨリ
テ、佛祖カクノコトク出現セルナリ、タトヒ艸木土石牆壁ノ現成ス
ル眼睛アラントキモ、疑著ニアラス、動著ニアラス、全現成ニアラス、
タトヒ七寔莊嚴ナリト見取セラルル時節現成ストモ、實歸ニアラ
ス、タトヒ諸佛行道ノ境界ト見現成アルモ、アナカチノ愛處ニアラ
ス、タトヒ諸佛不思議ノ功德ト見現成ノ頂類ヲウトモ、如實コレノ
ミニアラス、各各ノ見成ハ、各各ノ依正ナリ、コレヲ佛祖ノ道業ト
スルニアラス、一遇ノ管見ナリ、轉境轉心ハ、大聖ノ所呵ナリ、説心説
性ハ、佛祖ノ所不肖ナリ、見心見性ハ、外道ノ活計ナリ、滯言滯句ハ、解
脫ノ道著ニアラス、カクノコトクノ境界ヲ透脱セルアリ、イハユル
青山常運歩ナリ、東山水上行ナリ、審細ニ參究スヘシ

トハ、所積ノ功德ヲ舉セルヲ、形名トシ命脉トストハ、空劫以前、朕兆未
萌、乘雲順風等ヲサス、コノ空劫等ヲ山ノ形名命脉トスルナリ、吾人ノ面
孔、コレ山ノ山兒ヲ生スルナリ、草木土石等トミユルトキモ、山ノ現成ナ

ルカユニニ、疑著ニアラス、動著ニアラス、草木等ノ全現成ニアラザルナ
リ、各各ノ現成ハ、各各ノ依正トハ、諸佛行道ノ現成ハ、諸佛行道ノ依正ナ
リ、一隅ノ偏見ニシテ、コレノミ如實ナルニハアラザルナリ、ココヲモテ
一隅ノ管見ナリ、佛祖ノ道業トスルニアラストイヘリ、參本ニイハク、假
令至管見也、見像法決疑經等、中、只是各各見成依正、何佛祖道業哉、一隅管
見耳、如文叱呵ト、タトヒ心性ナリトモ、山ノ外ニオキテ傍論セバ、コレ管
見ナリ、透脱セルニハアラス、參本ニイハク、轉境至道著、爲執相似、一物使
泥偶人、隱顯出入、是等、一是滯言滯句ト

石女夜生兒ハ石女ノ生兒スルトキテ夜トイフ、オホヨソ男石女石
アリ、非男女石アリ、コレヨク天ヲ補シ地ヲ補ス、天石アリ地石アリ、
俗ノイフトコロナリトイヘトモ、人ノシルトコロマレナルナリ、生
兒ノ道理シルヘシ、生兒ノトキハ、親子並化スルカ、兒ノ親トナルチ
生兒現成ト參學スルノミナランヤ、親ノ兒トナルトキテ、生兒現成
ノ修證ナリト參學スヘシ、究徹スヘシ

トハ 夜ハスナハチ石女ノ見ナリ「石女ナルカユニ、女石男石、非男女
 石アリ、天石地石アルコトシルベシ」天石地石アル、スナハチ石女生見ノ
 道理ナリ「親子并化スルカトハ、石女ノ外カ生見ナキナリ」見ノ親トナル、
 親ノ見トナルトハ、影室ニイハク、見ノ親トナルト云ト、親ノ見トナルト
 云トハ、文字ノ上下シタル許ナリ、只同事歟、見カオヤトナリ、オヤガ見ト
 ナル道理、只同ナルベキナリ、石女ヲ親トナシ見トナス、不可有差別歟ト、
 親見ノ絶待親切ナルナリ、山河ノ見子ハ、石女ノ全體ナルカユニ、アヒ
 ナラバザルナリ「修證ハ現成ノ語ノ縁ヲモテツクタルノミニテ、コト
 ナル義アルコトナシ、現成修證トトキアゲタルノミナリ」

雲門匡真大師イハク、東山水上行、コノ道現成ノ宗旨ハ、諸山ハ東山
 ナリ、一切ノ東山ハ水上行ナリ、コノユエニ九山迷盧等ノ現成セリ、
 修證セリ、コレヲ東山トイフ、シカアレトモ雲門イカテカ東山ノ皮
 肉骨髓、修證活計ニ透脱ナラン」

トハ 諸山ハ東山ナリ「一切ノ東山ナルカユニ、水上行スルナリ」現成

修證東山ナリ「東山ノ内外ニ雲門ナキカユニ、透脱ナラサルナリ」

イマ現在大宋國ニ杜撰ノヤカラ一類アリ、イマハ群ヲナセリ、小實
 ノ擊不能ナルトコロナリ、カレライハク、イマノ東山水上行話、オヨ
 ヒ南泉ノ鎌子話ノコトキハ、無理會話ナリ、ソノ意旨ハ、モロモロノ
 念慮ニカカハレル話ハ、佛祖ノ禪話ニアラス、無理會話コレ佛祖
 ノ話話ナリ、カルカユニ黃檗ノ行棒、オヨヒ臨濟ノ舉喝、コレラ理
 會オヨヒカタク、念慮ニカカハレス、コレヲ朕兆未萌已前ノ大悟ト
 スルナリ、先德ノ方便、オホク葛藤斷句ヲモチ井ルトイフハ、無理會
 ナリ、カクノコトクイフヤカラ、カツテイマダ正師ヲミス、參學眼ナ
 シ、イフニタラサル小獸子ナリ、宋土チカク二百年ヨリコノカタ、
 カクノコトクノ魔子六群禿子オホシ、アハレムヘシ、佛祖ノ大道ノ
 廢スルナリ、コレラカ所解、ナホ小乘聲聞ニオヨハス、外道ヨリモオ
 ロカナリ、俗ニアラス、僧ニアラス、人ニアラス、天ニアラス、學佛道ノ
 畜生ヨリモオロカナリ、禿子カイフ無理會話、ナンチノミ無理會ナ

リ、佛祖ハシカアラス、ナンチニ理會セラレサレハトテ、佛祖ノ理會路ヲ參學セサルヘカラス、タトヒ畢竟無理會ナルヘクハ、ナンチカイマイフ理會モ、アタルヘカラス、シカノユトキノタクヒ、宋朝ノ諸方ニオホシ、マノアタリ見聞セシトコロナリ、アハレムヘシ、カレラ念慮ノ語句ナルコトナシラス、語句ノ念慮ヲ透脱スルコトナシラス、在宋ノトキカレラチワラフニ、カレラ所陳ナシ、無語ナリシノミナリ、カレラカイマノ無理會ノ邪計ナルノミナリ、タレカナンチニチシフル天真ノ師範ナシトイヘトモ、自然ノ外道見ナリ

トハ、小實ノ羣不能トハ、小ハ賊ニ不可敵大トイハソコトシ「六群ハ參本ニイハク、佛世、六群比丘、出十羅律及善見毘婆沙等、毘婆沙律所出名、謂一、闍那、二、迦留陀夷、三、文陀達多、四、摩臘沙達多、五、馬師六、滿宿、餘ノ律論等ニ所出名列大同小異、ト學佛道ノ畜生ヨリモオロカナリトハ、參本ニイハク、學佛道畜生者、非言龍女等、今斥破戒比丘云、乎、戒經輕戒第四十三、若佛子乃至犯戒之人、畜生、無異、木頭、無異、由是觀之、今云、愚於畜生、咎重破

戒トシルベシ、マタイハク、不知念慮語句者、彼等向道、諸拘念慮、語話、非佛祖、禪話、無理會話、是佛祖、語話也、而汝未知念慮、語話、加之、不總知語句、透脱念慮、一切語話、不論理會無理會、透脱念慮也、雖然、如是、莫渾淪、香箇、棄而今、不知念以下、參究耳トシルベシ

シルヘシコノ東山水上行ハ、佛祖ノ骨髓ナリ、諸水ハ東山ノ脚下ニ現成セリ、コノユエニ諸山クモニノリ天チアユム、諸水ノ頂類ハ諸山ナリ、向上直下ノ行歩トモニ水上ナリ、諸山ノ脚尖、ヨク諸水チ行歩シ、諸水チ趨出セシムルユエニ、運歩七縱八橫ナリ、修證即不無ナリ

トハ、雲ト天トハ諸山ノ脚下ナリ、參本ニイハク、向上直行、猶言向上向下、故云、共者乎、ト、修證印不無ハ、不染汚ノ東山ナリ

水ハ強弱ニアラス、濕乾ニアラス、動靜ニアラス、冷暖ニアラス、有無ニアラス、迷悟ニアラサルナリ、ユリテハ金剛ヨリモカタシ、タレカコレチヤフラン、融シテハ乳水ヨリモヤハラカナリ、タレカコレチ

ヤフラン、シカアレハスナハチ現成所有ノ功德ヲアヤシムコトア
タハス、シハラク十方ノ水ヲ十方ニシテ著眼看スヘキ時節ヲ參學
スヘシ、人天ノ水ヲミルトキノミノ參學ニアラス、水ノ水ヲミル參
學アリ、水ノ水ヲ修證スルカユエニ、水ノ水ヲ道著スル參究アリ、自
己ノ自己ニ相逢スル通路ヲ現成セシムヘシ、佗己ノ佗己ヲ參徹ス
ル活路ヲ進退スヘシ、跳出スヘシ

トハ 參本ニイハク、涉典作氷堅云云、俱舍器世間品頌云、水上水輪、深、十
一億二萬、下、入浴及水、餘、疑結成金、論本日、大諾健那、此云露形神、以金剛輪、
奮威、懸、金剛有碎、風輪、無損、風輪、尙爾、水、金二輪、應推之、知、勿更、要別引據、
矣ト現成所有ノ功德ハ、ミナコレ水ナルガユエニ、アヤシムコトアタハ
ザルナリ參本譯文ニイハク、應且參學十方水、可十方著眼看時節トミル
ヘシ、マタイハク、非見人天、水時爾參學ト非ナリ、マサニカクノトクナル
ヘキカ、非人天、見水時耳參學ト東方ニテ水ヲ見ルトキ、コレ水ナリ、西方
ニテ水ヲ見ルトキ、コレ水ナリ、水ニアラサル方維イマダアラザルナリ

タダ人天ノ水ヲミルトキノミ、水ナルニアラス、水ノ水ヲミル參學アル
ナリ、修證道著ナルベシ自己佗己現成進退、ナニソソレ佗物ナランヤ、滴
水滴凍ナルヘシ相逢參徹ハ親切ナルナリ

オホヨソ山水ヲミルコト種類ニシタカヒテ不同アリ、イハユル水
ヲミルニ瓔珞トミルモノアリ、シカアレトモ瓔珞ヲ水トミルニハ
アラス、ワレラカナニトミルカタチカレカ水トスラン、カレカ瓔
珞ハワレ水トミル、水ヲ妙華トミルアリ、シカアレトモ華ヲ水トモ
チ井ルニアラス、鬼ハ水ヲモテ猛火トミル、濃血トミル、龍魚ハ宮殿
トミル、樓臺トミル、アルヒハ七寔摩尼珠トミル、アルヒハ樹林牆壁
トミル、アルヒハ清淨解脫ノ法性トミル、アルヒハ眞實人體トミル、
アルヒハ身相心性トミル、人間コレヲ水トミル、殺活ノ因縁ナリ、ス
テニ隨類ノ所見不同ナリ、シハラゴコレヲ疑著スヘシ、一境ヲミル
ニ諸見シナシナリトヤセン、諸象ヲ一境ナリト誤錯セリトヤセ
ン、功夫ノ頂類ニサラニ功夫スヘシ、シカアレハスナハチ修證辨道

清本功
上無セ
ノ字

福本無水ハ字

清本風下無空字

モ、一般兩般ナルヘカラス、究竟ノ境界モ、千種萬般ナルヘキナリ、サ
 ラニコノ宗旨ヲ憶想スルニ、諸類ノ水ヲトヒオホシトイヘトモ、本
 水ナキカコトシ、諸類ノ水ナキカコトシ、シカアレトモ、隨類ノ諸水
 ソレ心ニヨラス身ニヨラス、業ヨリ生セス、依自ニアラス、依他ニア
 ラス、依水ノ透脫アリ、シカアレハ水ハ地水火風空識等ニアラス、水
 ハ青黃赤白黑等ニアラス、色聲香味觸法等ニアラサレトモ、地水火
 風空等ノ水オノツカラ現成セリ、カクノコトクナレハ而今ノ國土
 宮殿、ナニモノノ能成所成トアキラメイハンコトカタカルヘシ、空
 輪風輪ニカカレルト道著スル、ワカマコトニアラス、佗ノマコトニ
 アラス、小見ノ測度ヲ擬議スルナリ、カカレルトコロナクハ、住スヘ
 カラストオモフニヨリテ、ユノ道著スルナリ」

トハ、殺活ノ因縁トハ、彼此ノ不同ナルヲ云フナリトヤセシ、セリトヤ
 センハ山水ノ波瀾ナリ」シカアレハ修證辨道モ、究竟境界モ、一般兩般ナ
 ルヘカラス、千種萬般ナルベキナリ」諸類ノ水ヲ本水ニナガスカユエニ、

本水ナキカコトク、諸類ノ水本水ニ歸スルガユエニ、諸類ノ水ナキカゴ
 トシ、本末宗ニ歸シ去テ、源流アルコトナシ」シカアレハ隨類ノ諸水ナル
 テモテ、心身業自佗ニアラス、水ノ透脫ナルノミナリ、洪波浩渺、白浪滔天、
 宛甚麼先師靈骨ナリ」地水等ニアラサルカユエニ、地水等ノ水現成セリ」
 國土宮殿ハ、水ノ現成ナルカユエニ、ナニモノノ能成所成トアキラメカ
 タキナリ」透脫ノ水ハ、カカレル空輪風輪ハナキナリ、カカレルト道著ス
 ルハマコトニアラザルナリ、ワカハ、水ニワカスルナリ、ワカトイフヨリ、
 佗トツツケタルノミナリ」カカレルトコロナクハ、住スヘカラスト、オモ
 フニヨリテ、空輪風輪ニカカレリナド道著スルナリ、能所ヲ談スルハ山
 水ニアラサルナリ、マコトニ小見ノ測度ナリ」

佛言、一切諸法、畢竟解脫、無有所住」

トハ、參本ニイハク、引證明白、淨名及大寶積第七八ト、コレ透脫ノ引證ナ
 リ」

シルヘシ解脫ニシテ繫縛ナシトイヘトモ、諸法住位セリ、シカアル

ニ人間ノ水ヲミルニ流注シテトマラサルトミル一途アリ、ソノ流ニ多般アリ、コレ人見ノ一端ナリ、イハユル地ヲ流通シ空ヲ流通シ、上方ニ流通シ、下方ニ流通ス、一曲ニモナカレ、九淵ニモナカル、ノホリテ雲ヲナシ、クダリテフチヲナス、文子曰、水之道、上天爲雨露、下地爲江河、イマ俗ノイフトコロナホカクノコトシ、佛祖ノ兒孫ト稱セントモカラ、俗ヨリモクラランハモトモハツヘシ、イハク水ノ道ハ水ノ所知覺ニアラサレトモ、水ヨク現行ス。水ノ不知覺ニアラサレトモ、水ヨク現行スルナリ、上天爲雨露トイフ、シルヘシ水ハイクソハクノ上天上方エモノホリテ雨露ヲナスナリ、雨露ハ世界ニシタカフテシナシナリ、水ノイタラサルトコロアルトイフハ、小乘聲聞教ナリ、アルヒハ外道ノ邪教ナリ、水ハ火焰裏ニモイタルナリ、心念思量分別裏ニモイタルナリ、覺知佛性裏ニモイタルナリ、下地爲江河、シルヘシ水ノ下地スルトキ、江河ヲナスナリ、江河ノ精ヨク賢人トナル、イマ凡愚庸流ノオモハクハ水ハカナラス江河海川

ニアルトオモヘリ、シカニハアラス、水ノナカニ江海ヲナセリ、シカアレハ江海ナラヌトコロニモ水ハアリ、水ノ下地スルトキ、江海ノ功ヲナスノミナリ、マタ水ノ江海ヲナシツルトコロナレハ、世界アルヘカラス、佛土アルヘカラスト學スヘカラス、一滴ノナカニモ無量ノ佛國土現成ナリ、シカアレハ佛土ノナカニ水アルニアラス、水裏ニ佛土アルニアラス、水ノ所在ステニ三際ニカカハレス、法界ニカカハレス、シカモカクノコトクナリトイヘトモ、水現成ノ公案ナリ、佛祖ノイタルトコロニハ、水カナラスイタル、水ノイタルトコロニハ、佛祖カナラス現成スルナリ、コレニヨリテ佛祖カナラス水ヲ拈シテ、身心トシ思量トセリ、シカアレハスナハチ水ハカミニノホラストイフハ、内外ノ典籍ニアラス、水之道ハ、上下縦横ニ通達スルナリ、シカアルニ佛經ノナカニ、火風ハ上ニホリ、地水ハ下ニクタル、ユフ上下ハ、參學スルトコロアリ、イハユル佛道ノ上下ヲ參學スルナリ、イハユル地水ノユクトコロナ下トスルナリ、下ナ地水ノユ

清本佛
上無ニ
ハ、字

清本無
火字

クトコロトスルニアラス、火風ノユクトコロハ上ナリ、法界カナラ
スシモ、上下四維ノ量ニカカハルヘカラサレトモ、四大五大六大等
ノ行處ニヨリテ、シハラク方隅法界ヲ建立スルノミナリ、無想天ハ
カミ、阿鼻獄ハシモトセルニアラス、阿鼻モ盡法界ナリ、無想モ盡法
界ナリ

トハ、諸法ノ住位ハ、解脱無繫縛ナリ」コレ人見ノ一端ナリトハ、上ノ流
注シテトトマラザルトミル、一途ヲ釋スルナリ」イハユルトハ、ソノ流ニ
多般アリトイフヲウケタルナリ」徹底水ノ絶待ナルガユニ、知覺不知
覺ニアラズシテ現行スルナリ」行處トハ、四大等ノ行用ハタラキナリ」法
界ハ、差別法界ナリ」上下ハナキニアラス、盡法界ナリ」餘文シルベシ」

シカアルニ龍魚ノ水ヲ宮殿トミルトキ、人ノ宮殿ヲミルカコトク
ナルヘシ、サラニナカレユクト知見スヘカラス、モシ傍觀アリテ、ナ
ンチカ宮殿ハ流水ナリト爲說セントキハ、ワレラカイマ山流ノ道
著ヲ聞著スルカコトク、龍魚タチマチニ驚疑スヘキナリ、サラニ宮

殿樓閣ノ欄階露柱ハ、カクノコトクノ說著アリト保任スルコトモ
アラシ、コノ料理、シツカニオモヒキタリオモヒモテユクヘシ、コノ
邊表ニ透脫ヲ學セサレハ、凡夫ノ身心ヲ解脱セルニアラス、佛祖ノ
國土ヲ究盡セルニアラス、凡夫ノ國土ヲ究盡セルニアラス、凡夫ノ
宮殿ヲ究盡セルニアラス、イマ人間ニハ海ノココロ江ノココロチ
フカク水ト知見セリトイヘトモ、龍魚等ハ、イカナルモノナモテ、水
ト知見シ、水ト使用ストイマタシラス、オロカニワカ水ト知見スル
ナイツレノタクヒモ、水ニモチ井ルラント認スルコトナカレ

トハ、サラニ宮殿樓閣ノ欄階露柱ハカクノコトク說著アリト保任ス
ルコトモアラントハ、モシ龍魚ニ向テ、ナンヂカ宮殿ハ流水ナリト爲說
セントキ、龍魚ノ耳根ニハ、ワレラガ宮殿樓閣ノ欄階露柱ヲカレガカタ
ニテハ、流水トイフゾト、會得スルコトモアラントナリ」料理ハ、道理トイ
ハンガゴトシ」究盡セルニアラズトハ、畢竟解脱ナラザルナイフ」海ノコ
コロ、江ノココロトハ、海トオモヒ江トオモヘルナリ、ココロハ、意謂タイ

フナリ、心ニハアラサルナリ、餘ハシルベシ
イマ學佛ノトモカラ、水チナラハントキ、ヒトスチニ人間ノミニハ
トトコホルヘカラス、ススミテ佛道ノ水チ參學スヘシ、佛祖ノモチ
井ルトコロノ水ハ、ワレラコレチナニトカ所見スルト參學スヘキ
ナリ、佛祖ノ屋裏、マタ水アリヤ水チシヤト參學スヘキナリ」
トハ、コレチナニトカ所見スルトハ、芭蕉ノ雨カ楊柳ノ風カ、イヘイヘ」
影室イハク、是ハホアリトイフ道理アルベシ、水チシトイフ理アルヘシ、
ユエニ佛道ハ有無ノ二見チハナレタルナリ」ト、ミルヘシ、チアチガルル
カ、チガレヌカ」

山ハ超古超今ヨリ、大聖ノ所居ナリ、賢人聖人、トモニ山チ堂奥トセ
リ、山チ身心トセリ、賢人聖人ニヨリテ、山ハ現成セルナリ、オホヨソ
山ハイクソハクノ大聖大賢イリアツマレルラントオホユレトモ、
山ハイリヌルヨリコノカタハ、一人ニアフ、一人モナキナリ、タタ山
ノ活計ノ現成スルノミナリ、サラニイリキタリツル蹤跡チホノコ

スヘレ
清本作
スヘカ
ラス、
清本一
下無ハ

ラス、世間ニテ山チノソム時節ト、山中ニテ山ニアフ時節ト、頂頼眼
睛ハルカニコトナリ、不流ノ憶想、オヨヒ不流ノ知見モ、龍魚ノ知見
ト一齊ナルヘカラス、人天ノ自界ニトコロチウル、佗類コソチ疑著
シ、アルヒハ疑著ニオヨハス、シカアレハ山流ノ句チ佛祖ニ學スヘ
シ、驚疑ニマカスヘカラス、拈一ハコレ流ナリ、拈一ハコレ不流ナリ、
一回ハ流ナリ、一回ハ不流ナリ、コノ參究チキカコトキハ、如來正法
輪ニアラス、古佛イハク、欲得不招無問業、莫謗如來正法輪、コノ道チ
皮肉骨髓ニ銘スヘシ、身心依正ニ銘スヘシ、空ニ銘スヘシ、色ニ銘ス
ヘシ、若樹若石ニ銘セリ、若田若里ニ銘セリ」

トハ、世間ニテ山チノソム時節ハ、能所アリ、山中ニテ山ニアフ時節ハ、
タダ山ノ活計現成スルノミナリ、頂頼眼睛ノ蹤跡ノコラサルカユエニ、
ハルカニコトナリトイヘリ、龍魚ノ知見トハ、淺見ノ知見、定一ノ憶想チ
イフ流不流ハ拈一ナリ、一回ナリ、拈一一回ハ、一著トイハソコトシ、參
本イハク、山流不流、山巖巖、故龍魚、異、拈一及一回、證、如一著落在、似、寒殺熱

殺闇梨、ト「ミルベシ、莫勝正法輪ハ、山ノ獨露ナリ、情謂ノ流不流ハ、豈勝正法輪ナリ、影室イハク、是ハ、今皮肉骨髓、身心乃至空色若樹、若石、若里、若田、等乎、如來ノ正法輪ナル道理ヲ被釋ナリ」ト、身心皮肉ミナ山ニ獨露スルナリ」

オホヨソ山ハ國界ニ屬セリトイヘトモ、山ヲ愛スル人ニ屬スルナリ、山カナラス主ヲ愛スルトキ、聖賢高德ヤマニイルナリ、聖賢ヤマニスムトキ、ヤマコレニ屬スルカユエニ、樹石鬱茂ナリ、禽獸靈秀ナリ、コレ聖賢ノ德ヲカウフラシムルユエナリ、シルヘシ、山ハ賢ヲコノム實アリ、聖ヲコノム實アリ、帝者オホク山ニ幸シテ賢人ヲ拜シ大聖ヲ拜問スルハ、古今ノ勝躅ナリ、コノトキ、師禮ヲモテウヤマフ、民間ノ法ニ準スルコトナシ、聖化ノオヨフトコロ、マタク山賢ヲ強爲スルコトナシ、山ノ人間ヲハナレタルコトシリヌヘシ、崆峒華封ノソノカミ、黃帝コレヲ拜請スルニ膝行シテ叩頭シテ廣成ニトフシナリ、釋迦牟尼佛、カツテ父王ノ宮ヲイテテ山エイレリ、シカアレ

人清本作水

トモ父王ヤマチウラミス、父王ヤマニアリテ太子ヲチシフルトモカラチアヤシマス、十二年ノ修道オホク山ニアリ、法王ノ運啓モ在山ナリ、マコトニ輪王ヲホ山ヲ強爲セス、シルヘシ山ハ人間ノサカヒニアラス、上天ノサカヒニアラス、人慮ノ測度ヲモテ山ヲ知見スヘカラス、モシ人間ノ流ニ比準セスハ、タレカ山流山不流等ヲ疑著セン、アルヒハムカシヨリノ賢人聖人、ママニ水ニスムモアリ、水ニスムトキ、魚ヲツルアリ、人ヲツルアリ、道ヲツルアリ、コレトモニ古來水中ノ風流ナリ、サラニススムミテ、自己ヲツルアルヘシ、釣ヲツルアルヘシ、釣ニツラルアルヘシ、道ニツラルアルヘシ、ムカシ德誠和尚、タチマチニ藥山ヲハナレテ、江心ニスミシ、スナハチ華亭江ノ賢聖チエタルナリ、魚ヲツラサランヤ、人ヲツラサランヤ、水ヲツラサランヤ、ミツカラチツラサランヤ、人ノ德誠チミルコトチウルハ德誠ナリ、德誠ノ人ヲ接スルハ、人ニアフナリ」

トハ、強爲トハ、ムリニワガカタヘ引ツケテ、賢人ノ志ヲ奪フタイフ魚

ヲツリ、水ヲツリ、道ヲツル等ハ、一鈎ヲ透脱ナリ、ツルアリ、ツラルルアリ
トハ、彼此絶ノムチナリ、夾山船子一鈎舟、鈎自鈎、佗更不休、可憐、渭水、隱君
子、拋擲、絲綸、忽、佐、周、カクノコトクミルヘシ、人ノ徳賊ヲミルノ人ハ、夾山
ナリ、夾山徳賊ヲミルトキ、徳賊ナリ、徳賊ノ人ヲ接スルノ人ハ、夾山ナリ
人ニアフナリノ人ハ、眞實人ナリ、コレ師資ノ面目ノ洪波ニ裂破出現ス
ルナリ、コレ參本ノ意ナリ

世界ニ水アリトイフノミアラス、水界ニ世界アリ、水中ノカクノ
コトクアルノミアラス、雲中ニモ有情世界アリ、風中ニモ有情世
界アリ、火中ニモ有情世界アリ、地中ニモ有情世界アリ、法界中ニモ
有情世界アリ、一莖草中ニモ有情世界アリ、一拄杖中ニモ有情世界
アリ、有情世界アルカコトキハ、ソノトコロカナラス、佛祖世界アリ、
カクノコトクノ道理、ヨクヨク參學スヘシ

トハ、文處シルベシ

シカアレハ水ハコレ眞龍ノ宮ナリ、流落ニアラス、流ノミナリト認

スルハ、流ノコトハ水ヲ謗スルナリ、タトヘハ非流ト強爲スルカユ
エニ、水ハ水ノ如是實相ノミナリ、水是水功德ナリ、流ニアラス、一水
ノ流ヲ參究シ、不流ヲ參究スルニ、萬法ノ究盡、タチマチニ現成スル
ナリ

トハ、水ノ外ニ流不流ヲミルハ水ヲ謗スルナリ、參本イハク、譬強爲非
流故者、於我強爲非流、偏見存在故、非是謗流不流、不必何必得大自在、水、耶、
故以非流言奪、偏流言、ト流言、謗トナルハ、タトヘハ非流ノ言ノ謗トナル
ガゴトシトナリ、水ハ流不流ニ不必ナルヲ流不流ト強爲スルハ謗ナル
ナリ、水ノ實相ノミニシテ餘ノ性相アルコトナシ、水ノ功德ナレバ流ニ
アラス、シカアルユニ、流不流ハ一水ノ流不流ナリ、餘ノ聲色ニアラス
ユニ、萬法ノ究盡、タチマチニ現成スルナリ

山モ審ニカクルル山アリ、澤ニカクルル山アリ、空ニカクルル山ア
リ、山ニカクルル山アリ、藏ニ藏山スル參學アリ

トハ、影室イハク、以資爲山、以澤爲山、以空爲山、ノ道理如是云ハルルナ

リ、ト「參本イハク、藏山山者、一切山皆爾、故道有藏山藏參學者也、ト」上ニカ
クルルトイヘルニヨリテ、ソノカクルルガ、スナハチ山ナルヲ、語ヲ奇ニ
シテ藏ニ藏山スルトノフノミ、巍然獨露ノ活計ノミ、客塵アルコトナシ
古佛イハク、山是山水是水、コノ道取ハ、山は山トイフニアラス、山是
山トイフナリ」

トハ、コレ雲門山ノ道取ナリ、參本イハク、非謂山是山者、是非凡情胸
懷、山而謂山是山也者、令吾人參究佛祖正宗、山水經者也、海印三昧經言、非
非海認海耳、海認海也者、眞箇佛祖海印自道取也、佛祖正宗山可知、皮肉骨
髓、不屬内外中間、孤迥迥、峭危危、爾乃至然、測知、喚什麼爲山、汝亦是山、吾亦
是山、怎麼轉山水經好、ト「影室イハク、但山是山水是水ト云ハ、凡見ノ山水
ヲイフニハアラス、佛祖所談ノ山水ナルヘシト云ナリ、ト」彼此春蘭秋菊
ナリ、タダ影室ノ語クラサルノミ、意ハ得タリ、山コレ山トイフニアラス
トハ、情謂ノ山ヲヒトツキテ、ソレヲ山トイフニハアラストナリ「山コ
レ山トイフナリ」下ハ、山ナラザル山ナキナリ、三頭八臂コレ山ナリ、丈

六金身コレ山ナリ、盡界ノ盡有ハ、ツツナリナカラ山ナルナリ」
シカアレハ山ヲ參究スヘシ、山ヲ參究スレハ山ニ功夫ナリ」

トハ、參本イハク、通本作有功夫山、今從應永二十六年己亥夏五七日梵
清和尚拜勝本、若從通本、則其語太曳、述功夫于山者、山中工夫現成也、ト「影
室イハク、山ニ功夫ト云、コノ詞スコシ何トヤラムチガイタル様ニキコ
ユ、但此草子ニハ、如此ノ詞ノミ、所所ニ多シ、是モ山ノ、トモ、山ヲ、トモト云
ハバ、猶山與人ノ各別ナルヤフニ可聞、山ニ功夫ナリト云ヘハ、山ノ外ニ
相交ル物ナキ道理、今スコシタシカニ聞ユルナリ、ト」山ヲ參究シ、功夫ス
ル、スナハチ山ノ現成ナリ」

カクノユトクノ山水、オノツカラ賢チナシ聖チナスナリ」

トハ、聖賢住處自期、山得失是非、隔道環、滿耳、裕聲朝暮好、人天、苦樂有誰
攀」

正法眼藏山水經

爾時仁治元年庚子十月十八日在于觀音導利興聖審林寺示衆

正法眼藏佛祖

宗禮佛祖ノ現成ハ、佛祖ヲ舉拈シテ奉觀スルナリ、過現當來ノミニ
アラス、佛向上ヨリモ向上ナルヘシ、マサニ佛祖ノ面目ヲ保任セル
ヲ拈シテ、禮拜シ相見ス、佛祖ノ功德ヲ現舉セシメテ、住持シキタリ、
禮證シキタレリ、

禮一本
體ニ作
ル

トハ、佛祖ノ名號ヲ舉唱シテ禮拜スルヲ、佛祖ヲ舉拈シテ奉觀スルト
イフナリ、ユノトキ佛祖ノ現成ナリ、過現當ノミニアラス、佛向上ヨリモ
向上ナル佛祖ノ現成ナリ、影室イハク、暫佛祖ノ姿ヲ則奉觀ト可談ナリ、
此時ノ過現當ノ三世、佛祖現成ノ過現當ナルヘシト、能禮ノ皮肉、スナハ
チ所禮ノ全體ナルヲモテ、佛祖ノ面目ヲ保任セルヲ拈シテ禮拜シ相見
スルトイヘル、兩鏡相照トイフヘシ、所禮ノ佛祖ノ面目ヲ、能禮ニ保任ス
ルナリ、現舉ハ現成舉揚ナリ、禮拜ノ正當恁麼時佛祖ノ功德現成スルナ
リ、禮拜ノトコロニ佛祖ノ功德ツタハレルカニニ、住持シキタルトイ
フ、南無七佛祖宗大和尚、サヲハ頭腦カ、サガツタナ、ナカナカ低頭合掌ノ

トコロヲ、佛祖ノイキキモテ、ヒキヌキモフシタ、サテハイツハリカ、マコ
ト、ト、イフモゴザアツラコソ、老僧ヲイカンセン、和尚ノマヘデモノハイ
ハレモフサヌ、自領出去、コレ予ガ佛祖禮ナリ、

毘婆尸佛大和尚 (此云廣說)

尸棄佛大和尚 (此云火)

毘舍浮佛大和尚 (此云一切慈)

拘留孫佛大和尚 (此云金仙人)

拘那含牟尼佛大和尚 (此云金色仙)

迦葉佛大和尚 (此云飲光)

釋迦牟尼佛大和尚 (此云能仁寂默)

摩訶迦葉大和尚

阿難陀大和尚

商那和修大和尚

優婆塞多大和尚

提多迦大和尚

彌遮迦大和尚

婆須密多大和尚

佛陀難提大和尚

伏駄密多大和尚

婆栗濕縛大和尚

富那夜奢大和尚

馬鳴大和尚

迦毘摩羅大和尚

那伽闍刺樹那大和尚 (又龍樹又龍勝又龍猛)

伽那提婆大和尚

羅睺羅多大和尚

僧伽難提大和尚

伽耶舍多大和尚

佛祖

鳩摩羅多大和尙
開夜多大和尙
婆修盤頭大和尙
摩奴羅大和尙
鶴勒那大和尙
獅子大和尙
婆舍斯多大和尙
不如密多大和尙
般若多羅大和尙
菩提達摩大和尙
慧可大和尙
僧璨大和尙
道信大和尙
弘忍大和尙

慧能大和尙
行思大和尙
希遷大和尙
惟儼大和尙
曇晟大和尙
良价大和尙
道膺大和尙
道丕大和尙
觀志大和尙
緣觀大和尙
警玄大和尙
義青大和尙
道楷大和尙
子淳大和尙

清了大和尚
宗瑤大和尚
智鑑大和尚
如淨大和尚

道元大宋國寶慶元年乙酉夏安居時先師天童古佛大和尚ニ參侍シ
テ、ユノ佛祖ヲ禮拜頂戴スルコトヲ究盡セリ、唯佛與佛ナリ

トハ、參本イハク、分注有之、未知何人、而勘破數本、皆具足分注ト、商那和
修譯、言自然服、優婆塞多譯、言大護、又言近護、婆須盤頭、參本イハク、婆須盤
頭譯、言徧行、今謂田譯、天親、婆蘇呼頭新譯、言世親、ト能禮所禮性空寂ナル
カユエニ唯佛與佛ナリ、

正法眼藏佛祖
爾時仁治二年辛丑正月三日書于日本國雍州宇治縣觀音導利興
聖寶林寺而示衆

ノ一本
ニニ作
ル

正法眼藏嗣書

佛佛カナラス佛佛ニ嗣法シ、祖祖カナラス祖祖ニ嗣法スル、コレ證
契ナリ、コレ單傳ナリ、ユノユエニ、無上菩提ナリ、佛ニアラザレハ佛
ヲ印證スルコトアタハス、佛ノ印證ヲエサレハ、佛トナルコトナシ
佛ニアラスヨリハ、タレカコレヲ最尊ナリトシ、無上ナリト印可ス
ルコトアラン、佛ノ印證ヲウルトキ、無師獨悟スルナリ、無自獨悟ス
ルナリ、

トハ、佛祖ハカナラズ嗣法スルナリ、證契單傳ハ、餘面ナキナリ、エヘニ
無上菩提ナリトハ、佛祖證契ノ嗣法ヲ結スルナリ、師學ヒトシク自己面
ヲ佛面ニ裂破開明スルナリ、コノユエニ佛ニアラザレハ佛ヲ印證スル
コトアタハズ佛ノ印證ヲエサレバ佛トナルコトナシ、佛ニアラズヨリ
ハ、タレカコレヲ最尊ナリトシ、無上ナリト印可スルコトアラン、トイヘ
リ、無師獨悟無自獨悟トハ、師資ヒトシク證契即通スルナリ、獨悟トハ、影
象ヲ脫離スルヲイフ、參本イハク、今日、面授、正破、碎、從來、自己眼、於佛容眼、

是無師無自獨悟也、ト「ミルヘシ、

コノユヘニ、佛佛證嗣シ、祖祖證契ストイフナリ、コノ道理ノ宗旨ハ、佛佛ニアラサレハ、アキラムヘキニアラス、イハンヤ十地等覺ノ所量ナランヤ、イカニイハンヤ經師論師等ノ測度スルトコロナランヤ、タトヒ爲説ストモ、カレラキクヘカラス、佛佛相嗣スルカユヘニ、シルヘシ、佛道ハタダ佛佛ノ究盡ニシテ、佛佛ニアラサル時節アラズ、タトヘハ石ハ石ニ相嗣シ、玉ハ玉ニ相嗣スルコトアリ、菊モ相嗣アリ、松モ印證スルニ、ミナ前菊後菊如如ナリ、前松後松如如ナルカコトシ、

トハ、コノユヘニ、佛佛證嗣シ、祖祖證契ストイフナリトハ、發端ノ句ニ應スルナリ「佛ニアラザレバアキラムベキニアラズトハ、室外ノモノニアキラムルコトアタハザルナイフ「佛佛相嗣スルカユヘニトハ、カレラキクベカラズトイフコトハ、爾語ナリ「相嗣ノミダリナラザルヲ、佛佛ノ究盡ニシテ佛佛ニアラザル時節ナシトイフ「玉石松菊、相嗣シ印證シ

テ前後アルコトナク、ヒトシク血脉貫通スルガユヘニ如々トイヘリ」カクノゴトクナルチアキラメサルトモカラ、佛佛正傳ノ道ニアフトイヘトモ、イカニアル道得ナラント、アヤシムニモオヨハス、佛佛相嗣シ、祖祖證契ストイフ領覽アルコトナシ、アハレムヘシ佛種族ニ相似ナリトイヘトモ、佛子ニアラザルコトナシ、子佛ニアラサルコトナシ、

トハ、文義シルベシ、

曹谿アルトキ衆ニシメシタイハク、七佛ヨリ慧能ニイタルニ、四十佛アリ、慧能ヨリ七佛ニイタルニ、四十祖アリ、コノ道理アキラカニ佛祖正嗣ノ宗旨ナリ、イハユル七佛ハ過去莊嚴劫ニ出現セルモアリ、現在賢劫ニ出現セルモアリ、シカアルチ四十祖ノ面授ナツラヌルハ、佛道ナリ、佛嗣ナリ、シカアレハスナハチ、六祖ヨリ向上シテ七佛ニイタルハ、四十祖ノ佛嗣アリ、七佛ヨリ向下シテ六祖ニイタルニ、四十佛ノ佛嗣ナルヘシ、佛道祖道カクノゴトシ、證契ニアラス佛

一本カ
ツカツ
ニ作ル

祖ニアラサレバ、佛智慧ニアラス、祖究盡ニアラス、佛智慧ニアラサ
レバ、佛信受ナシ、祖究盡ニアラサレハ、祖證契セス、シバラク四十祖
トイフハ、チカキナ、カツ擧スルナリ、

トハ、四十ノ佛祖向上向下アル、ツラナレルニアラス、ナラベルニアラ
ス、正嗣ノ宗旨分明ナリ」コトヲモテ佛道祖道カクノゴトトイヘリ、汝
亦如是ナリ、吾亦如是ナリ」カクノコトクノ證契ハ、間然スルコトナシ、佛
祖證契ニアマレル一法ナキカユヘニ、佛智慧モ證契ナリ、祖モマタ證契
ナルヲモテ究盡トイヘリ、智慧ニアラサレハ、信受スルコトナシ、コノ信
受スナハチ證契ナリ、コノ證契ノ面目ヲ四十枚擧スルコトハ、カツカツ
擧スルノミ」カツカツトハ、スコシトイフコトナリ、新拾遺ニ、風サムミ
雲ハ雪ケキナリニクリカツカツニハニチルアラレカナ」ト、アリ、參本イ
ハク、且且、猶言些些也」ト、

コレニヨリテ佛佛ノ相嗣スルコト、深遠ニシテ不退不轉ナリ、不斷
不絶ナリ、ソノ宗旨ハ、釋迦牟尼佛ハ七佛已前ニ成道ストイヘトモ、

ヒ一本
シニ作
ル

ヒ○サシク迦葉佛ニ嗣法セルナリ、降生ヨリ三十歳十二月八日ニ成
道ストイヘトモ、七佛已前ノ成道ナリ、諸佛齊肩同時ノ同成道ナリ、
諸佛已前ノ成道ナリ、一切ノ諸佛ヨリ末上ノ成道ナリ、サラニ迦葉
佛ハ釋迦牟尼佛ニ嗣法スルト參究スル道理アリ、ユノ道理ナシラ
サルハ、佛道チアキラメス、佛道チアキラメサレハ佛嗣ニアラス、佛
嗣トイフハ佛子トイフコトナリ、

トハ、影室イハク、四十祖ハチカキヲ擧トイヘトモ、佛佛相嗣スルコト
ハ深遠ニシテ不退不轉不斷ナルナリ、ト參本イハク、前後際斷、成道
一時也、七佛諸佛、成道光也、成道影也、身也、心也、同、成道、世界也、成道、古鏡明
鏡破鏡等皆是、成道、嗣也、今、末上者、對以前、則猶言末抄乎、又末、無也、無上、義
通、ト七佛以前成道ナルカユヘニ、十二月八日成道ナリ、諸佛同時ノ同成
道ナリ、コレヲミナ嗣法ナルカユヘニシタシク迦葉佛ニ嗣法セルナリ
トイヘリ」迦葉佛ハ釋迦牟尼佛ニ嗣法スルトイフ、コレ前後際斷ノ嗣法
ナリ」末上ハ以前ト同意ナルベシ、

本
ム
ニ
作
ル

釋牟尼佛アルトキ阿難ニトハシム過去ノ諸佛ハコレタレカ弟子ナルゾ釋迦牟尼佛ノイハク過去ノ諸佛ハコレ我釋迦牟尼佛ノ弟子ナリ諸佛ノ佛義カクノゴトシ

トハ 迦葉佛ハ釋迦牟尼佛ニ嗣法スル等ノ超越ヲ引證スルナリ、
コノ諸佛ニ奉觀シテ佛嗣ヲ成就セシ、スナハチ佛佛ノ佛道ニテアルベシ、コノ佛道カナラス嗣法スルトキ、サタメテ嗣書アリ、モシ嗣法ナキハ天然外道ナリ、佛道モシ嗣法ヲ決定スルニアラスヨリハ、イカテカ今日ニイダラン、コレニヨリテ佛佛ナルニハ、サタメテ佛嗣佛ノ嗣書アルナリ、佛嗣佛ノ嗣書ヲウルナリ、

トハ 諸佛ニ奉觀シテ嗣法スルカユヘニ奉觀シテ佛嗣シ成就セシ、佛佛ノ佛道ナルベシトイヘリ佛佛ノ佛道ハ、諸佛ニ奉觀シテ嗣法成就スルトハ、面授ニアラザレバ嗣法ナキノ旨ヲアカスナリ「コノユヘニ嗣法ナキハ天然ノ外道ナリトイフ」天然外道トハ、嗣書ノ落離ヲハナレタルニナツク佛嗣佛トハ、唯佛與佛ノ嗣書面ニシテ餘面ナラザルチイフ、餘

ハシルベシ、

ソノ嗣書ノ爲體ハ、日月星辰ヲアキラメテ嗣法ス、アルヒハ、皮肉骨隨ヲ得セシメテ嗣法ス、アルヒハ袈裟ヲ相嗣シ、アルヒハ拄杖ヲ相嗣シ、アルヒハ松枝ヲ相嗣シ、アルヒハ拂子ヲ相嗣シ、アルヒハ優曇華ヲ相嗣シ、アルヒハ金襴衣ヲ相嗣ス、

トハ 參本イハク、向道、明日月星辰、則以時、帶處、謂且、舉一例、證、大宋國慶元府大白名山、吉峯古佛面授山河大地、其、寶慶元年乙酉五月一日、者、佛嗣佛、日月星辰也、爾時、爾處、即七佛祖宗面授嗣書、道場也、時處一如是、先行不到、未後大過、之、謂、明了、得皮髓也、爾、換骨、顯神、不可、知其機、千萬變、則非、聯綿、非、聚集、而、葛藤、纏葛藤、時處、運、云云ト「ミルベシ」ナルベシ日月星辰、皮肉骨髓等、分明ニコレ嗣書ノ道場ナリ、ト「アキラメテハ、分明ノ義ナリ、

鞞鞋ノ相嗣アリ、竹篋ノ相嗣アリ、コレラノ嗣法ヲ相嗣スルトキ、アルヒハ指血ヲシテ嗣書シ、アルヒハ舌血ヲシテ嗣書ス、アルヒハ油乳ヲモテカキ嗣法スル、トモニコレ嗣書ナリ、嗣セルモノ、得セルモ

ノトモニユレ佛嗣ナリ、

トハ、參本イハク、世人或信汝得吾皮肉骨髓而不信以指舌血等、未幾窟佛祖血脈者、乳臭氣而已、佛祖血脈、則奮來堆山積嶽、撞牆破壁、渾淪地也、生死去來、真血脈、汝何信一、棄擲自餘、設若嫌疑、合血、則得皮得髓、可一併棄擲、云云ト「ミルベシ、マタイハク、資書、輪相、關己名、師書、某甲新戒、師更親、書證契即通、是即合資師指血者、資曲躬又手、云生死事大、無常迅速、早諸佛祖命脈等、三唱、則師時探、嗣書、度與、云佛祖命脈等、三遍者、豈不是合舌血耶、而今有半合血全合血、表事者、空花開落耳、ト「ミルベシ」アニタダ指血舌血ノミナラシヤ、サラニ眼血耳血ヲシテ嗣書スベキノミ油乳ハ合油乳ナリ、嗣セルモノハ、能授者ナリ、

マコトニソレ佛祖トシテ現成スルトキ、嗣法カナラズ現成ス、現成スルトキ、期セザレトモキタリ、モトメザレドモ嗣法セル嗣祖オホシ、嗣法アルハカナラズ佛佛祖祖ナリ、第二十八祖西來ヨリユノカタ、佛道ニ嗣法アル宗旨ヲ東土ニ正聞スルナリ、ソレヨリサキハ、カ

ツタイマタキカザリシナリ、西天ノ論師法師等オヨハスシラサルトコロナリ、オヨビ十聖三賢ノ境界オヨバザルトコロ、三藏義學ノ咒術師等ハ、アルラント疑著スルニモオヨハス、カナシムヘシ、カレラ道器ナル人身ヲウケナガラ、イタヅラニ教綱ニマツハレテ、透脫ノ法ヲシラス、跳出ノ期ヲ期セサルコトヲ、カルカユヘニ學道ヲ審細ニスベキナリ、參究ノ志氣ヲモハラスヘキナリ、

トハ、佛祖ノ現成ハ嗣法ノ現成ナリ、ユヘニ期セザレトモキタリ、モトメザレトモ嗣法スルトイヘリ、參本イハク、三藏義學、只談毛色、不及真髓、咒術師者、非唯指、曼無繼、廣係、做咒術、流類、不遺枚舉、故涉典錄、且引名義集、

道元在宋ノトキ、嗣書ヲ禮拜スルコトヲエシニ、多般ノ嗣書アリキ、ソノナカニ惟一西堂トテ、天童ニ掛錫セシハ、越上ノ人事ナリ、前住廣福寺ノ堂頭ナリ、先師ト同郷人ナリ、先師ツチニイハク、境風ハ一西堂ニ問取スベシ、アルトモ西堂イハク、古蹟ノ可觀ハ人間ノ珍玩

ナリ、イクハクカ見來セル、道元イハク見來スクナシ、トキニ西堂イハク吾那裏ニ一軸ノ古蹟アリ、恁麼次第ナリ、與老兄看トイヒテ、携來ナミレハ嗣書ナリ、法眼下ノ嗣書ニテアリケルヲ、老宿ノ衣鉢ノナカヨリエタリケリ、惟一長老ノニハアテサリケリ、カレニカキタリシハ、

初祖摩訶迦葉、悟於釋迦牟尼佛、釋迦牟尼佛、悟迦葉佛、カクノコトクカキタリ、道元コレナミシニ、正嫡ノ正嫡ニ嗣法アルコトヲ決定信受ス、未曾見ノ法ナリ、佛祖ノ冥感シテ、兒孫ヲ護持スル時節ナリ、感激不勝ナリ、

雲門下ノ嗣書トテ、宗月長老ノ天童ノ首座職ニ充セシトキ、道元ニミセシハ、イマ嗣書ナウル人ノツギカミノ師、オヨビ西天東地ノ佛祖ナラヘツラキテ、ソノ下頭ニ嗣書ナウル人ノ名字アリ、諸佛祖ヨリ、直ニイマノ新祖師ノ名字ニツラヌルナリ、シカアレバ、如來ヨリ四十餘代トモニ新嗣ノ名字ヘキタレリ、タトエハ各各ノ新祖ニ

五 一 本 吾 ニ 作	ラ 一 本 ル ニ 作	師 一 本 子 ニ 作
----------------------------	----------------------------	----------------------------

サツケタルカコトシ、摩訶迦葉、阿難陀等ハ、餘門ノコトクニツラナレリ、トキニ道元宗月首座ニトフ、和尚イマ五家ノ宗派ナツラヌルニ、イササカ同異アリ、ソノコトクニ、西天ヨリ嫡々相嗣セラハ、ナンソ同異アランヤ、宗月イハクタトヒ同異ハルカナリトモ、タマサニ雲門山ノ佛ハカクノコトクナルト學スベシ、釋迦老師ナニニヨリテカ、尊重他ナル、悟道ニヨリテ尊重ナリ、雲門大師ナニヨリテカ、尊重他ナル、悟道ニヨリテ尊重ナリ、道元コノ説ナキクニ、イササカ領覽アリ、

トハ、境風ハ、境土ノ風俗カ、古蹟ハ、古人ノ墨蹟ナリ、可觀トハ、見物モノトイフ義ナリ、ミゴトナルヲキメテイフナリ、人間ノ珍玩トハ、人間ニテ得ガタキヲイフ、メワラシキ玩弄ナリ、甚麼ノ次第トハ、カヤフカヤフノ、ツツリヤフト云義ナリ、參本イハク、蓋斯嗣書爲牀、横書左右、餘如横張、繩而於其下頭、有新嗣、名字、蓋謂不傾、左右、故、道、如各授新祖者、トコレ非ナルヘシ、ナラベツラチテソノ下頭ニ嗣書ナウル人ノ名字アリトノミニテ、

左右ニ書スルトイヘル語ナシ、予カ衣蓋ノ中ニ、東華心越和尚ノ系譜一軸アリコノカキヤフハ、

○初祖達磨大師 六祖青原行思禪師 雲居同安

二祖慧可大師 五祖石頭 洞山乃至

三祖 四祖藥山 雲巖心越

カクノコトク次第セルナルベシ「アルヒハマタ

摩訶迦葉 佛陀難提 初祖達磨

阿難陀 婆須蜜多 二祖慧可

商那和修 彌遮迦 三祖

優婆毘多 提多迦 新祖

乃至

青原

石頭

カクノコトクナルベシ、ニヘニ摩訶迦葉阿難陀等ハ餘門ノ如クニツラナレリトイヘリ「雲門山ノ佛ハカクノゴトシトハ、タトヒ同異アルモ、雲

一本イ
ハクノ
三字ナ
シ

門山ノ亦如是ナルナリ、迦葉老師、雲門大師、トモニ悟道ナルガニヘニ尊重ナルナリ、コレツラナレルニアラス、ナラヘルニアラス、一圓相中ノ前面孔ノミナリ「領覽ハ、會得ナリ、

イマ江浙ニ大刹ノ主トアルハ、オホク臨濟雲門洞山等ノ嗣法ナリ、シカアルニ、臨濟ノ遠孫ト自稱スルヤカラ、ママニクハタツル不是アリ、イハク善智識ノ會下ニ參シテ、頂相一幅、法語一軸ヲ懇請シテ、嗣法ノ標準ニソナフ、シカアルニ、一類ノ狗子アリ、尊宿ノホトリニ、法語頂相等ヲ懇請シテ、カクシタクハフルコト、アマタアルニ、晩年ニオヨビテ、官家ニ陪錢シ、一院ヲ討得シテ、住持職ニ補スルトキハ、法語頂相ノ師ニ嗣法セス、當代ノ名譽ノトモカラ、アルヒハ王臣ニ親附ナル長老等ニ嗣法スルトキハ、得法ヲトハス、名譽ナムサホルノミナリ、カナシムベシ、末法惡時カクノコトクノ邪風アルコトナ、カクノコトクノヤカラノナカニ、イマタカツテ一人トシテモ、佛祖ノ道ヲ夢ニモ見聞セルアラス、オホヨソ法語頂相等ヲユルスコト

師一本
作

ハ、教家ノ講師、オヨビ在家ノ男女等ニモサツク、行者商客等ニモユ
ルスナリ、ソノムチ諸家ノ録ニアキラカナリ、アルヒハソノヒトニ
アラザルカ、ミタリニ嗣法ノ證據ヲソムニヨリテ、一軸ノ書ヲモ
トムルニ、有道ノイタムトコロナリトイヘトモ、ナマジヒニ援筆ス
ルナリ、シカノコトキノトキハ、古來ノ書式ニヨラス、イササカ嗣吾
ノヨシチカク、近來ノ法ハ、タタソノ師ノ會下ニテ得カスレハ、スナ
ハチカノ師ヲ師ト嗣法スルナリ、カツテソノ師ノ印ヲエザレトモ、
タダ入室上堂ニ咨參シテ、長連牀ニアルトモカラ、住院ノトキハ、ソ
ノ師承ヲ舉スルニイトマアラサレトモ、大事打開スルトキ、ソノ師
ヲ師トセルノミオホシ、

トハ、陪錢トハ、陪ハ、助也、益也、官ニ錢ヲイルレハ、ソノ質ニ一院ヲ官ヨ
リタマハルヲイフ「ナマシヒトハ、慈ナリ、慈、音銀、且也、心ニミタザルナリ、
カクスルコ、ロハナクレドモ、シヒテソノメルニハ、コレバカリハカキ
テアタユルトイフ義ナリ」カノ師ヲ師ト嗣法スルトハ、カノ師ヲ師トシ

テ嗣法スルナリ」ソノ師承ヲ舉スルニイトマアララストハ、カズオホキチ
イフ、イゾレノ長老ヲ師トセンカト、エラビミルニ、數オホケレバ、一決
ガタキナリ」大事打開スルトキ、ソノ師ヲ師トホルトハ、上ノソノ師ノ
會下ニテ得カスレハ、スナハチカノ師ヲ師ト嗣法スルトイフヲ承クタ
リ、大事打開スルトキ、ソノ師ヲ師トスルトナリ、參本譯文ニイハク、而
大事打開時、師其師、而已多矣、ト「コノ布置允當ナラス、參詣、マダクダラズ
モシ譯文セバ、大事打開時、其師、爲師、而已多矣、カクノゴトクナラシカ、近
來ノ法ハ、トイフヨリ下ハ、得カアレトモ、面授ナキヲエラフナリ、コレ法
語頂相ヲ懇請スルノ嗣法、マダ名譽ヲムサホルノ嗣法ヨリスグレタリ
トイヘドモ、シカアレトモ佛祖ノ嗣法ニハアラザルナリ、
マタ龍門佛眼禪師清遠和尚ノ遠孫ニテ、傳藏主トイフモノアリキ、
カノ傳藏主マダ嗣書ヲ帶セリ、嘉定ノハジメニ、隆禪上座日本國ノ
人ナリトイヘトモ、カノ傳藏主ヤマヒシケルニ、隆禪ヨク傳藏主ヲ
看病シケルニ、勤勞シキリナルニヨリテ、看病ノ勞ヲ謝センカタメ

ニ、嗣書ヲトリイタシテ、禮拜セシメケリ、ミガタキモノナリ、與備禮拜トイヒケリ、ソレヨリコノカタ、八年ノノチ、嘉定十六年癸未アキノコロ、道元ハジメテ天童山ニ寓止スルニ、隆禪上座チンコロニ傳藏主ニ請シテ、嗣書ヲ道元ニミセシ、ソノ嗣書ノ様ハ、七佛ヨリノチ臨濟ニイタルマテ、四十五祖ヲツラチカキテ、臨濟ヨリノチノ師ハ、一圓相ヲツクリテ、ソノナカニメクラシテ、法諱ト華字トヲウツシカケリ、新嗣ハオハリニ年月ノ下頭ニカケリ、臨濟下ノ尊宿ニ、カクノコトク不同アリトシルヘシ、

トハ、文處シルベシ、

先師天童堂頭、フカク人ノミダリニ、嗣法ヲ稱スルコトナイマシム、マコトニ先師ノ會ハ、ユレ古佛ノ會ナリ、蕩林ノ中興ナリ、ミツカラモマタラナル袈裟ヲカケス、芙蓉山ノ道楷禪師ノ衲法衣ツタハレリトイヘトモ、上堂陞座ニモチ并ス、オホヨソ住持職トシテ、マタラナル法衣カツテ一生ノウチニカケス、ユコロアルモ、モノシラサル

夷一本
遅ニ作
ル

モ、トモニホメキ、眞善知識ナリト尊重ス、先師古佛上堂スルニ、ツチニ諸方ナイマシメテイハク、近來オホク祖道ニ名ヲカレルヤカラ、ミタリニ法衣ヲ搭シ、長髮ヲユノミ、師號ニ署スルヲ出世ノ舟航トセリ、アハレムヘシ、ダレカコレヲスクハン、ウラムラクハ諸方長老無道心ニシテ、學道セサルコトヲ、嗣書嗣法ノ因縁ヲ見聞セルモノナホマレナリ、百千人中一箇也無、ユレ祖道陵夷ナリ、カクノコトク、ヨノツチニイマシムルニ、天下ノ長老ウラミス、シカアレハスナハチ、誠心辨道スルコトアラハ、嗣書アルコトヲ見聞スベシ、見聞スルコトアルハ、學道ナルベシ、

トハ、譽ハ、殊遇切音樹、國爾ニイハク、譽、位之表也、トノクラヲアアラハステイフ、餘文シルベシ、

臨濟ノ嗣書ハ、マツソノ名字ヲカキテ、某甲子ワレニ參ストモカキ、ワカ會ニキタレリトモカキ、入吾堂奥トモカキ、嗣吾トモカキテ、ツイデノゴトク、前代ヲツラヌルナリ、カレモイササカイヒキタレル

一本圖
ハノ二
字ナシ

法訓アリ、イハユル宗趣ハ嗣ハオハリハジメニカカハレス、タタ眞
善知識ヲ相見スル、的々ノ宗旨ナリ、臨濟ニハカクノユトクカケル
モアリ、マノアタリミシニヨリテシルス、

トハ、ソノ名字トハ師ノ名字ナリ、終始コレ嗣ナリ、ユヘニカ、ハレザ
ルナリ、相見スルトキ影像ニアラス、分明ナルカユヘニ的々ノ宗旨トイ
ヘリ、

了派藏主者、威武人也、今吾子也、德光參侍經山果和尚、經山嗣夾山勒、
勒嗣揚岐演、演嗣海會端、端嗣揚岐會、會嗣慈明圓、圓嗣汾陽照、照嗣首
山念、念嗣風穴沼、沼嗣南院顯、顯嗣興化莽、莽是臨濟高祖之長嫡也、
コレハ阿育王山佛照禪師德光、カキテ派無際ニアタフルヲ、天童ノ
住持ナリシトキ、小師僧知康、ヒソカニモチキタリテ、了然寮ニテ、道
元ニミセシ、トキニ大宋嘉定十七年甲申正月二十一日、ハシメテコ
レナミル、喜感イクソハクソ、スナハチ佛祖ノ冥感ナリ、焼香禮拜シ
テ披看ス、ユノ嗣書ヲ請出スルコトハ、去年七月ノコロ、師廣都寺、ヒ

似一本
圖ニ作
ル

ソカニ寂光堂ニテ道元ニカタレリ、道元チナミニ都寺ニトフ、如今
タレ人カコレヲ帶持セル、都寺イハク、堂頭老漢那裏有相似、ノチニ
請出チンコロニセハ、サタメテミスルコトアラン、道元ユノコトハ
チキキシヨリ、モトムルココロザシ日夜ニ休セス、ユノユヘニ今年
チンコロニ、小師ノ僧智康ヲ屈請シ、一片心チナゲテ請得セリシナ
リ、ソノカケル地ハ、白絹ノ表背セルニカク、表紙ハアカキ錦ナリ、軸
ハ玉ナリ、長九寸ハカリ、濶七尺餘ナリ、閑人ニハミセズ、道元スナハ
チ智康ヲ謝ス、サラニ即時ニ堂頭ニ參シテ焼香シ無際和尚ニ禮謝
ス、トキニ無際云、這一段事、少得見知、如今老兄知得、便是學道之實歸
也、トキニ道元喜感無勝、

トハ、相似ハ、相嗣ナリ、音相近カケレハ通用ス、文處シルベシ、

ノチニ、寶慶ノコロ、道元台山雁山等ニ雲遊スルツ井テニ、平田ノ萬
年寺ニイタル、トキノ住持ハ、福州ノ元鼎和尚ナリ、宗鑑長老退院ノ
ノチ、鼎和尚補ス、叢席チ一興セリ、人事ノツイテニ、ムカシヨリノ佛

一本テ
ノ下ニ
カノ字
アリ

祖ノ家風往來セシムルニ、大滄仰山ノ令嗣話ヲ舉スルニ、長老イハク、曾看我箇裏嗣書也否、道元イハク、イカニシテミルコトナエン、長老スナハチミツカラチテ、嗣書ヲササケテイハク、這箇ハタトヒ親人ナリトイヘトモ、タトヒ侍僧ノトシテヘタルトイヘトモ、コレナミセシメス、コレスナハチ佛祖ノ法訓ナリ、シカアレトモ、元鼎ヒゴロ出城シ、見知府ノタメニ、在城ノトキ、一夢ヲ感スルニイハク、大梅山法常禪師トオホシキ高僧アリテ、梅華一枝ヲサシアケテイハク、モシステニ船舷ヲユル實人アランニハ、華ヲオシムコトナカレトイヒテ、梅華ヲワレニアトフ、元鼎オホヘスシテ、夢中ニ吟シテイハク、未跨船舷好與三十棒、シカアルニ、不經五日與老兄相見、イハシヤ老兄ステニ船舷ニマタカリキタル、ユノ嗣書マタ梅華ノ綾ニカケリ、大梅ノオシフルトコロナラン、夢想ト符合スルユエニ、トリイタスナリ、老兄モシワレニ嗣法セントモトムヤ、タトヒモトムトモ、オシムヘキニアラス、道元信感オクトコロナシ、嗣書ヲ請スベシ

トイヘトモ、タタ焼香禮拜シテ、恭敬供養スルノミナリ、トキニ焼香侍者法寧トイフアリ、ハシメテ嗣書ヲミルトイヒキ、道元ヒソカニ思惟シキ、コノ一段ノ事、マコトニ佛祖ノ冥資ニアラサレハ、見聞ナホカタシ、邊地ノ愚人トシテ、ナニノサイハヒアリテカ、數番コレナミル、感涙霑袖、トキニ維摩室大舍堂等ニ閑闐無人ナリ、コノ嗣書ハ、落地梅綾ノシロキニカケリ、長九寸餘、關一尋餘ナリ、軸子ハ黃玉ナリ、表紙ハ錦ナリ、道元台山ヨリ天童ニカヘル、路程ニ大梅山護聖寺ノ且過ニ宿スルニ、大梅祖師キタリテ、開華セル一枝ノ梅華ヲサツクル靈夢ヲ感ス、祖鑒モトモ仰憑スルモノナリ、ソノ一枝華ノ縱横ハ一尺餘ナリ、梅華アニ優曇華ニアラザランヤ、夢中ト覺中ト、オナシク眞實ナルベシ、道元在宋ノアヒタ、販國ヨリノチ、イマタ人ニカタラス、

トハ、蕪音杏「往來ハ、問答ナリ」ヒゴロハ、サキニトイハンカゴトシ「見知府ハ、知府ニマミユルナリ、餘文シルベシ、